

【巻末資料】

移植後5年目の調査が終了したオキナワハマサンゴの
評価における詳細データ

目次

1. 生息環境に関する情報

- (1) 移植元における生息環境(地形等) p. 2
- (2) 移植先における生息環境(地形等) p. 4
- (3) 対照区における生息環境(地形等) p. 8
- (4) 移植元及び移植先における生息環境(水質) p. 12

2. 群体の状態に関する情報

- (1) 移植したオキナワハマサンゴの移植先での生息状況 p. 16
- (2) 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの生息状況 p. 37
- (3) 移植したオキナワハマサンゴの移植後の目視観察結果 p. 66
- (4) 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの目視観察結果 p. 87
- (5) オキナワハマサンゴの投影面積の詳細データ p. 104

3. 再生産に関する情報

- (1) 幼生の放出 p. 106
- (2) 幼生の形態 p. 107
- (3) 着生・変態 p. 108
- (4) 幼サンゴの成長 p. 109
- (5) その他の情報 p. 109

4. DNA解析に関する情報 p. 110

5. 嘉陽地区のオキナワハマサンゴ16群体の詳細について p. 111

1. 生息環境に関する情報

(1) 移植元における生息環境(地形等)

表1 移植元における生息環境(その1)

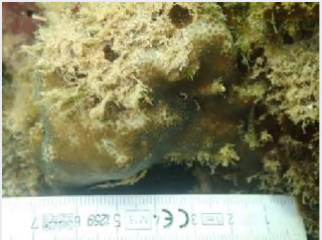

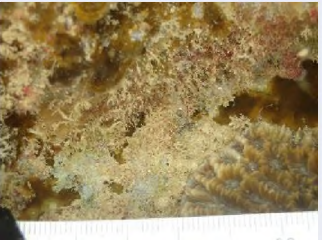








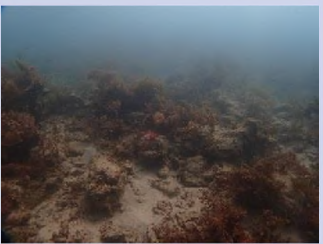

項目	移植元No.2	移植元No.15	移植元No.16	移植元No.17
移植日	平成30年7月27日	平成30年8月1日	平成30年7月30日	平成30年8月3日
移植元における 群体の状況 (H30.7.18-26)				
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属 ハマサンゴ属(塊状) 海藻類被度は25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はキクメイシ属 ハマサンゴ属、ミドリイシ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はキクメイシ属 ハマサンゴ属、アナサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属 アナサンゴ属、キクメイシ属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5~25%未満
地形・底質 水深	礁池 砂礫/岩盤 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/礫 D. L. -1m程度	礁斜面 砂礫/岩盤 D. L. -2m程度
生息位置 の状況				
波当たり	通常時は静穏~0.5m程度であり、 砕波するような波当たりが強い状 況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、 砕波するような波当たりが強い状 況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、 砕波するような波当たりが強い状 況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、 砕波するような波当たりが強い状 況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考	生息場所は岩盤(20%)が存在			

表1 移植元における生息環境(その2)

項目	移植元No.18	移植元No.19	移植元No.20	移植元No.22	移植元No.23
移植日	平成30年7月31日	平成30年7月31日	平成30年8月3日	平成30年8月3日	平成30年8月4日
移植元における 群体の状況 (H30.7.18)					
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ 属アナサンゴ属、キクメイシ 属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ 属、アナサンゴ属、キクメイシ 属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ 属、アナサンゴ属、キクメイシ 属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ 属、ハマサンゴ属、コモンサ ンゴ属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はコモンサンゴ属、 ハマサンゴ属、キクメイシ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満
地形・水深	礁斜面 砂礫／岩盤 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤／転石／砂礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤／転石／砂礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤／礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤／礫 D. L. -3m程度
生息位置 の状況					
波当たり	通常時は静穏~0.5m程 度であり、砕波するような 波当たりが強い状況は確 認されていない	通常時は静穏~0.5m程 度であり、砕波するような 波当たりが強い状況は確 認されていない	通常時は静穏~0.5m程 度であり、砕波するような 波当たりが強い状況は確 認されていない	通常時は静穏~0.5m程 度であり、砕波するような 波当たりが強い状況は確 認されていない	通常時は静穏~0.5m程 度であり、砕波するような 波当たりが強い状況は確 認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じ る程度	通常時は弱い流れを感じ る程度	通常時は弱い流れを感じ る程度	通常時は弱い流れを感じ る程度	通常時は弱い流れを感じ る程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考					

(2) 移植先における生息環境(地形等)

① 移植したサンゴ

表2 移植先における生息環境(その1)

項目	移植先No.2	移植先No.15	移植先No.16	移植先No.17
種別生息状況	サンゴ類被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属(塊状)、キクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属、ハマサンゴ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属、ハマサンゴ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5~25% 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5~25%未満 主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満
地形・水深	礁池 岩盤/礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂 D. L. -1m程度	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度
生息位置の状況				
波当たり	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考				

表2 移植先における生息環境(その2)

項目	移植元No.18	移植元No.19	移植元No.20	移植元No.22	移植元No.23
種別生息状況	サンゴ被度は5~25% 主な出現種はトゲキクメイシ属、ハマサンゴ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5~25% 主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5~25% 主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5~25% 主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満	サンゴ被度は5~25% 主な出現種はハマサンゴ属、コモンサンゴ属、トゲキクメイシ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は5%未満
地形・水深	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤/礫 D. L. -3m程度	礁斜面 岩盤/礫 D. L. -3m程度
生息位置の状況					
波当たり	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏~0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考					

②移植先に元々生息していたサンゴ

表3 移植先に元々生息していたサンゴの生息環境(その1)

項目	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。1	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。2	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。3	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。4
種別生息状況	主な出現種はハマサンゴ属、ミドリイシ属、トゲキクメイシ属	主な出現種はハマサンゴ属、ミドリイシ属、トゲキクメイシ属	主な出現種はハマサンゴ属、ミドリイシ属、トゲキクメイシ属	主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、トゲキクメイシ属
地形・水深	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度
生息位置の状況				
備考				
項目	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。5	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。6	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。7	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。8
種別生息状況	主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属	主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、コモンサンゴ属	主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、トゲキクメイシ属	主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属
地形・水深	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁池 砂礫/岩盤 D. L. -2m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度
生息位置の状況				
備考				

表3 移植先に元々生息していたサンゴの生息環境(その2)

項目	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。 1	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。 2	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。 3	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。 4
種別生息状況	主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、コモンサンゴ属	主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、ハナヤサイサンゴ属	主な出現種はハマサンゴ属、コモンサンゴ属、キクメイシ属	主な出現種はミドリイシ属、ハナヤサイサンゴ属、ハマサンゴ属
地形・水深	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁斜面 砂礫/岩盤 D. L. -2m程度	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度	礁斜面 岩盤/砂礫 D. L. -2m程度
生息位置の状況				
備考				

(3) 対照区における生息環境(地形等)

表4 対照区における生息環境(その1)

項目	嘉陽No.1	嘉陽No.2	嘉陽No.3	嘉陽No.4
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、コモンサンゴ属、アナサンゴモドキ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は0%	サンゴ被度は10% 主な出現種はコモンサンゴ属、ハマサンゴ属、アナサンゴモドキ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は0%未満	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、アナサンゴ属、アナサンゴモドキ属 海藻類被度は5%未満 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、トゲキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%
地形・水深	礁池 岩盤/砂 D. L. -1m程度	礁池 砂/岩盤 D. L. -1m程度	礁池 砂礫/岩盤 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度
生息位置の状況				
波当たり	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考				

表4 対照区における生息環境(その2)

項目	嘉陽No.5	嘉陽No.6	嘉陽No.7	嘉陽No.8
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はアナサンゴ属、ハマサンゴ属、ハナガササンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種は、コモンサンゴ属、アナサンゴモドキ属、ミドリイシ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハナガササンゴ属、アナサンゴ属、ハマサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、アナサンゴモドキ属、キクメイシ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%
地形・水深	礁池 砂／岩盤 D. L. -1m程度	礁池 砂／岩盤 D. L. -1m程度	礁池 砂／岩盤 D. L. -1m程度	礁池 砂／岩盤 D. L. -1m程度
生息位置の状況				
波当たり	通常時は静穏～0.5m程度であり、碎波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、碎波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、碎波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、碎波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考				

表4 対照区における生息環境(その3)

項目	嘉陽No.9	嘉陽No.10	嘉陽No.11	嘉陽No.12
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、アナサンゴモドキ属、キクメイシ属、アザミサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、バラバットサンゴ属、トゲキクメイシ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はコモンサンゴ属、ハマサンゴ属、トゲキクメイシ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属、コモンサンゴ属、ハマサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%
地形・水深	礁池 岩盤/砂 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度
生息位置の状況				
波当たり	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考				

表4 対照区における生息環境(その4)

項目	嘉陽No.13	嘉陽No.14	嘉陽No.15	嘉陽No.16
種別生息状況	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はコモンサンゴ属、ハマサンゴ属、トゲキクメイシ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はハマサンゴ属、キクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はトゲキクメイシ属、コモンサンゴ属、ハマサンゴ属 海藻類被度は30% 海草類被度は0%	サンゴ被度は5%未満 主な出現種はキクメイシ属、コカメノコキクメイシ属、コモンサンゴ属 海藻類被度は15% 海草類被度は5%未満
地形・水深	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度	礁池 岩盤/砂礫 D. L. -1m程度
生息位置の状況				
波当たり	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない	通常時は静穏～0.5m程度であり、砕波するような波当たりが強い状況は確認されていない
流れの状況	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度	通常時は弱い流れを感じる程度
食害生物	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
付着藻類	確認なし	確認なし	確認なし	確認なし
備考				

(4) 移植先および対照区における生息環境(水質)

表5 移植先及び対照区における生息環境(水質:水温、流速)(その1)

項目	水温(°C)												流速(cm/s)											
	③-A			③-B			④			⑦			③-A			③-B			④			⑦		
	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値
H30.7	28.5	30.7	26.4	28.2	30.2	26.6	28.6	30.3	26.3	28.3	29.2	26.2	3.3	9.1	0.3	3.5	6.9	0.5	3.7	7.3	0.5	3.5	7.9	0.3
H30.8	28.9	30.7	27.7	28.7	30.0	27.7	28.7	29.7	27.5	28.6	29.6	27.7	4.0	8.8	1.2	3.8	7.9	1.6	3.0	9.2	0.4	3.5	9.0	0.9
H30.9	29.4	31.1	28.2	29.4	31.0	28.5	29.2	30.7	28.4	29.1	29.8	28.5	3.3	7.3	1.1	2.8	5.4	0.6	2.7	7.6	0.3	2.6	4.7	0.8
H30.10	25.5	27.1	23.7	25.6	26.8	23.9	25.7	26.6	24.1	25.9	26.7	24.5	3.2	5.7	1.1	3.2	5.7	0.7	3.6	14.3	0.2	3.3	5.9	0.8
H30.11	25.8	27.8	23.6	26.0	27.1	24.5	25.4	26.1	24.3	25.9	26.6	24.8	4.0	7.1	1.2	4.3	7.2	0.6	3.3	11.1	0.2	3.7	7.8	0.4
H30.12	24.4	25.7	23.1	24.6	25.5	23.6	23.9	25.5	21.6	24.5	25.5	23.5	3.6	10.5	0.6	3.8	8.6	1.1	3.3	10.2	0.6	3.3	9.5	0.0
H31.1	21.8	23.6	20.1	22.2	23.5	20.6	21.8	23.2	20.3	22.6	23.6	21.8	2.9	7.0	0.2	3.3	7.6	1.1	3.8	8.3	0.7	3.6	7.6	1.1
H31.2	22.3	23.8	20.2	22.5	23.7	20.6	22.0	23.6	19.8	22.5	23.6	21.5	4.8	9.2	2.1	5.1	9.5	2.7	3.8	10.3	0.4	4.8	7.7	1.6
H31.3	22.5	24.2	21.3	22.8	24.0	21.9	22.4	23.6	20.7	22.8	23.8	22.2	4.3	7.5	1.3	4.4	9.9	2.2	3.1	7.1	0.1	4.6	8.4	1.2
H31.4	23.3	26.1	20.9	23.3	25.5	21.4	23.6	25.9	21.0	23.8	24.7	22.2	4.1	6.9	1.8	4.1	6.8	1.3	3.6	13.3	0.1	2.8	8.8	0.2
R1.5	24.9	26.7	23.7	24.7	26.6	23.9	24.6	26.0	23.4	24.6	25.7	23.6	2.2	11.2	0.1	3.6	14.8	0.2	3.7	13.2	0.1	1.7	8.3	0.1
R1.6	25.9	29.0	24.4	25.8	28.8	24.6	25.5	28.8	23.9	25.7	27.5	24.3	1.7	21.8	0.0	2.2	28.7	0.1	3.5	35.3	0.0	2.1	13.8	0.1
R1.7	28.2	31.9	25.7	28.0	31.7	25.7	27.5	30.9	25.1	27.7	30.4	25.7	1.7	8.5	0.1	2.4	13.9	0.0	2.5	15.8	0.1	1.5	7.1	0.1
R1.8	29.5	31.6	28.2	29.4	31.4	28.2	29.7	31.4	28.9	29.6	30.5	29.0	2.8	22.4	0.1	3.7	23.3	0.2	5.8	30.2	0.1	2.2	10.0	0.2
R1.9	28.3	31.3	24.7	28.3	31.3	24.5	28.2	30.9	25.7	28.2	30.2	25.6	4.2	51.3	0.1	5.0	60.3	0.2	8.3	74.8	0.1	3.4	46.1	0.0
R1.10	27.3	29.8	25.1	27.3	29.2	25.1	27.3	29.5	25.6	27.4	28.8	26.2	2.7	27.0	0.1	3.9	39.1	0.0	5.2	44.2	0.2	2.3	22.0	0.1
R1.11	25.1	26.8	23.3	25.3	26.5	23.6	25.1	26.6	23.2	25.3	26.4	24.2	3.3	16.1	0.2	5.0	27.9	0.2	5.0	23.5	0.1	2.4	12.0	0.1
R1.12	23.1	24.8	21.2	23.4	24.8	21.0	23.1	24.8	20.9	23.4	24.7	22.5	3.5	21.7	0.0	4.9	29.2	0.0	4.7	26.5	0.1	2.4	12.6	0.2
R2.1	22.1	24.2	17.7	22.4	23.7	18.2	21.9	23.6	17.0	22.7	23.5	21.0	2.0	7.0	0.1	3.1	14.2	0.1	2.9	11.6	0.0	2.0	6.7	0.0
R2.2	20.6	23.5	16.8	20.9	23.0	17.7	20.7	23.2	16.9	21.2	22.7	20.1	1.9	8.0	0.1	2.9	12.8	0.1	4.6	18.1	0.1	1.9	7.5	0.0
R2.3	21.8	24.0	19.5	21.9	24.0	19.7	21.7	23.8	18.6	22.0	23.0	21.0	1.9	6.2	0.0	2.5	9.9	0.1	3.7	19.4	0.1	2.3	7.5	0.1
R2.4	21.8	24.5	20.0	21.9	24.3	19.5	21.8	23.6	18.5	22.1	22.9	21.1	1.8	11.2	0.1	2.3	11.1	0.0	3.3	11.3	0.1	1.5	6.7	0.0
R2.5	23.9	26.8	21.9	23.8	26.4	22.1	23.8	26.9	22.0	23.9	25.4	22.2	1.7	8.1	0.0	2.8	14.1	0.1	2.8	13.1	0.0	1.6	7.5	0.1
R2.6	26.8	29.3	24.5	26.6	29.4	24.5	25.9	28.6	24.2	26.2	27.6	24.7	1.7	6.5	0.0	2.4	8.9	0.1	2.5	11.8	0.1	1.5	8.0	0.0
R2.7	28.5	31.3	26.1	28.2	31.0	26.1	28.0	30.7	25.8	28.0	29.7	26.1	1.5	7.7	0.0	2.0	5.8	0.1	2.3	10.4	0.0	1.5	7.1	0.0
R2.8	29.6	32.6	27.4	29.5	32.1	27.7	29.4	31.5	27.6	29.4	31.2	27.9	2.7	60.8	0.1	3.1	62.3	0.0	5.3	67.2	0.1	2.6	52.3	0.1
R2.9	28.7	31.4	27.1	28.7	31.3	27.1	28.5	31.1	27.1	28.6	29.9	27.5	3.4	56.2	0.1	4.0	64.5	0.0	5.2	56.9	0.1	3.0	64.7	0.1
R2.10	27.5	29.5	25.7	27.6	29.3	25.9	27.3	28.9	24.8	27.5	28.6	26.2	2.5	25.8	0.1	3.3	34.8	0.1	4.4	30.7	0.1	2.3	16.3	0.0
R2.11	25.5	27.6	23.7	25.8	27.2	23.9	25.5	27.3	22.8	25.8	27.1	24.9	2.6	10.2	0.1	4.7	29.4	0.1	5.7	19.9	0.1	2.4	8.9	0.2
R2.12	23.4	25.1	19.4	23.8	25.2	20.1	23.5	25.0	20.7	24.0	25.2	22.8	2.7	11.9	0.0	4.6	25.3	0.0	6.8	26.7	0.1	2.8	11.8	0.2

表5 移植先及び対照区における生息環境(水質:水温、流速)(その2)

項目	水温(°C)												流速(cm/s)											
	③-A			③-B			④			⑦			③-A			③-B			④			⑦		
	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値
R3.1	21.6	23.4	18.7	22.1	23.6	18.7	21.6	23.4	18.5	22.5	23.5	21.1	2.4	10.4	0.0	4.0	27.0	0.0	5.0	18.3	0.1	5.0	12.6	0.2
R3.2	21.4	23.2	17.4	21.7	22.8	18.1	21.6	22.9	18.5	22.0	22.7	20.5	2.9	47.2	0.0	5.1	46.8	0.1	6.2	40.7	0.1	3.0	17.1	0.1
R3.3	22.3	24.3	20.6	22.4	24.1	20.3	22.3	24.4	20.5	22.3	23.4	21.6	2.3	16.5	0.1	3.8	34.6	0.2	4.2	25.2	0.0	1.9	13.7	0.1
R3.4	23.0	25.7	21.4	23.0	25.6	22.2	22.9	24.4	21.7	23.0	23.9	22.2	4.5	35.8	0.2	4.9	47.5	0.1	8.2	51.4	0.1	2.9	24.6	0.0
R3.5	25.1	28.8	22.1	24.8	28.4	22.7	24.8	28.5	22.7	24.9	26.7	23.0	2.0	7.9	0.1	2.7	11.0	0.2	3.1	13.1	0.0	1.8	7.3	0.0
R3.6	26.1	29.1	24.6	26.0	28.7	24.7	25.8	28.7	23.8	25.9	27.4	24.7	1.7	6.1	0.1	2.3	9.4	0.1	3.0	12.8	0.0	1.7	10.3	0.1
R3.7	28.2	31.2	24.9	28.0	30.7	25.0	28.0	30.7	24.9	28.0	29.6	25.1	3.3	33.9	0.1	4.1	32.1	0.1	8.4	47.4	0.1	3.0	17.4	0.0
R3.8	28.5	31.0	25.6	28.3	30.5	25.6	28.3	30.6	25.6	28.2	29.5	26.4	2.4	12.6	0.1	2.8	13.6	0.1	4.0	17.7	0.0	1.3	10.8	0.0
R3.9	29.4	31.6	27.9	29.3	31.2	27.7	29.0	31.3	27.6	29.0	30.1	28.1	3.5	38.6	0.1	3.9	35.6	0.1	5.6	39.9	0.1	2.3	18.5	0.1
R3.10	27.4	30.1	24.3	27.6	30.0	24.7	27.5	29.6	24.9	27.7	29.4	25.9	3.6	29.9	0.1	4.6	41.4	0.3	7.9	42.6	0.2	2.9	21.6	0.1
R3.11	24.8	27.1	22.0	25.3	27.2	22.7	24.9	26.5	22.6	25.5	26.4	24.4	2.1	11.0	0.1	3.9	23.2	0.2	4.9	23.0	0.0	2.6	8.6	0.0
R3.12	22.8	25.0	19.9	23.2	25.1	20.7	22.8	24.8	20.3	23.4	24.8	22.1	2.3	12.8	0.1	4.8	24.7	0.1	4.2	17.5	0.1	2.3	7.8	0.0
R4.1	21.0	22.6	18.5	21.4	22.9	19.1	21.4	22.7	19.1	21.9	22.7	21.1	2.2	12.5	0.1	3.1	17.5	0.0	3.7	19.6	0.1	1.9	9.1	0.1
R4.2	21.3	23.1	19.0	21.7	22.9	19.6	21.3	22.7	18.8	21.8	22.9	20.6	2.1	11.4	0.0	3.4	24.9	0.0	4.9	26.4	0.5	2.1	12.5	0.1
R4.3	22.0	24.1	19.9	22.1	24.3	20.4	22.0	23.4	20.3	22.1	23.1	21.4	1.8	7.6	0.0	3.2	12.2	0.1	4.7	19.5	0.1	1.8	7.3	0.0
R4.4	23.3	26.1	21.4	23.2	25.5	21.6	23.2	26.9	20.9	23.3	25.8	21.5	2.7	26.0	0.0	4.4	33.6	0.1	5.6	44.0	0.0	1.9	21.6	0.0
R4.5	24.1	27.4	22.6	24.1	27.0	23.0	24.0	26.3	22.6	24.1	25.1	23.1	1.8	9.0	0.1	2.7	14.7	0.1	3.1	15.1	0.1	1.3	6.0	0.0
R4.6	26.0	30.0	23.7	25.8	29.6	23.7	25.3	29.1	23.6	25.5	28.9	23.9	1.7	7.2	0.1	2.1	8.1	0.1	2.7	11.9	0.0	1.0	4.7	0.0
R4.7	28.3	31.9	24.6	27.9	30.8	24.9	27.4	30.3	24.4	27.6	29.6	24.9	2.0	21.7	0.0	2.7	23.4	0.1	4.2	44.3	0.1	1.4	10.1	0.0
R4.8	29.9	32.6	25.9	29.6	32.2	25.9	29.4	32.0	26.1	29.5	30.9	26.5	1.7	10.1	0.1	2.1	14.9	0.1	3.0	23.4	0.1	1.0	5.7	0.1
R4.9	29.0	30.6	27.9	28.9	30.5	27.9	28.8	30.0	27.8	28.9	29.7	28.2	2.8	31.4	0.2	3.3	39.5	0.1	6.0	60.5	0.4	2.0	23.5	0.0
R4.10	27.5	30.4	24.4	27.6	30.1	24.3	27.5	29.5	25.1	27.7	29.4	25.8	2.3	12.4	0.0	4.1	18.5	0.1	5.0	19.2	0.1	2.9	9.7	0.1
R4.11	25.3	26.6	23.9	25.5	26.2	24.0	25.4	26.3	24.3	25.5	26.0	24.8	1.8	10.3	0.1	3.5	14.4	0.3	6.0	20.9	0.3	1.9	7.6	0.1
R4.12	22.6	25.5	18.0	23.1	25.3	18.8	23.0	25.4	18.7	23.4	25.3	21.1	2.5	15.3	0.0	4.2	20.3	0.1	6.1	22.9	0.3	2.6	14.2	0.0
R5.1	21.5	23.6	18.5	22.0	23.4	19.0	21.7	23.0	18.2	22.3	23.2	21.3	2.1	7.7	0.0	2.8	12.5	0.1	4.3	19.1	0.2	2.0	10.8	0.0
R5.2	21.5	23.2	19.4	21.8	22.9	19.3	21.5	22.9	19.9	21.9	22.6	21.1	2.1	7.6	0.1	3.7	13.7	0.2	4.7	19.6	0.0	2.2	9.5	0.2
R5.3	21.8	24.8	18.0	21.8	24.3	19.6	21.7	23.2	18.2	21.8	22.9	21.4	1.9	6.5	0.0	3.0	11.0	0.2	4.2	16.3	0.0	2.0	6.7	0.2
R5.4	23.0	25.6	20.6	22.9	25.4	21.4	22.9	25.2	20.8	22.9	24.2	21.4	2.4	24.9	0.1	3.5	23.9	0.1	4.8	26.0	0.1	1.7	10.0	0.0
R5.5	24.1	26.9	22.2	24.1	26.4	22.6	24.1	25.8	22.5	24.0	25.7	22.9	4.3	40.8	0.0	4.9	44.7	0.2	7.6	54.7	0.1	2.6	25.0	0.1
R5.6	26.3	29.1	23.8	26.1	28.5	23.6	25.9	29.6	24.4	26.0	28.3	24.6	5.1	88.2	0.1	4.5	64.3	0.1	5.8	44.3	0.0	2.3	23.7	0.0
R5.7	29.1	31.3	26.9	28.9	31.0	26.9	28.9	31.6	25.4	28.9	30.3	27.1	3.1	32.8	0.0	4.0	26.9	0.1	6.7	36.5	0.1	3.7	16.9	0.2

表5 移植先及び対照区における生息環境(水質:塩分、濁度)(その1)

項目	塩分 (PSU)												濁度 (FTU)											
	③-A			③-B			④			⑦			③-A			③-B			④			⑦		
	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値
H30.7	34.5	34.5	34.2	34.5	34.6	34.4	34.3	34.7	33.9	34.4	34.5	34.0	0.3	0.7	0.1	0.3	0.7	0.0	0.4	1.2	0.0	0.2	0.5	0.1
H30.8	34.4	34.6	33.9	34.4	34.5	34.1	34.2	34.5	33.3	34.3	34.5	33.3	0.3	0.9	0.0	0.3	0.7	0.0	0.5	1.0	0.1	0.2	0.4	0.1
H30.9	34.3	34.4	34.0	34.3	34.4	34.0	34.2	34.4	34.1	34.3	34.3	34.1	0.2	0.5	0.0	0.2	0.4	0.1	0.5	1.0	0.1	0.2	0.8	0.1
H30.10	34.2	34.5	33.6	34.3	34.5	33.9	34.2	34.5	33.6	34.3	34.6	33.8	0.3	0.9	0.0	0.3	0.8	0.0	0.5	1.2	0.2	0.3	0.9	0.1
H30.11	34.5	34.6	34.1	34.5	34.6	34.4	34.4	34.6	33.9	34.5	34.6	34.2	0.3	0.8	0.0	0.3	0.8	0.1	0.5	0.9	0.1	0.2	0.3	0.1
H30.12	34.6	34.7	34.4	34.6	34.7	34.4	34.5	34.6	34.1	34.6	34.7	34.1	0.3	0.9	0.1	0.2	0.6	0.0	0.6	1.7	0.2	0.2	0.4	0.1
H31.1	34.7	34.8	34.1	34.7	34.8	32.6	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.6	0.3	0.6	0.1	0.2	0.5	0.1	0.4	1.0	0.1	0.1	0.3	0.1
H31.2	34.7	34.8	34.3	34.7	34.8	34.5	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.4	0.2	0.8	0.1	0.2	1.2	0.1	0.6	3.0	0.1	0.2	0.5	0.1
H31.3	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.6	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.6	0.3	0.7	0.1	0.2	0.8	0.1	0.4	1.3	0.1	0.2	0.3	0.1
H31.4	34.7	34.8	34.5	34.7	34.8	34.4	34.7	34.9	34.3	34.7	34.8	34.2	0.3	0.6	0.2	0.3	0.9	0.1	0.3	1.0	0.1	0.3	0.5	0.1
R1.5	34.6	34.8	33.9	34.6	34.7	33.8	34.6	34.8	34.3	34.6	34.8	34.2	0.3	2.1	0.1	0.3	0.9	0.1	0.4	1.3	0.1	0.3	1.3	0.1
R1.6	34.0	34.6	32.6	34.1	34.6	32.3	34.3	34.7	33.2	34.2	34.7	33.1	0.8	12.4	0.2	0.6	5.3	0.1	0.6	4.6	0.1	0.3	1.5	0.1
R1.7	34.1	34.4	32.6	34.1	34.4	32.4	34.2	34.5	33.4	34.1	34.3	33.4	0.6	4.3	0.2	0.5	3.1	0.2	0.3	1.9	0.1	0.2	0.5	0.2
R1.8	34.2	34.4	32.9	34.2	34.4	33.1	34.1	34.4	32.4	34.1	34.3	32.6	0.6	5.5	0.2	0.5	6.0	0.1	0.4	2.5	0.1	0.4	1.7	0.2
R1.9	34.3	34.6	33.4	34.3	34.6	33.7	34.1	34.5	32.8	34.1	34.4	33.2	0.8	15.2	0.1	0.8	15.3	0.1	0.3	5.0	0.0	0.3	1.4	0.1
R1.10	34.4	34.5	33.0	34.4	34.6	32.8	34.3	34.5	32.8	34.2	34.5	32.3	0.3	4.1	0.1	0.3	2.8	0.1	0.3	2.0	0.1	0.3	1.5	0.1
R1.11	34.5	34.7	33.8	34.5	34.6	34.2	34.5	34.6	34.1	34.5	34.8	33.9	0.4	1.5	0.1	0.3	1.2	0.1	0.4	1.6	0.1	0.3	0.8	0.1
R1.12	34.7	34.8	34.5	34.7	34.8	34.5	34.7	34.8	34.5	34.7	34.8	34.5	0.3	0.9	0.1	0.2	0.5	0.1	0.3	1.3	0.1	0.2	0.5	0.1
R2.1	34.7	34.9	34.3	34.7	34.9	34.4	34.7	34.9	34.1	34.7	34.8	34.1	0.3	0.8	0.0	0.2	0.8	0.0	0.3	1.6	0.1	0.1	1.0	0.1
R2.2	34.8	34.9	34.7	34.8	35.0	34.7	34.8	35.1	34.5	34.8	34.8	34.6	0.1	0.5	0.1	0.1	0.6	0.0	0.3	1.2	0.1	0.1	0.3	0.0
R2.3	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.6	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.5	0.2	0.8	0.0	0.2	0.9	0.1	0.3	1.2	0.1	0.1	0.4	0.0
R2.4	34.8	34.9	34.5	34.8	34.9	34.6	34.8	34.9	34.6	34.8	34.8	34.7	0.2	0.6	0.1	0.2	0.7	0.1	0.2	0.6	0.1	0.1	0.3	0.1
R2.5	34.5	34.9	33.4	34.5	34.8	33.4	34.4	34.9	33.4	34.4	34.8	33.7	0.3	1.2	0.1	0.3	0.9	0.1	0.3	1.2	0.1	0.2	0.8	0.1
R2.6	34.2	34.6	33.1	34.2	34.6	32.8	34.3	34.6	33.0	34.2	34.6	33.4	0.4	1.5	0.2	0.4	2.6	0.2	0.2	1.0	0.1	0.2	0.9	0.1
R2.7	34.1	34.4	32.7	34.1	34.3	33.2	34.1	34.4	33.1	34.1	34.3	33.8	0.4	1.5	0.1	0.4	1.0	0.1	0.2	1.0	0.0	0.2	0.6	0.1
R2.8	34.2	34.5	32.4	34.2	34.5	32.4	34.1	34.5	32.4	34.1	34.4	32.4	0.9	40.6	0.1	0.6	15.2	0.1	0.8	10.7	0.0	0.4	4.5	0.1
R2.9	34.1	34.5	32.8	34.2	34.4	32.9	34.2	34.5	32.9	34.1	34.3	33.5	0.4	0.8	0.2	0.3	1.0	0.1	0.3	0.8	0.1	0.2	0.6	0.1
R2.10	34.6	34.8	33.6	34.6	34.7	33.6	34.5	34.7	33.2	34.4	34.7	32.8	0.4	4.9	0.1	0.4	6.2	0.1	0.4	3.7	0.1	0.3	2.2	0.1
R2.11	34.7	34.8	34.6	34.7	34.8	34.6	34.7	34.8	34.4	34.7	34.7	34.6	0.4	1.5	0.1	0.2	0.9	0.1	0.4	1.7	0.1	0.2	0.8	0.1
R2.12	34.8	34.9	34.2	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.3	34.7	34.8	34.5	0.3	2.2	0.1	0.2	0.6	0.1	0.3	1.8	0.1	0.2	0.9	0.1

表5 移植先及び対照区における生息環境(水質:塩分、濁度)(その2)

項目	塩分(PSU)												濁度(FTU)											
	③-A			③-B			④			⑦			③-A			③-B			④			⑦		
	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値
R3.1	34.8	34.9	34.5	34.8	34.9	34.6	34.8	34.9	34.1	34.7	34.8	33.7	0.3	1.2	0.1	0.2	0.5	0.1	0.3	1.2	0.1	0.1	0.7	0.0
R3.2	34.8	34.9	34.5	34.8	34.9	34.6	34.8	34.9	34.3	34.7	34.8	34.3	0.4	3.9	0.1	0.3	3.8	0.1	0.3	3.2	0.1	0.2	3.0	0.1
R3.3	34.8	34.9	34.4	34.8	34.9	34.6	34.7	34.9	34.1	34.7	34.8	34.3	0.3	1.8	0.1	0.2	1.6	0.1	0.2	1.1	0.1	0.2	0.6	0.1
R3.4	34.7	34.9	34.1	34.7	34.9	34.3	34.7	34.8	33.8	34.7	34.8	33.8	0.7	7.5	0.1	0.6	7.8	0.1	0.4	8.4	0.1	0.5	5.5	0.0
R3.5	34.6	35.0	33.8	34.6	34.8	34.0	34.6	34.9	34.0	34.6	34.9	34.1	0.4	1.0	0.1	0.2	0.7	0.1	0.2	0.6	0.1	0.1	0.3	0.1
R3.6	34.1	34.5	32.5	34.1	34.5	32.7	34.2	34.7	33.2	34.2	34.5	33.5	0.7	19.1	0.1	0.4	10.4	0.1	0.2	1.9	0.1	0.2	5.1	0.1
R3.7	34.0	34.4	32.9	34.1	34.3	33.0	34.0	34.4	33.3	33.9	34.2	33.2	0.8	4.9	0.1	0.5	3.7	0.1	0.6	13.0	0.1	0.4	2.2	0.1
R3.8	34.3	34.5	33.5	34.3	34.5	33.8	34.2	34.5	33.4	34.2	34.4	33.9	0.3	1.4	0.1	0.3	1.0	0.1	0.2	1.0	0.0	0.1	0.6	0.1
R3.9	34.4	34.5	34.1	34.3	34.4	34.0	34.3	34.5	33.8	34.3	34.4	34.0	0.4	2.4	0.1	0.5	2.5	0.1	0.3	2.6	0.1	0.4	2.7	0.0
R3.10	34.5	34.7	34.2	34.5	34.6	34.2	34.5	34.7	34.0	34.5	34.6	34.1	0.4	3.7	0.1	0.4	3.3	0.1	0.4	5.5	0.1	0.3	2.7	0.1
R3.11	34.5	34.7	34.0	34.5	34.7	34.3	34.5	34.7	33.9	34.5	34.6	34.3	0.4	2.2	0.1	0.3	2.1	0.1	0.4	1.6	0.1	0.1	0.5	0.1
R3.12	34.6	34.8	34.2	34.7	34.8	34.4	34.6	34.8	34.3	34.6	34.7	34.4	0.4	1.5	0.1	0.2	0.6	0.1	0.3	1.2	0.1	0.2	0.5	0.1
R4.1	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.4	34.7	34.8	34.1	34.7	34.7	34.1	0.3	1.6	0.1	0.2	1.2	0.1	0.2	2.3	0.1	0.1	0.6	0.1
R4.2	34.6	34.8	34.2	34.6	34.7	34.3	34.6	34.7	34.1	34.6	34.7	34.4	0.3	1.4	0.1	0.2	1.3	0.1	0.2	1.3	0.1	0.1	0.8	0.1
R4.3	34.6	34.8	34.1	34.6	34.7	34.1	34.5	34.7	33.7	34.5	34.7	33.7	0.3	1.4	0.1	0.2	1.2	0.1	0.3	1.9	0.1	0.2	0.9	0.1
R4.4	34.6	34.8	34.3	34.7	34.8	34.5	34.6	34.7	33.6	34.6	34.7	34.0	0.4	4.1	0.1	0.3	3.6	0.1	0.4	4.1	0.1	0.2	2.3	0.1
R4.5	34.3	34.8	33.0	34.3	34.7	33.4	34.4	34.7	33.1	34.3	34.7	33.2	0.4	1.6	0.1	0.2	1.2	0.1	0.2	1.5	0.1	0.2	1.6	0.1
R4.6	33.5	34.3	32.5	33.6	34.4	32.4	33.8	34.4	32.8	33.7	34.2	32.8	0.5	2.2	0.2	0.4	1.6	0.1	0.3	1.7	0.1	0.3	0.9	0.1
R4.7	34.0	34.3	33.1	34.1	34.3	33.1	34.0	34.3	33.0	34.0	34.3	32.9	0.5	4.2	0.1	0.3	2.1	0.1	0.3	3.0	0.1	0.3	2.2	0.1
R4.8	34.1	34.4	33.8	34.1	34.4	33.9	34.2	34.3	33.6	34.1	34.2	33.9	0.3	1.1	0.1	0.3	1.1	0.1	0.3	1.3	0.1	0.2	0.8	0.1
R4.9	34.2	34.3	33.9	34.2	34.3	33.9	34.2	34.3	34.0	34.2	34.2	34.0	0.5	4.7	0.1	0.5	5.1	0.1	0.4	3.8	0.1	0.3	1.9	0.1
R4.10	34.3	34.5	33.6	34.3	34.5	33.7	34.3	34.5	33.5	34.2	34.4	33.6	0.3	1.1	0.1	0.3	1.1	0.1	0.3	1.5	0.1	0.2	0.7	0.1
R4.11	34.3	34.4	33.7	34.3	34.4	33.7	34.2	34.4	33.7	34.2	34.4	33.6	0.3	1.3	0.1	0.2	0.6	0.1	0.4	1.3	0.1	0.2	0.6	0.1
R4.12	34.3	34.5	33.8	34.3	34.5	33.8	34.2	34.5	33.6	34.2	34.5	33.6	0.4	1.6	0.1	0.2	1.0	0.1	0.3	1.5	0.1	0.2	0.6	0.1
R5.1	34.5	34.6	34.3	34.5	34.7	34.3	34.5	34.7	34.1	34.5	34.6	34.3	0.3	1.1	0.1	0.2	1.0	0.1	0.3	0.9	0.1	0.1	0.3	0.1
R5.2	34.6	34.8	34.2	34.6	34.8	34.3	34.6	34.7	34.0	34.6	34.7	33.9	0.3	0.9	0.1	0.2	0.6	0.1	0.3	1.2	0.1	0.1	0.3	0.1
R5.3	34.6	34.8	32.5	34.5	34.7	33.1	34.6	34.8	32.8	34.6	34.8	33.7	0.3	3.0	0.1	0.2	1.4	0.1	0.2	1.1	0.1	0.2	1.4	0.1
R5.4	34.6	34.8	33.8	34.5	34.7	34.0	34.6	34.7	33.8	34.6	34.7	34.2	0.4	2.7	0.1	0.3	1.9	0.1	0.3	1.6	0.1	0.2	0.9	0.1
R5.5	34.6	34.7	33.9	34.5	34.6	34.2	34.6	34.7	34.1	34.6	34.7	34.1	0.6	9.8	0.1	0.5	9.0	0.1	0.3	4.6	0.1	0.3	2.7	0.1
R5.6	34.3	34.7	32.5	34.3	34.6	33.3	34.4	34.6	33.6	34.4	34.6	33.4	0.7	6.9	0.2	0.5	4.7	0.1	0.7	8.9	0.1	0.4	4.2	0.1
R5.7	34.3	34.5	34.0	34.3	34.5	34.2	34.3	34.5	34.0	34.3	34.4	34.2	0.4	3.4	0.2	0.4	2.0	0.1	0.3	1.5	0.1	0.2	0.4	0.1

2. 群体の状態に関する情報

(1) 移植したオキナワハマサンゴの移植先での生息状況

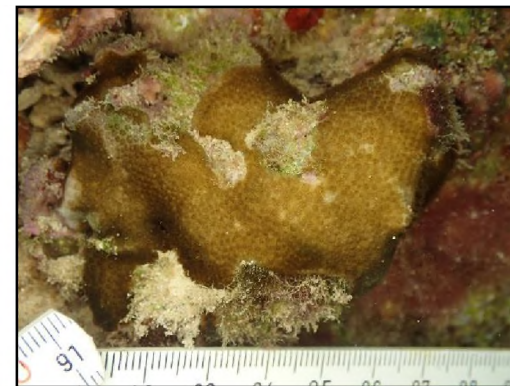
オキナワハマサンゴNo.2



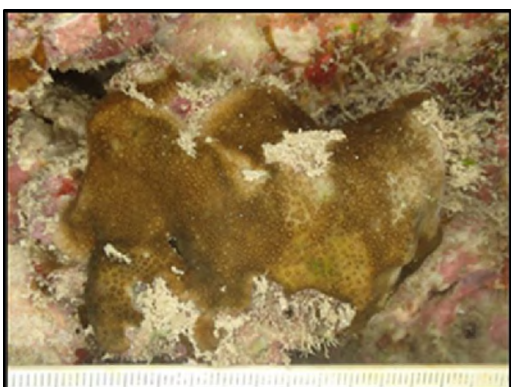
H30/8/9



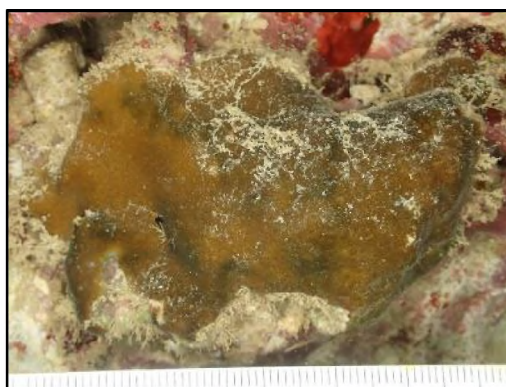
H30/10/22



H31/2/12



R1/5/14



R1/8/22



R1/11/12

オキナワハマサンゴNo.2



R2/2/12



R2/5/7



R2/8/4



R2/11/4



R3/1/5

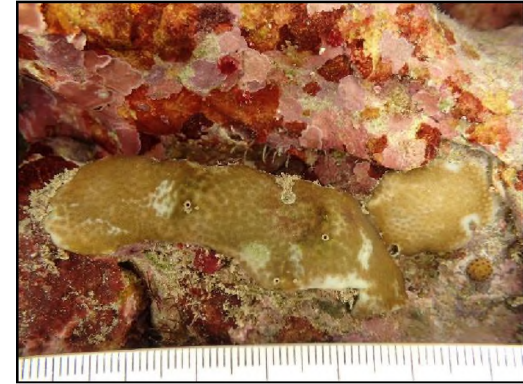
オキナワハマサンゴNo.15



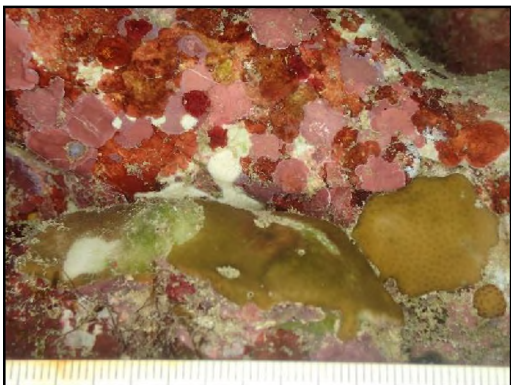
H30/8/9



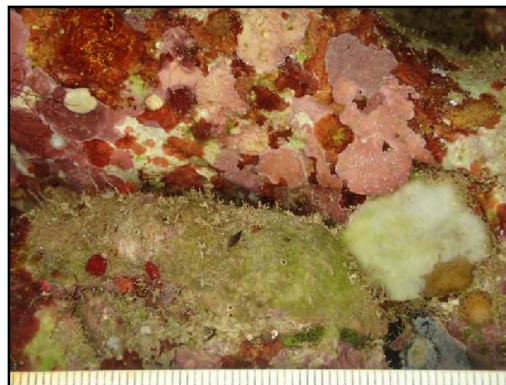
H30/10/22



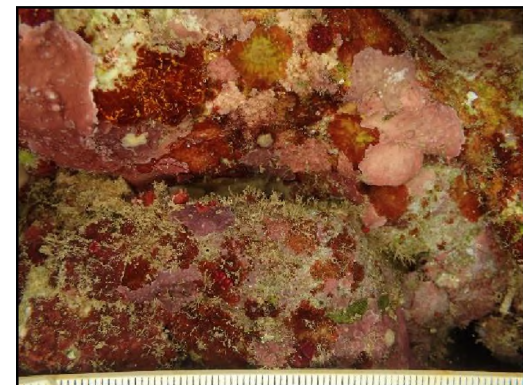
H31/2/12



R1/5/14

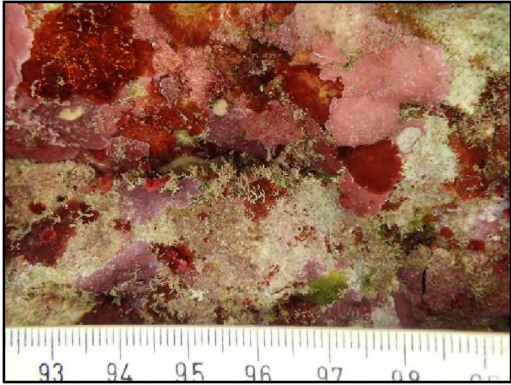


R1/8/22



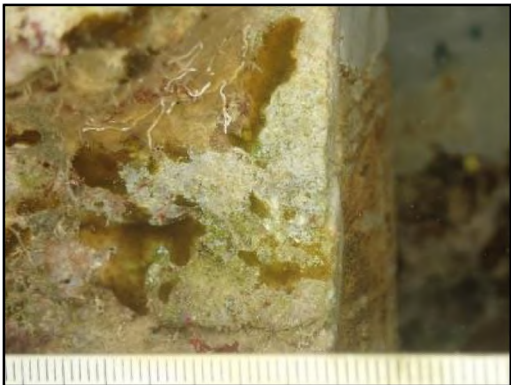
R1/11/12

オキナワハマサンゴNo.15

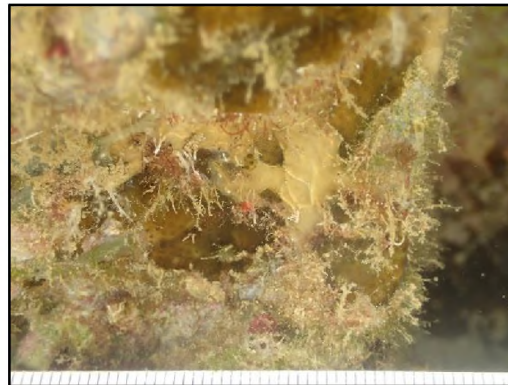


R2/1/14

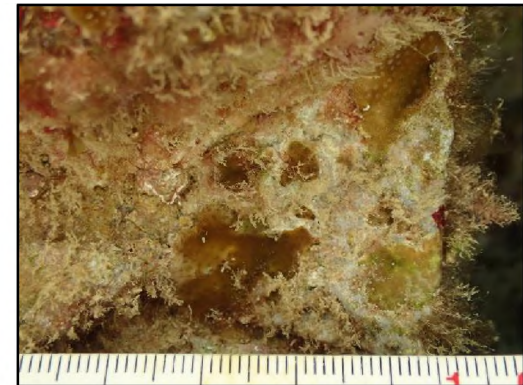
オキナワハマサンゴNo.16



H30/8/9

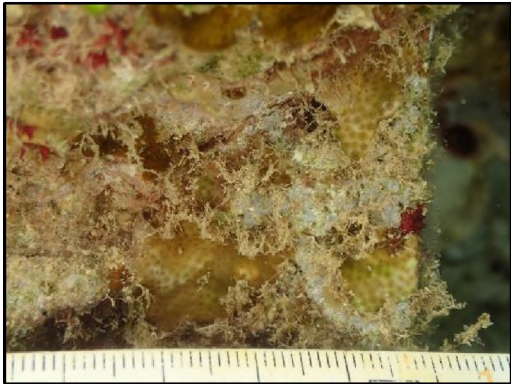


H30/10/22

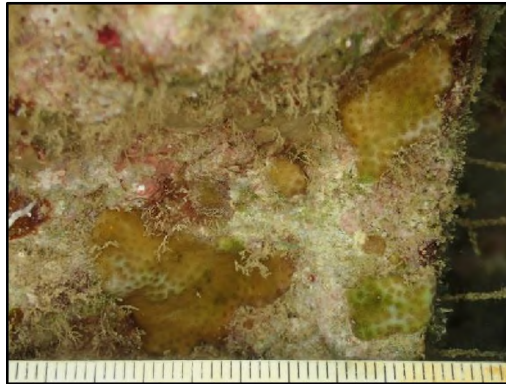


H31/2/12

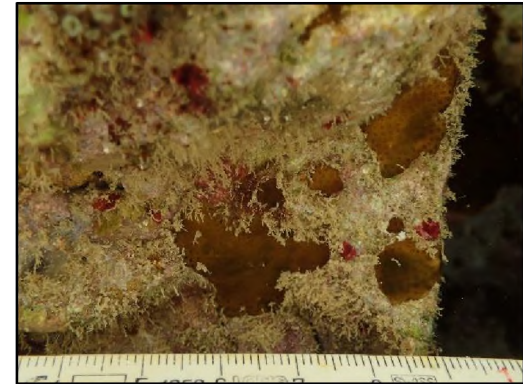
オキナワハマサンゴNo.16



R1/5/14



R1/8/22



R1/11/12



R2/2/12



R2/5/7

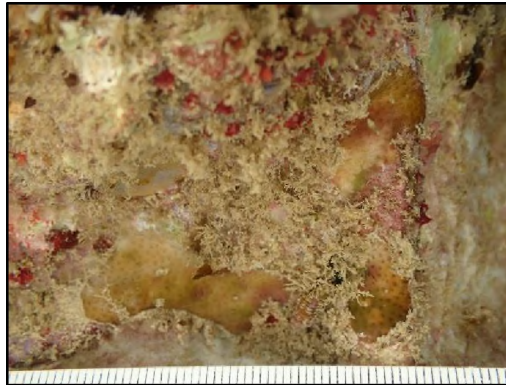


R2/8/4

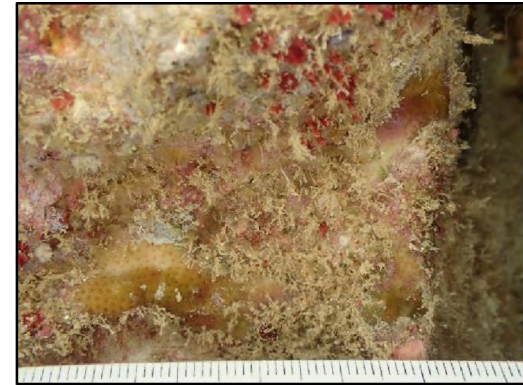
オキナワハマサンゴNo.16



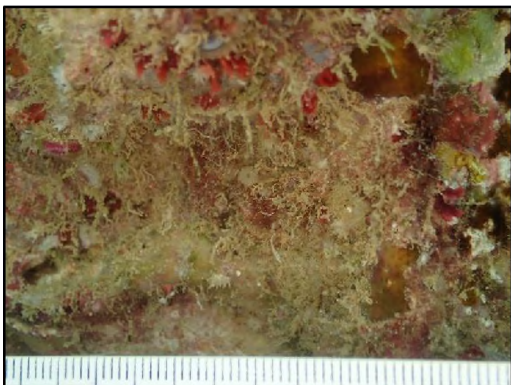
R2/11/4



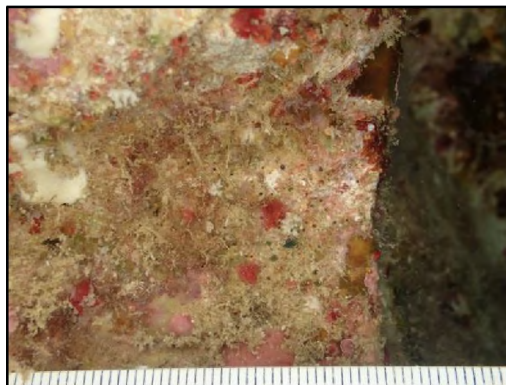
R3/2/2



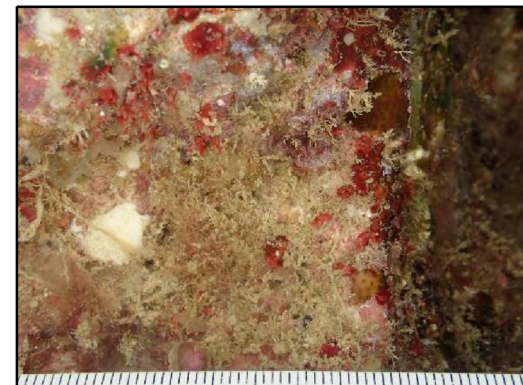
R3/5/7



R3/8/2

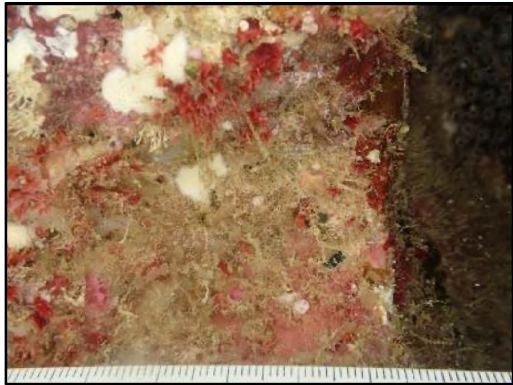


R3/11/2



R4/2/7

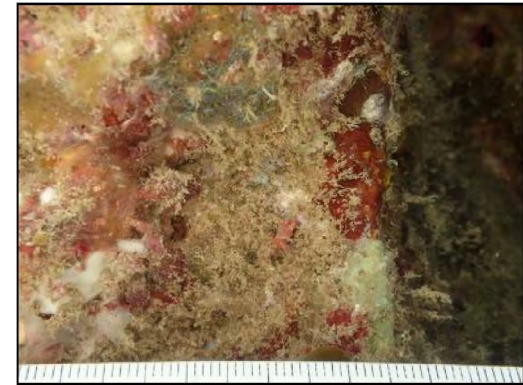
オキナワハマサンゴNo.16



R4/5/11



R4/8/4



R4/11/9



R5/2/7



R5/5/9



R5/7/11

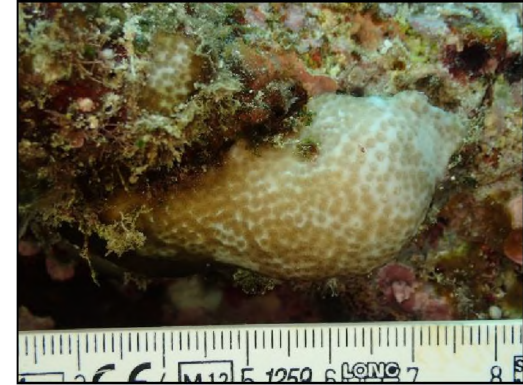
オキナワハマサンゴNo.17



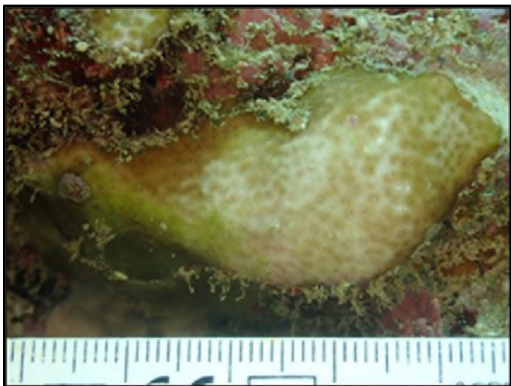
H30/8/9



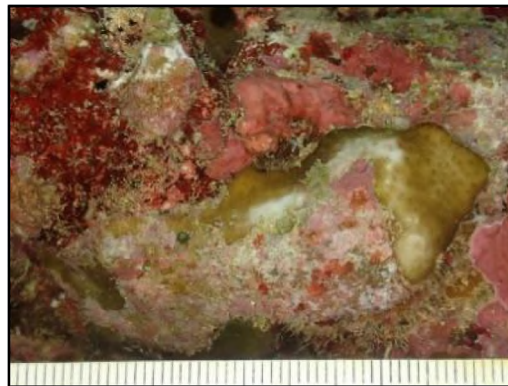
H30/10/22



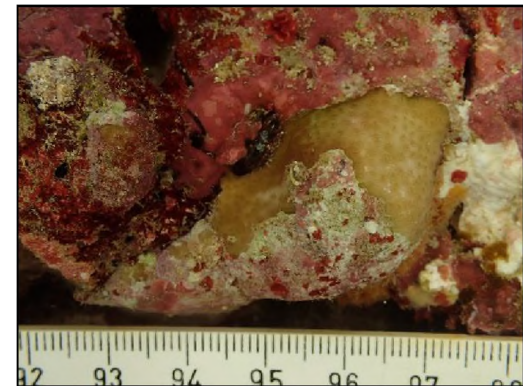
H31/2/12



R1/5/13



R1/8/22



R1/11/12

オキナワハマサンゴNo.17



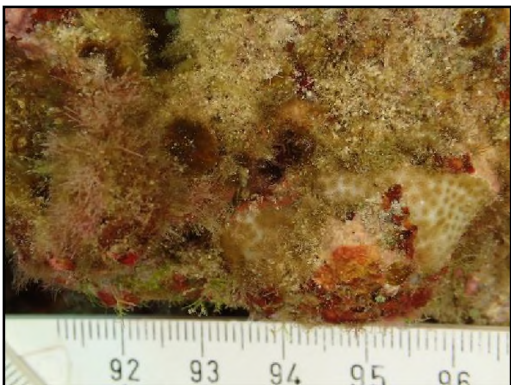
R2/2/12



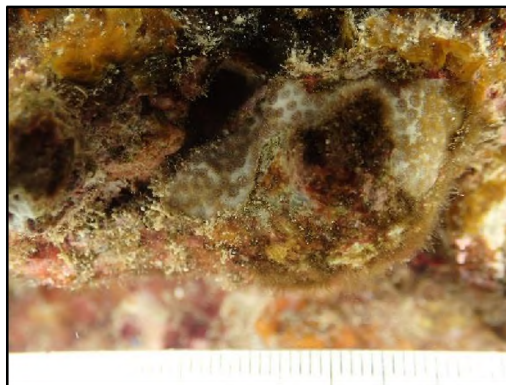
R2/5/7



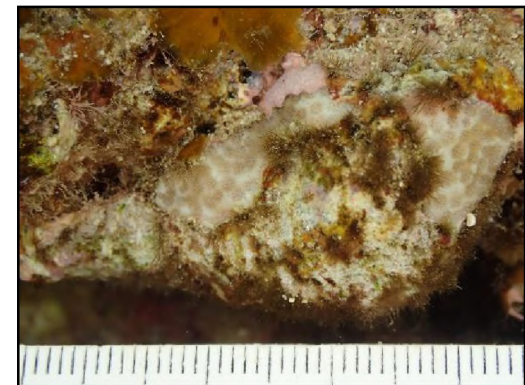
R2/8/4



R2/11/7

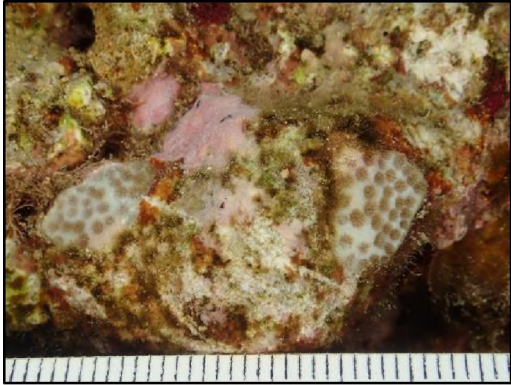


R3/2/2

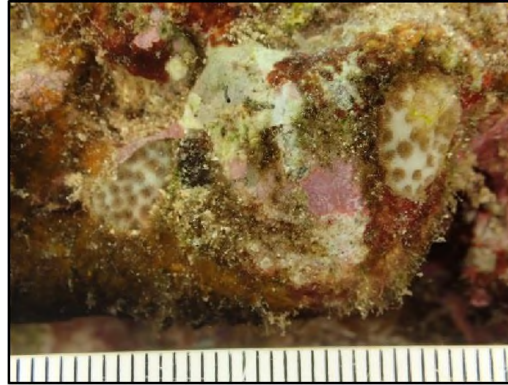


R3/5/7

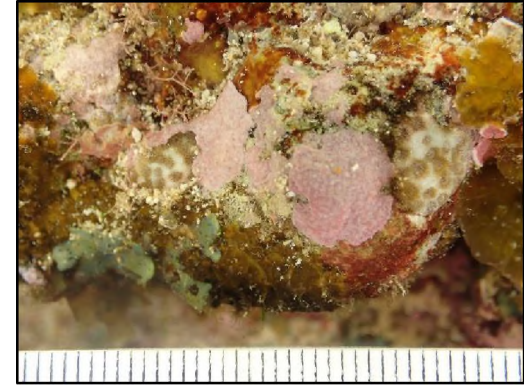
オキナワハマサンゴNo.17



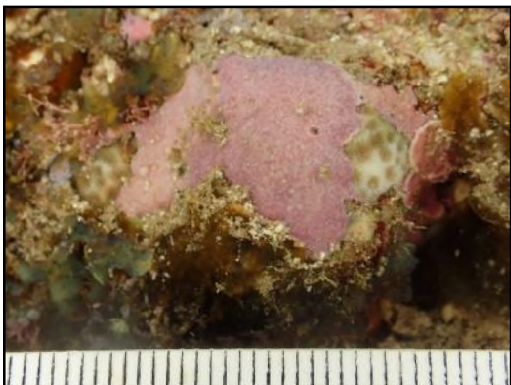
R3/8/2



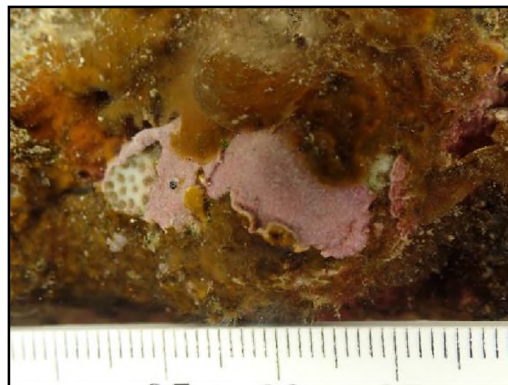
R3/11/2



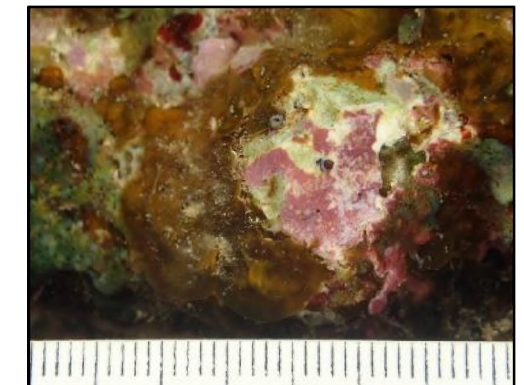
R4/2/7



R4/5/11

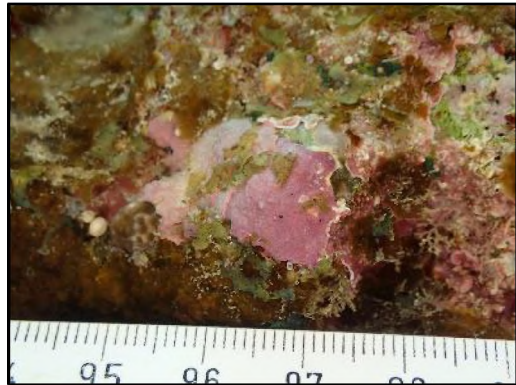


R4/8/4

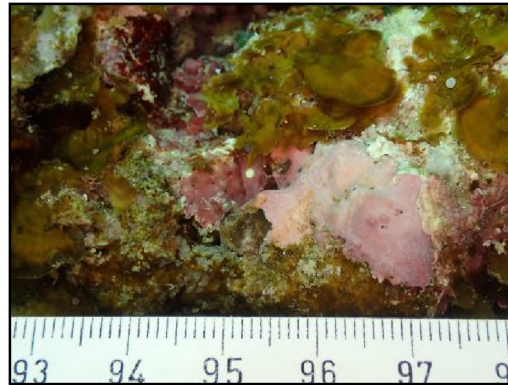


R4/11/9

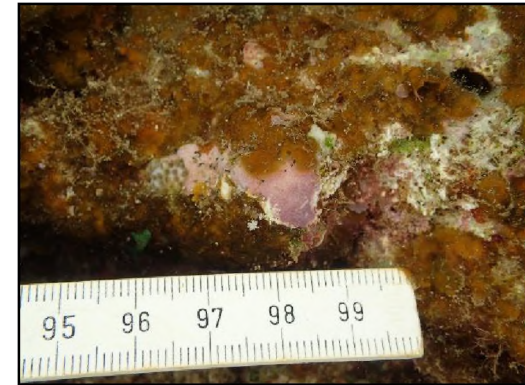
オキナワハマサンゴNo.17



R5/2/7

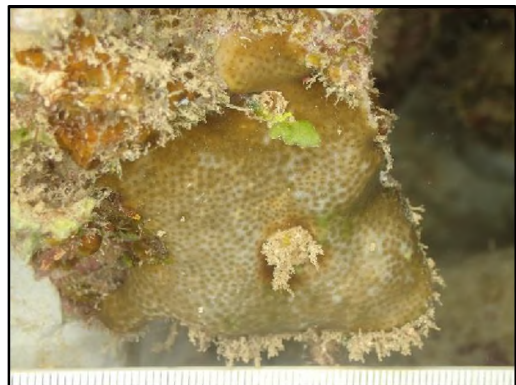


R5/5/9

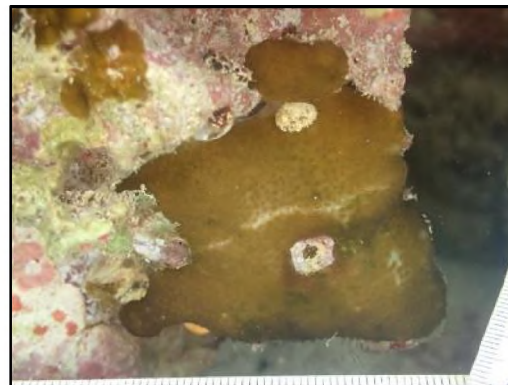


R5/7/11

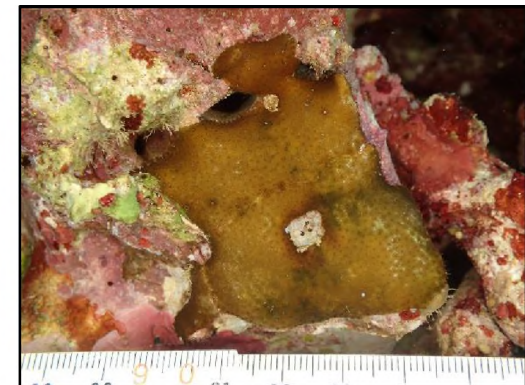
オキナワハマサンゴNo.18



H30/8/9

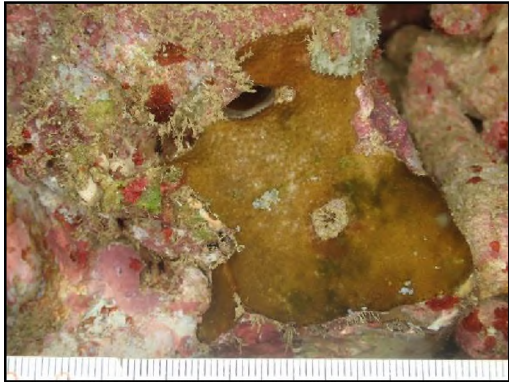


H30/10/22

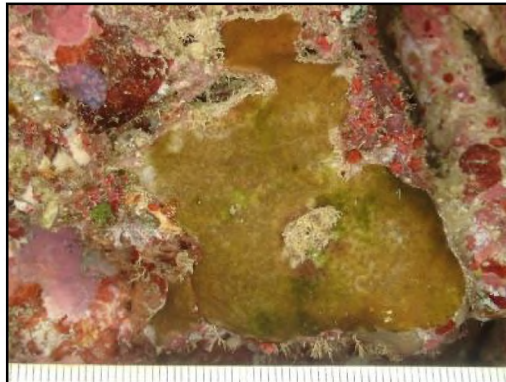


H31/2/12

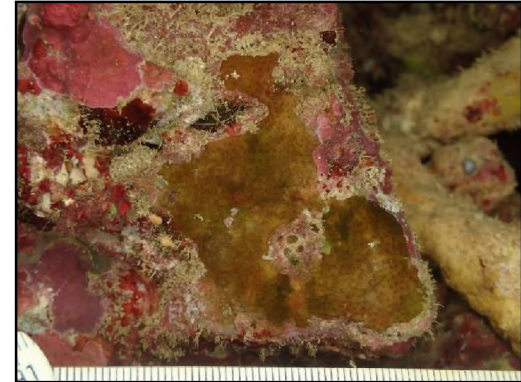
オキナワハマサンゴNo.18



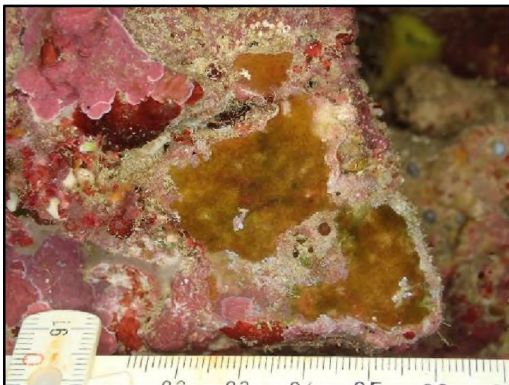
R1/5/13



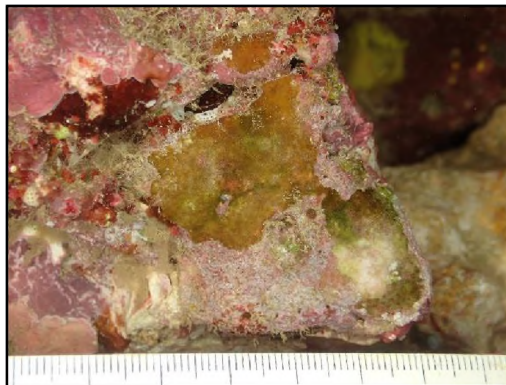
R1/8/22



R1/11/12



R2/2/12



R2/5/7

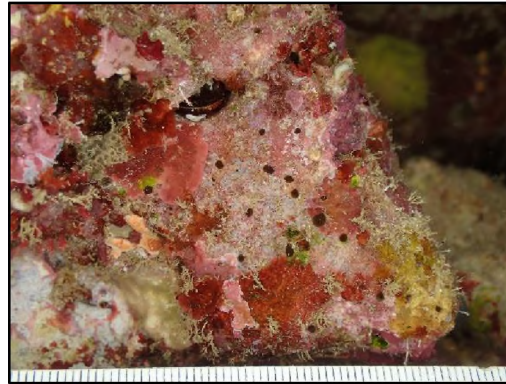


R2/8/4

オキナワハマサンゴNo.18



R2/11/7



R3/1/4

オキナワハマサンゴNo.19



H30/8/9



H30/10/22



H31/2/12

オキナワハマサンゴNo.19



R1/5/13



R1/8/22



R1/11/12



R2/2/12



R2/5/7



R2/8/4

オキナワハマサンゴNo.19



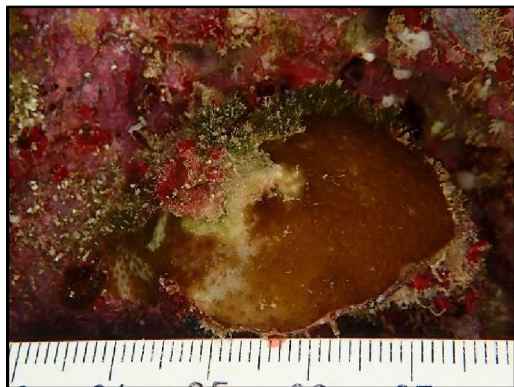
R2/11/7



R3/2/2



R3/5/7



R3/8/2



R3/11/2



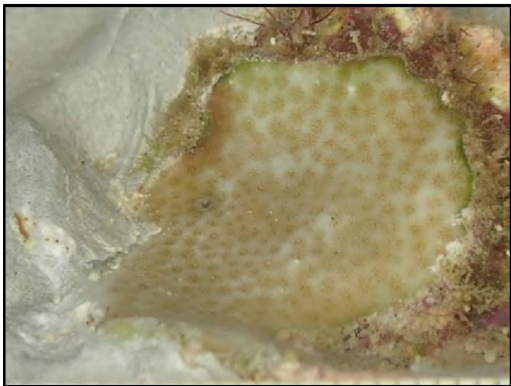
R4/2/7

オキナワハマサンゴNo.19

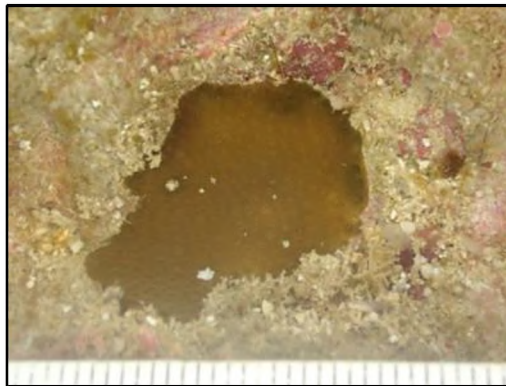


R4/4/1

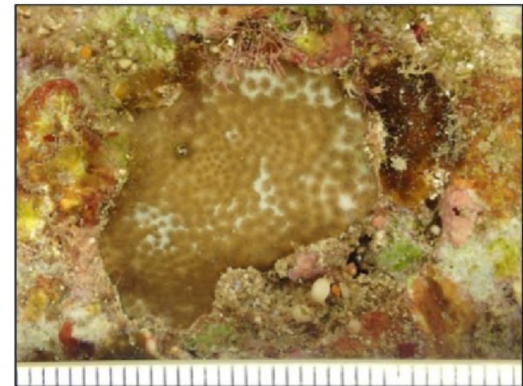
オキナワハマサンゴNo.20



H30/8/9

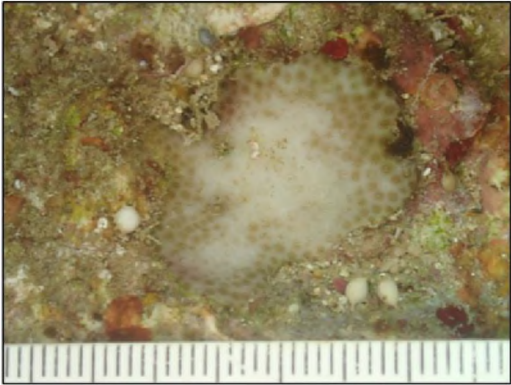


H30/10/22



H31/2/12

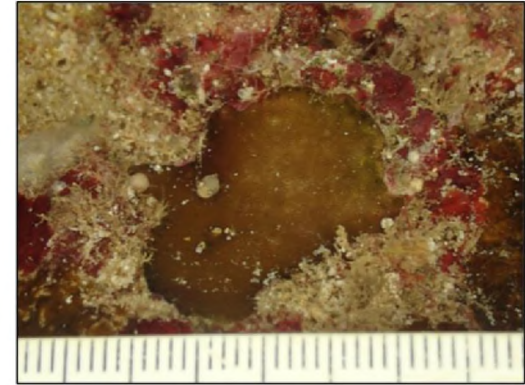
オキナワハマサンゴNo.20



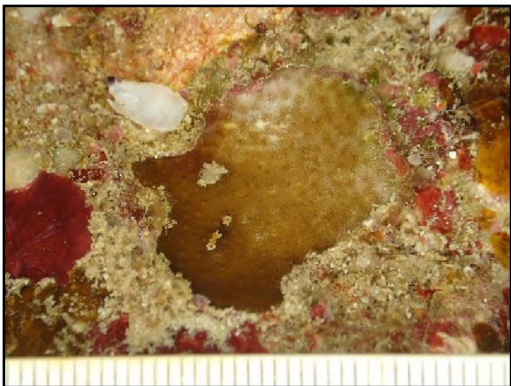
R1/5/13



R1/8/22



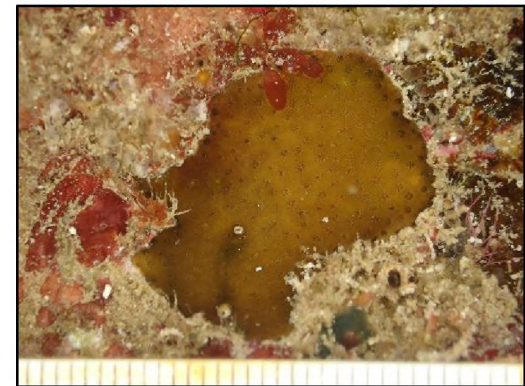
R1/11/12



R2/2/12



R2/5/7

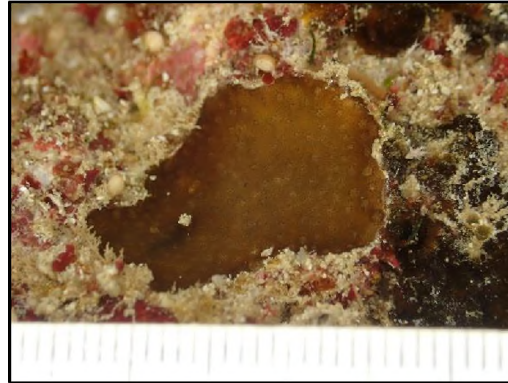


R2/8/4

オキナワハマサンゴNo.20



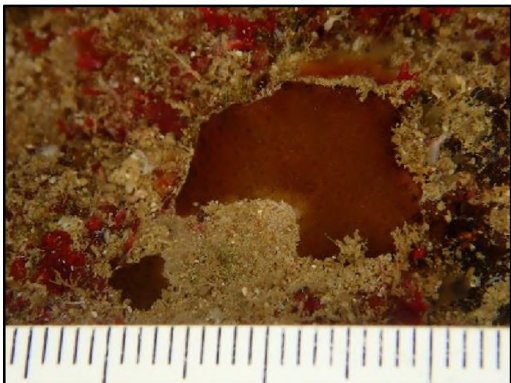
R2/11/7



R3/2/2



R3/5/7



R3/8/2

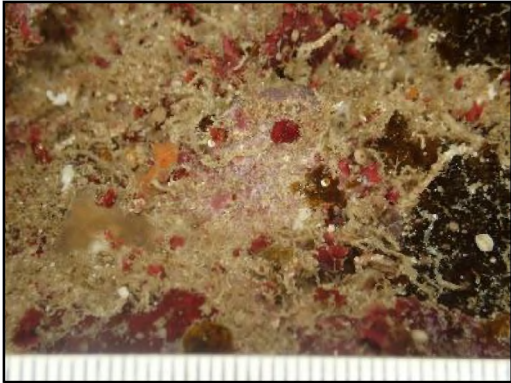


R3/11/2

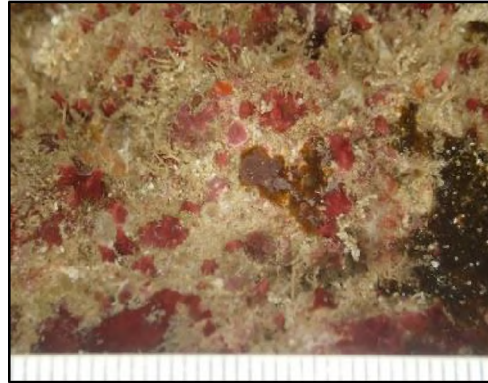


R4/2/7

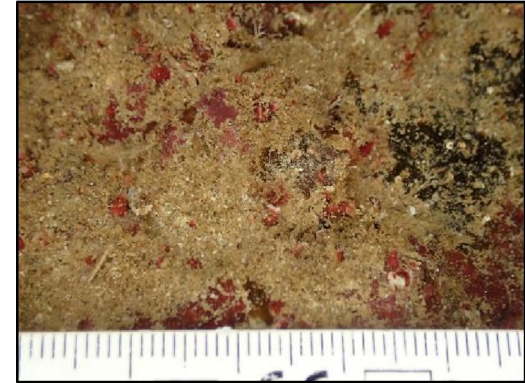
オキナワハマサンゴNo.20



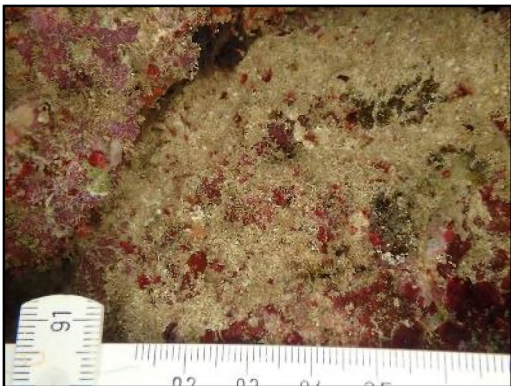
R4/5/11



R4/11/9



R4/8/4



R5/2/7



R5/4/10

オキナワハマサンゴNo.22



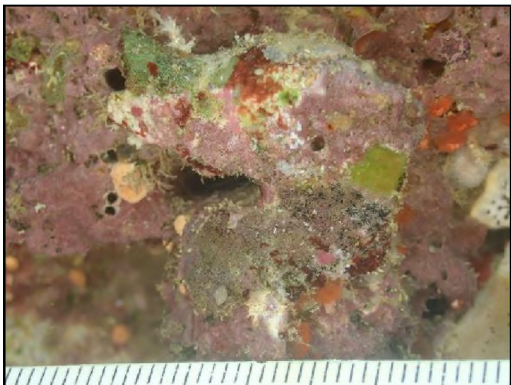
H30/8/9



H30/10/22



H31/2/12



R1/5/13



R1/8/22

オキナワハマサンゴNo.23



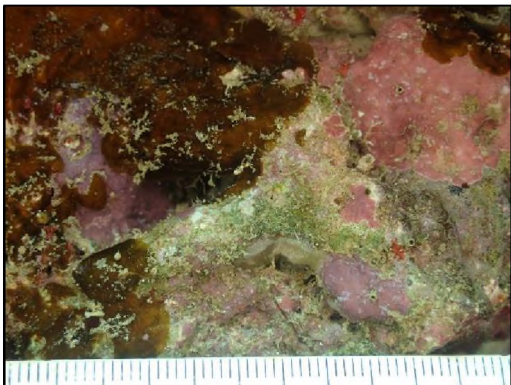
H30/8/9



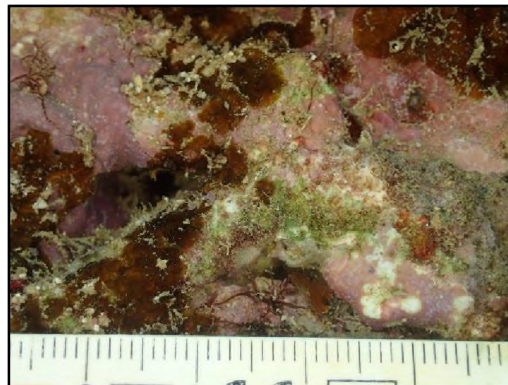
H30/10/22



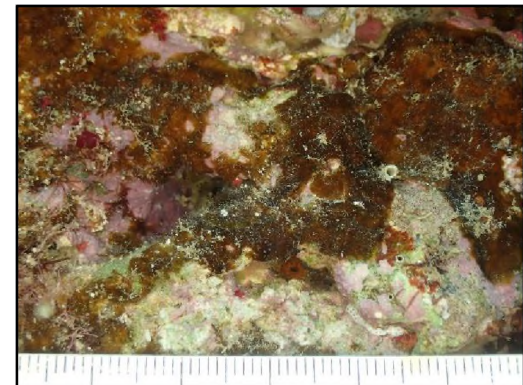
H31/2/12



R1/5/1
3



R1/8/22



R1/10/28

(2) 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの生息状況

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ1



H29/10/4



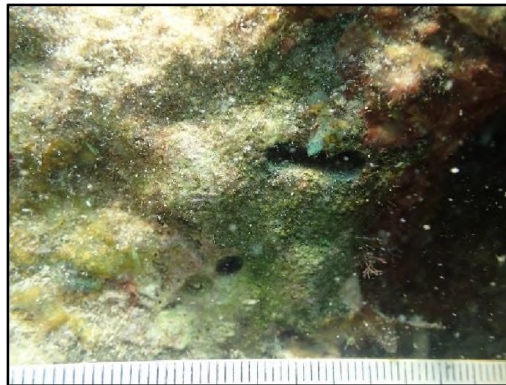
H30/1/9



H30/4/4



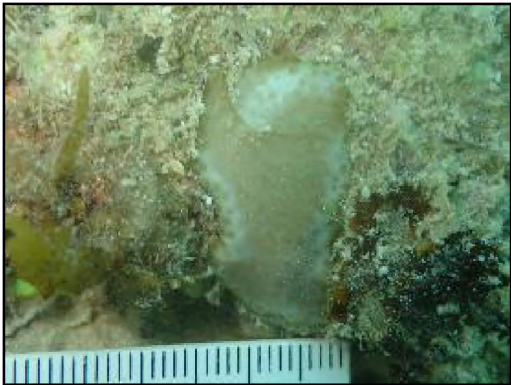
H30/7/17



H30/8/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

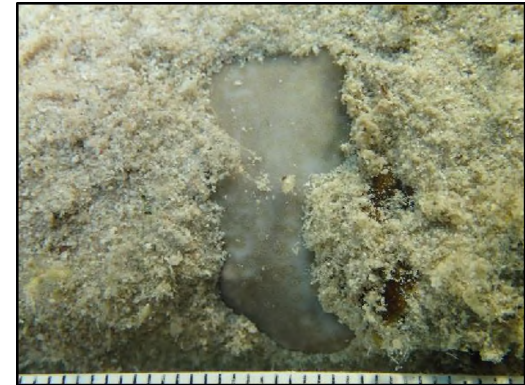
オキナワハマサンゴ2



H29/10/4



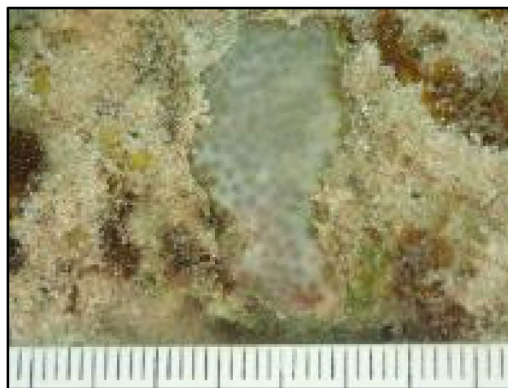
H30/1/9



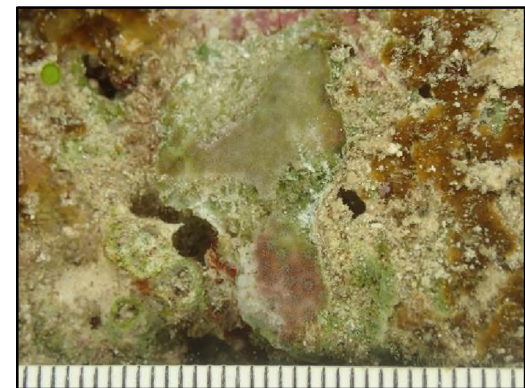
H30/4/4



H30/7/17



H30/10/1



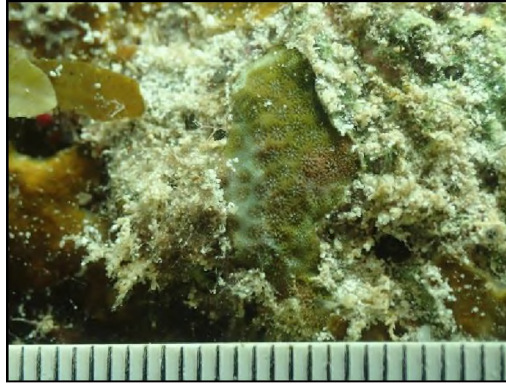
H31/1/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

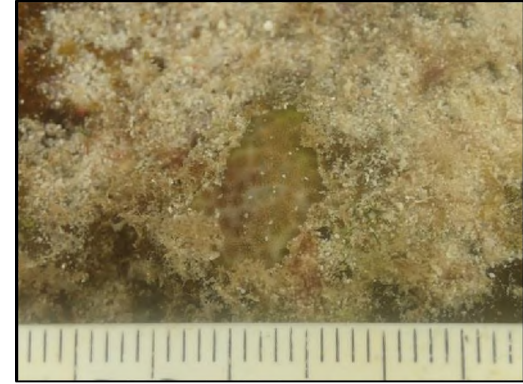
オキナワハマサンゴ2



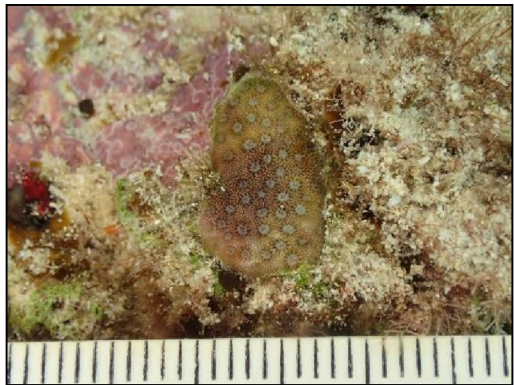
H31/4/1



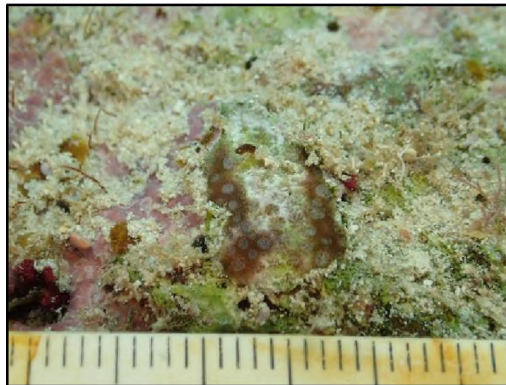
R1/7/2



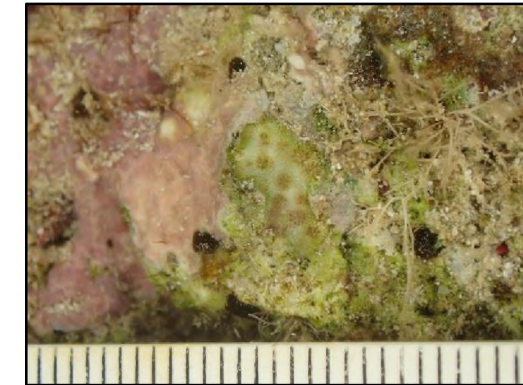
R1/10/29



R2/1/14



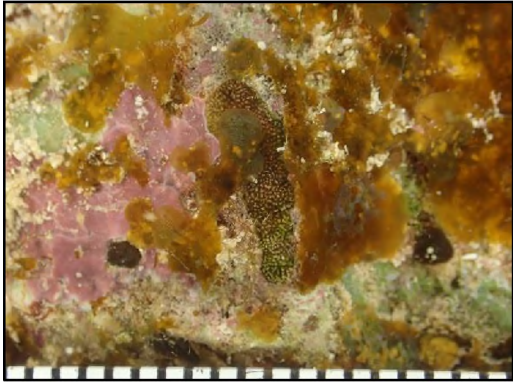
R2/4/8



R2/7/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

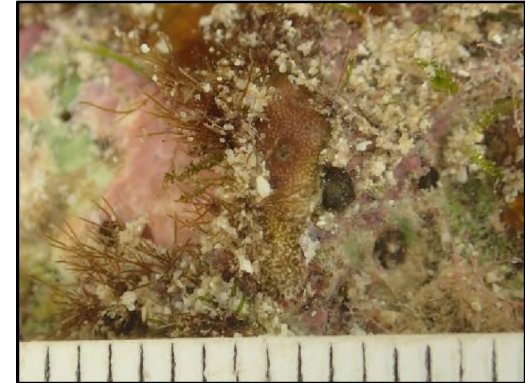
オキナワハマサンゴ2



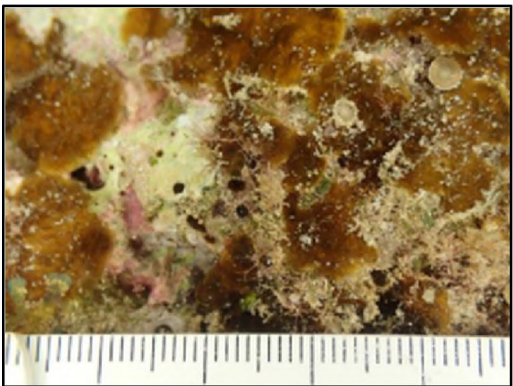
R2/10/20



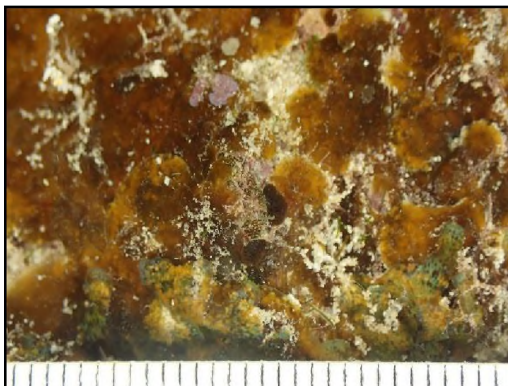
R3/1/5



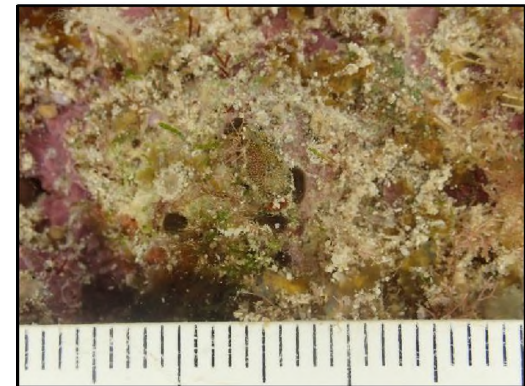
R3/4/6



R3/7/6



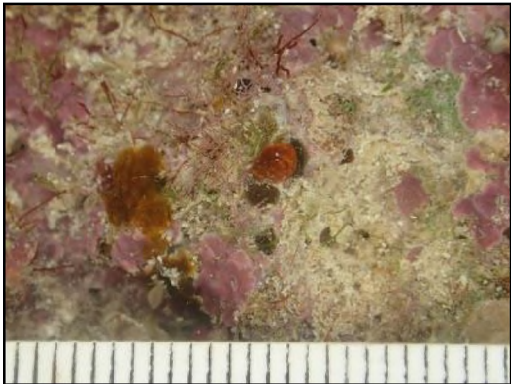
R3/10/1



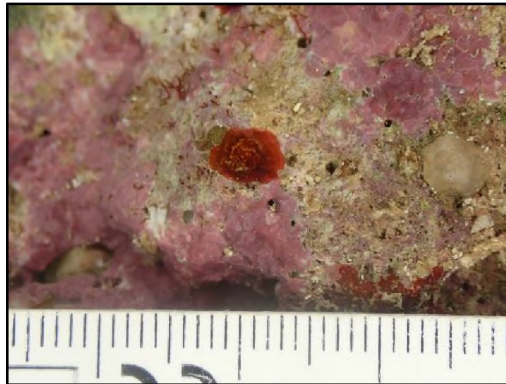
R4/1/5

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

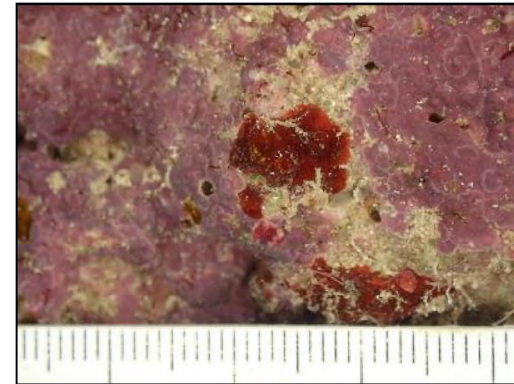
オキナワハマサンゴ2



R4/4/1



R4/7/7



R4/10/5

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3



H29/10/4



H30/1/9



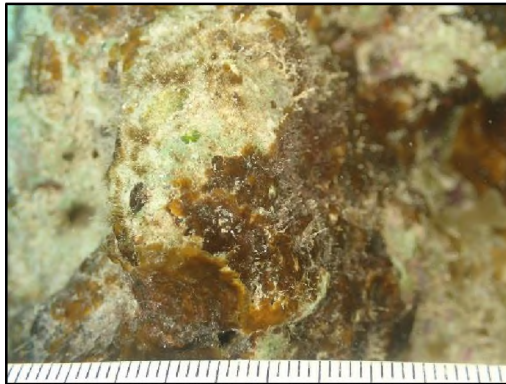
H30/4/4

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3



H30/7/17



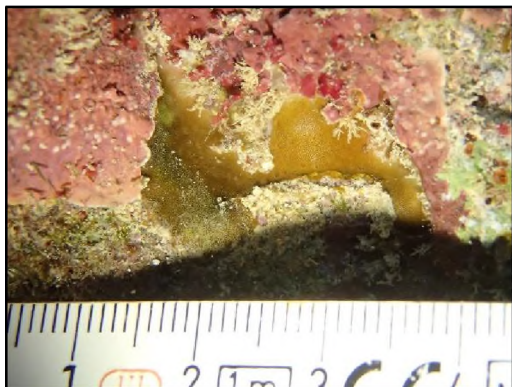
H30/10/1



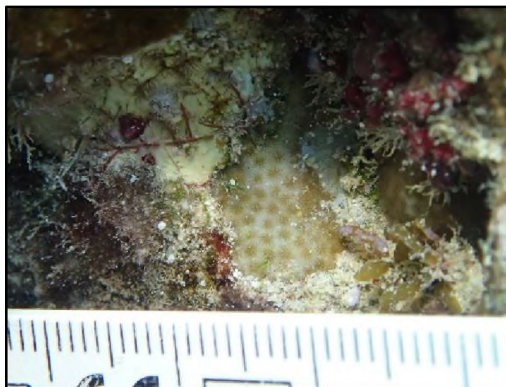
H30/11/1

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

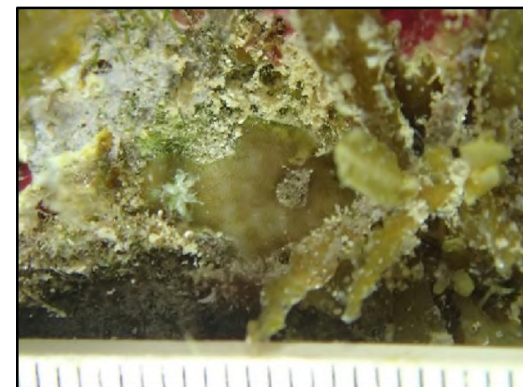
オキナワハマサンゴ4



H29/10/24



H30/1/9



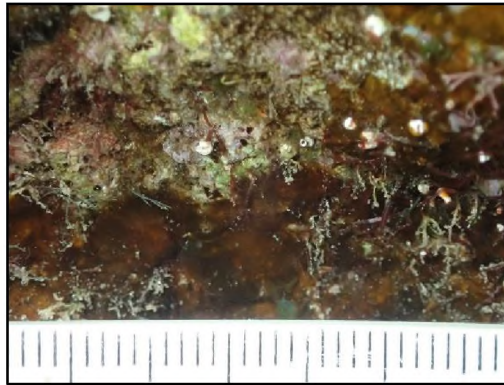
H30/4/4

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ4



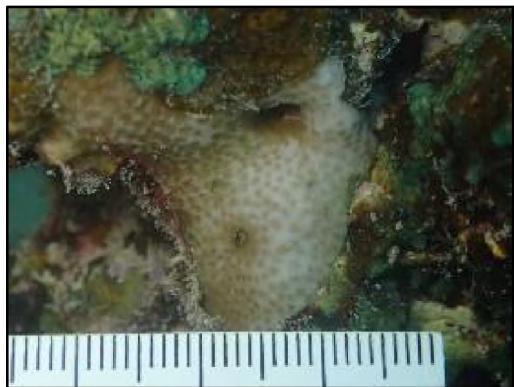
H30/7/17



H30/8/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ5



H29/10/4



H30/1/9



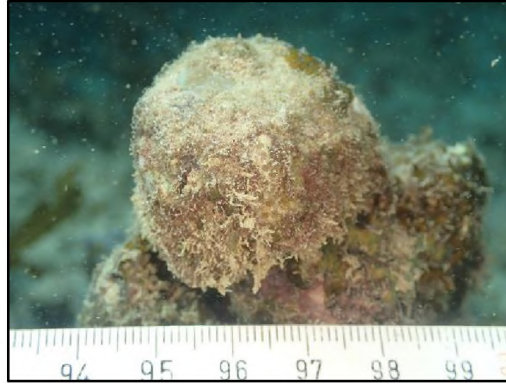
H30/4/4

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

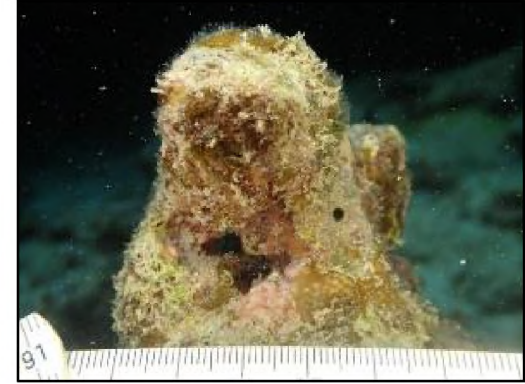
オキナワハマサンゴ5



H30/7/17



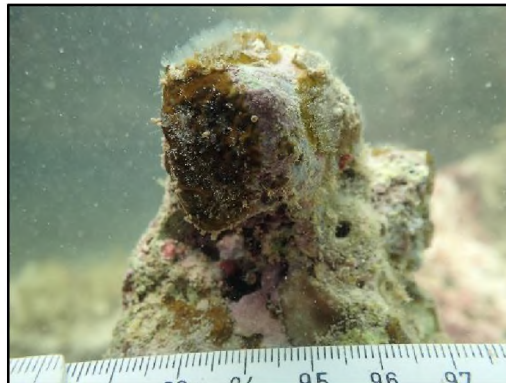
H30/10/1



H31/1/7



H31/4/1



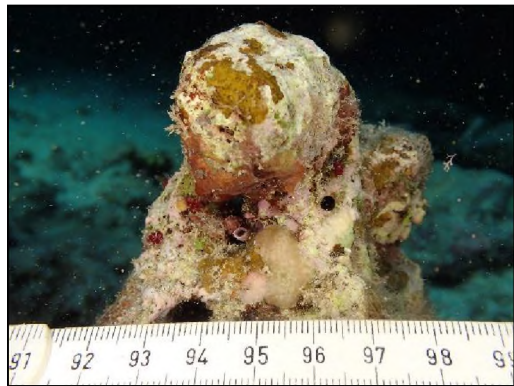
R1/7/2



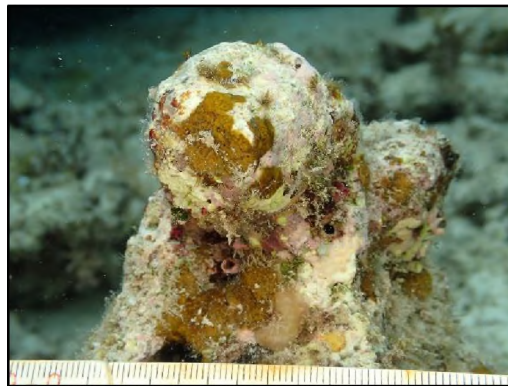
R1/10/29

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ5



R2/1/14



R2/4/8



R2/7/7



R2/10/20

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

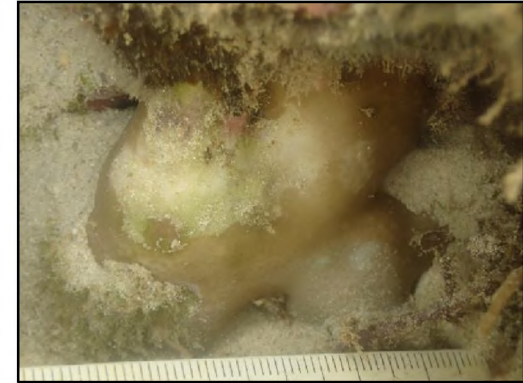
オキナワハマサンゴ6



H31/4/1



R1/7/2



R1/10/29



R2/1/14



R2/4/8



R2/7/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ6



R2/10/20



R3/1/5



R3/4/6



R3/7/6



R3/10/1



R4/1/5

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ6



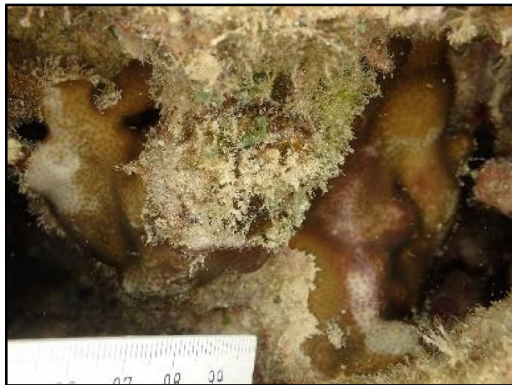
R4/4/1



R4/7/7



R4/10/5



R5/1/11



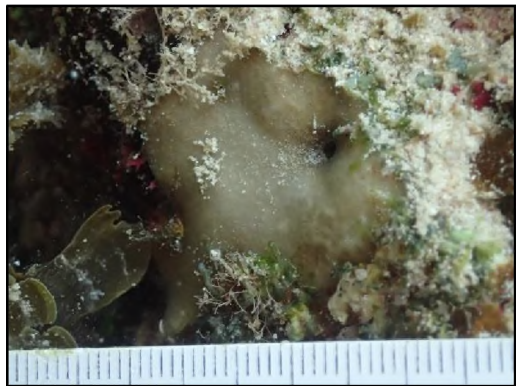
R5/4/10



R5/7/11

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

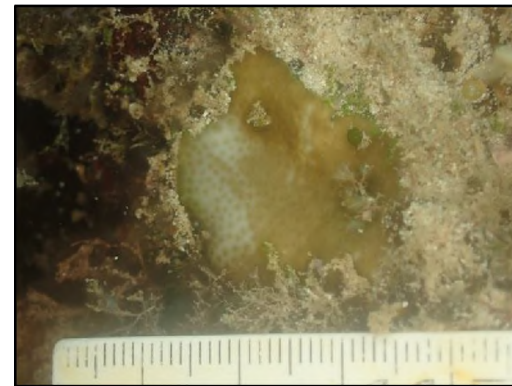
オキナワハマサンゴ7



H31/4/1



R1/7/2



R1/10/29



R2/1/14



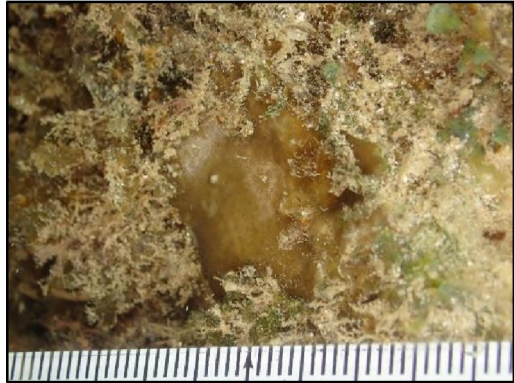
R2/4/8



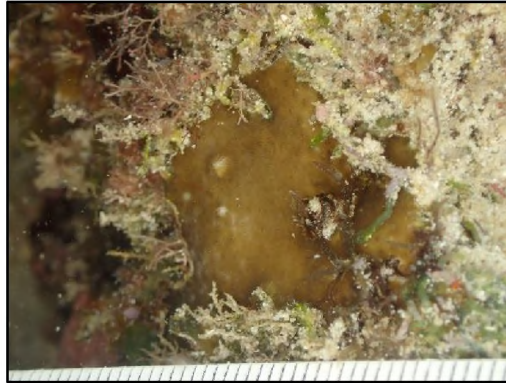
R2/7/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

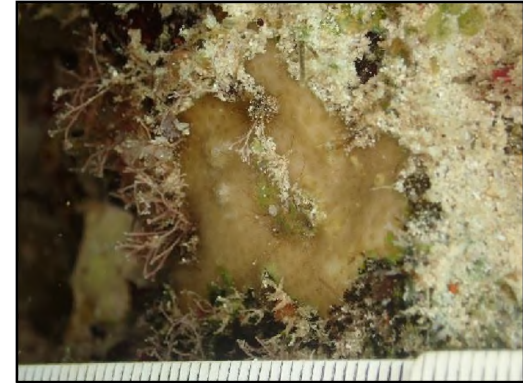
オキナワハマサンゴ7



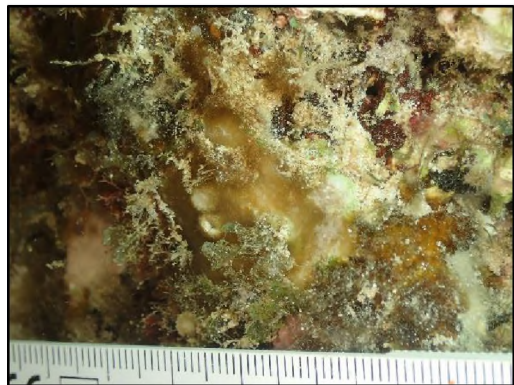
R2/10/20



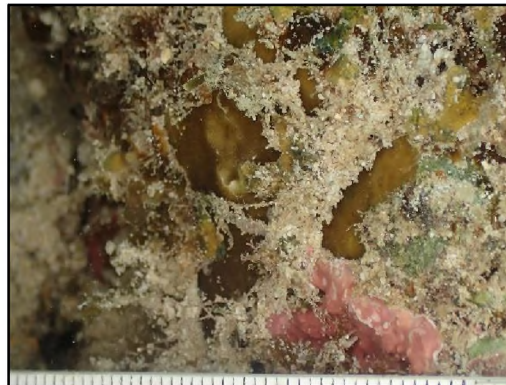
R3/1/5



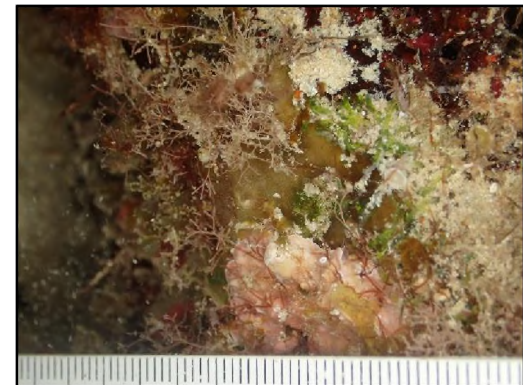
R3/4/6



R3/7/6



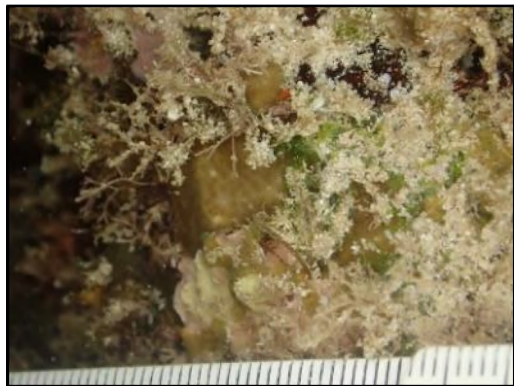
R3/10/1



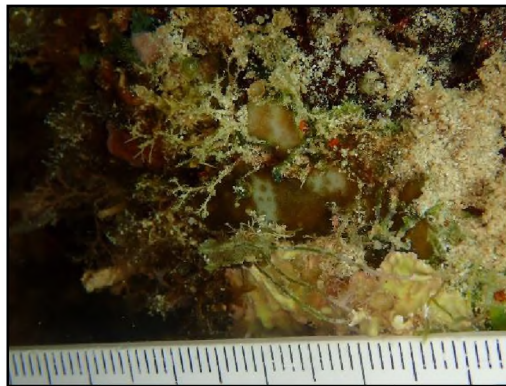
R4/1/5

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ7



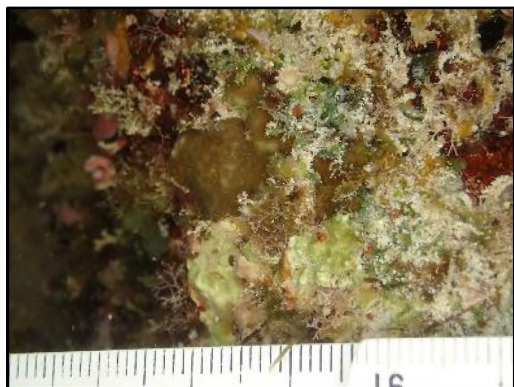
R4/4/1



R4/7/7



R4/10/5



R5/1/11



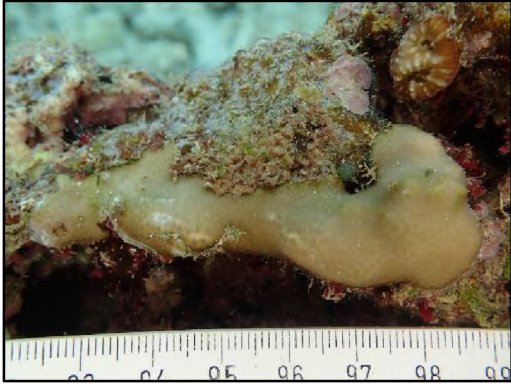
R5/4/10



R5/7/11

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ8



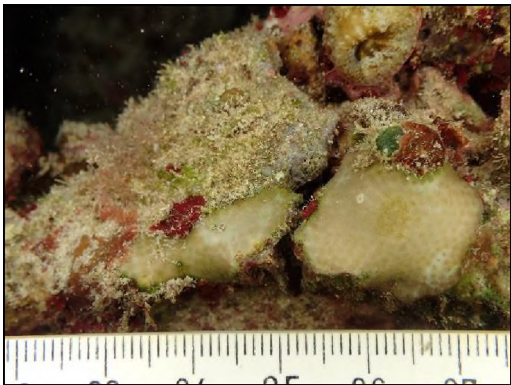
H31/4/1



R1/7/2



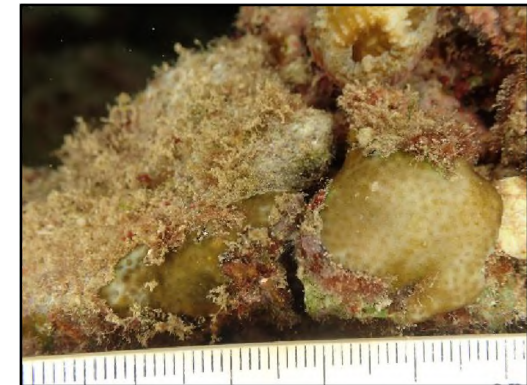
R1/10/29



R2/1/14



R2/4/8



R2/7/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

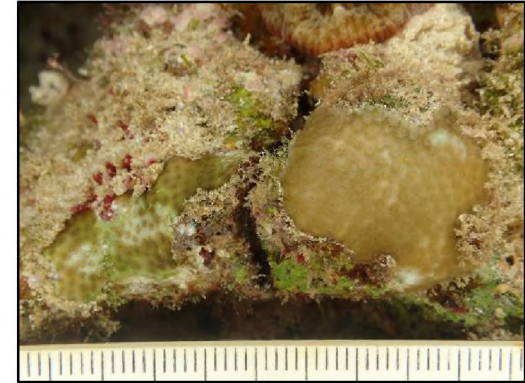
オキナワハマサンゴ8



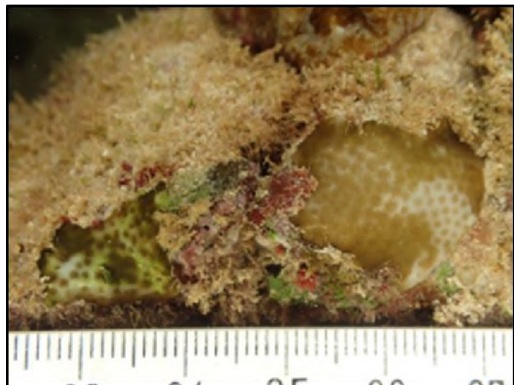
R2/10/20



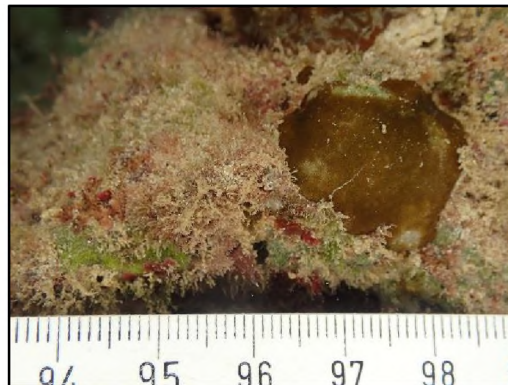
R3/1/5



R3/4/6



R3/7/6



R3/10/1



R4/1/5

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

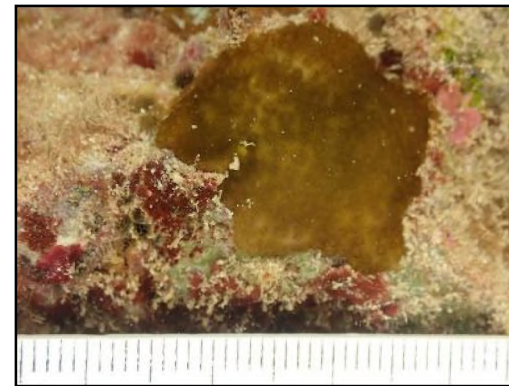
オキナワハマサンゴ8



R4/4/1



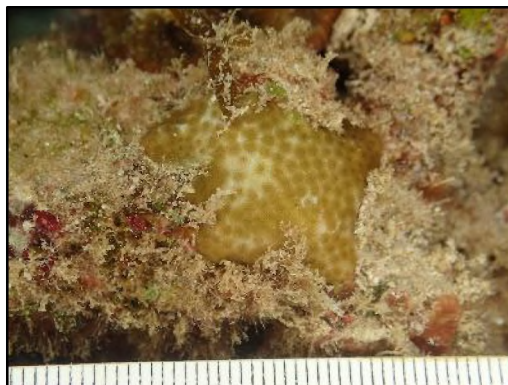
R4/7/7



R4/10/5



R5/1/11



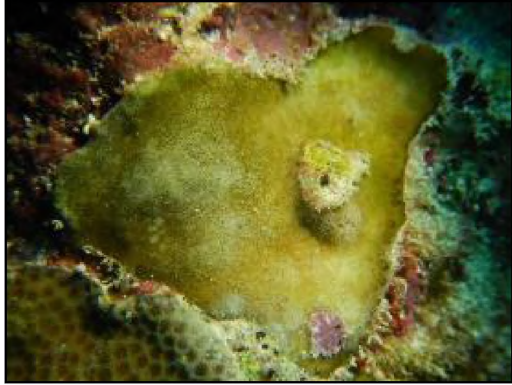
R5/4/10



R5/7/11

※ 重要な種の保護の観点
から表示していません。

オキナワハマサンゴ1



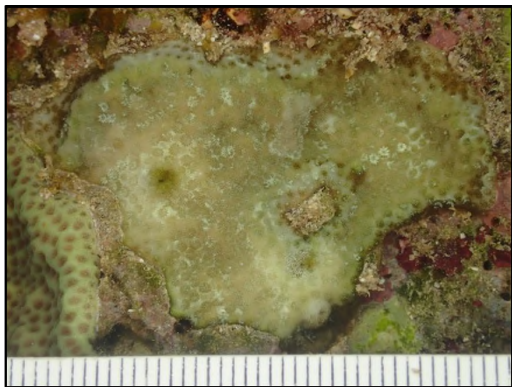
H29/12/8



H30/3/1



H30/8/6



H30/11/2



H31/2/6



R1/5/8

※ 重要な種の保護の観点
から表示していません。

オキナワハマサンゴ1



R1/8/27



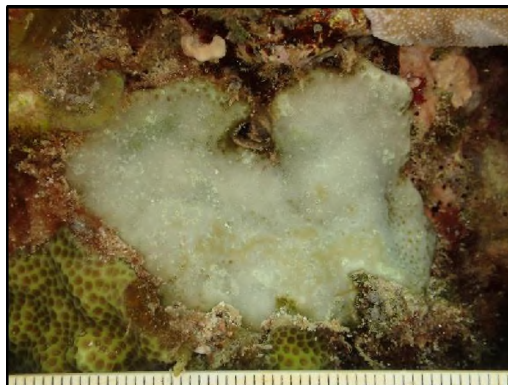
R1/11/13



R2/2/13



R2/5/8



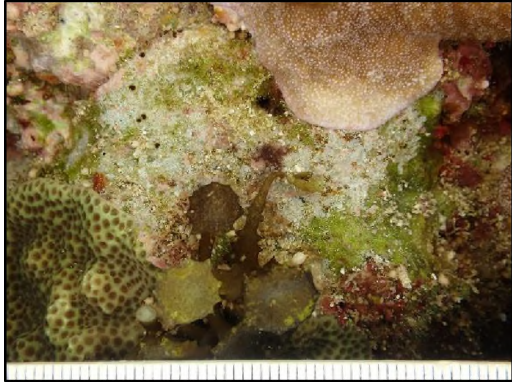
R2/8/5



R2/11/7

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ1



R3/2/3



R3/3/10

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

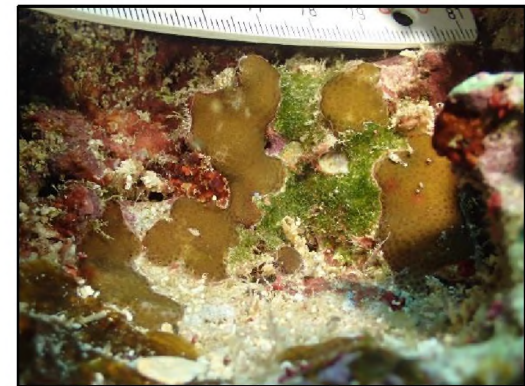
オキナワハマサンゴ2



H29/12/8



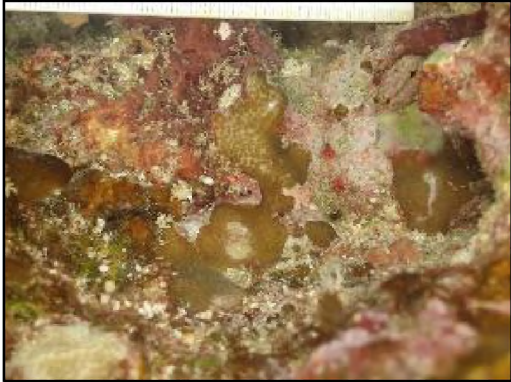
H30/3/1



H30/8/6

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

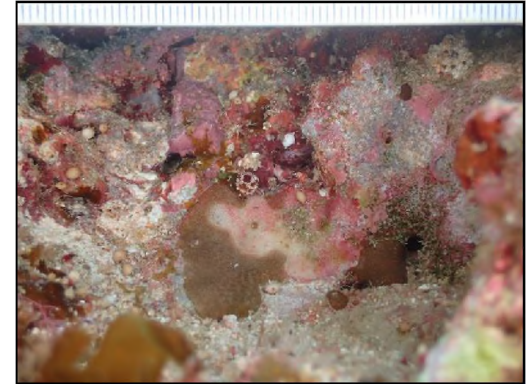
オキナワハマサンゴ2



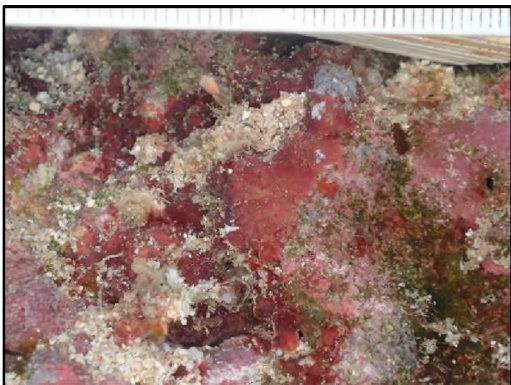
H30/11/2



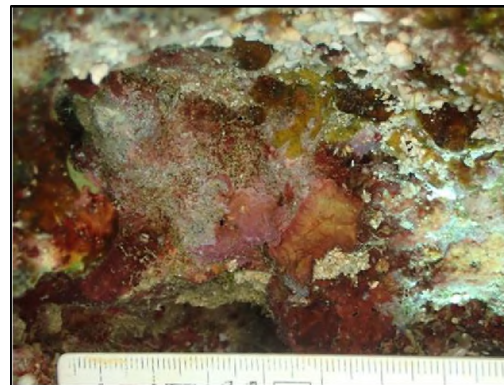
H31/2/6



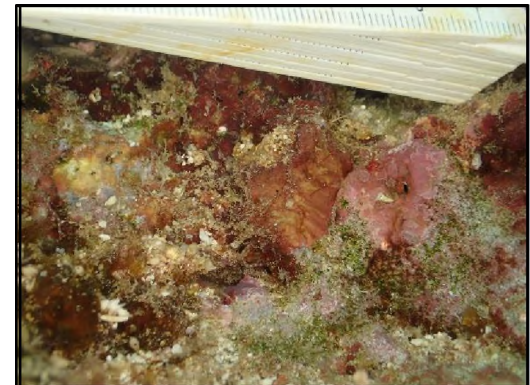
R1/5/7



R1/8/26



R1/11/13



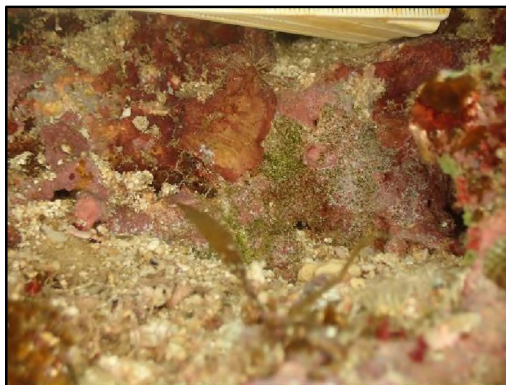
R2/2/13

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ2



R2/5/8



R2/6/10

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3



H30/12/26



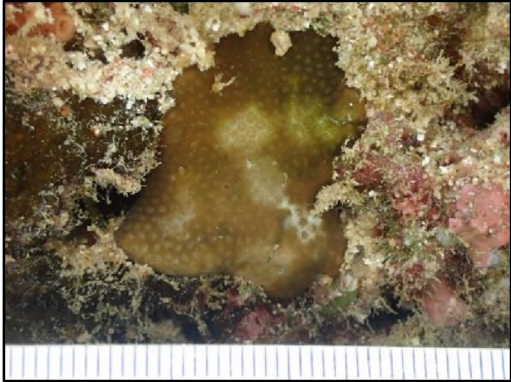
H31/3/5



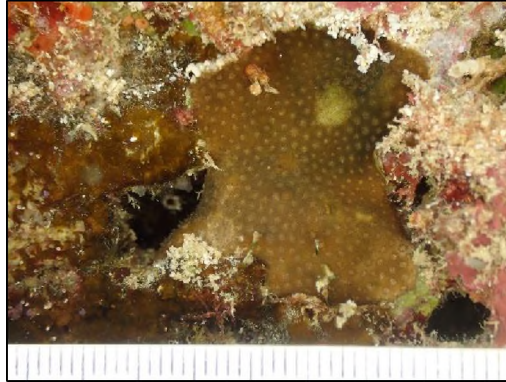
R1/6/3

※ 重要な種の保護の観点
から表示していません。

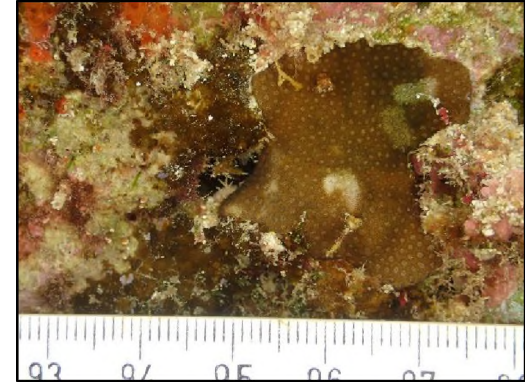
オキナワハマサンゴ3



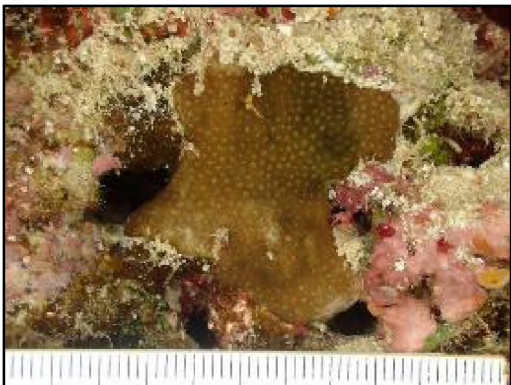
R1/9/10



R1/12/10



R2/3/10



R2/6/10



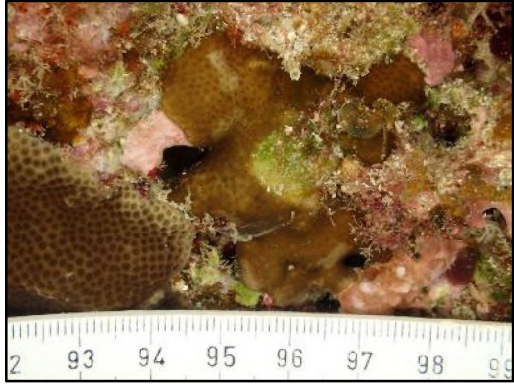
R2/9/8



R2/12/8

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

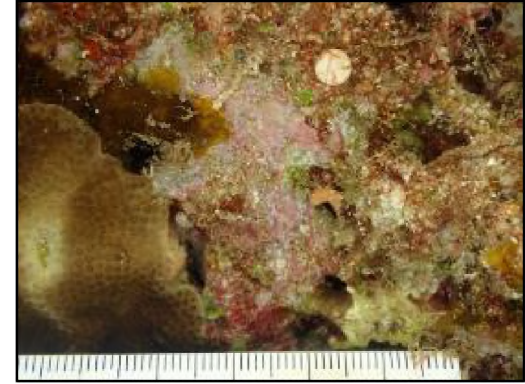
オキナワハマサンゴ3



R3/3/9



R3/6/2



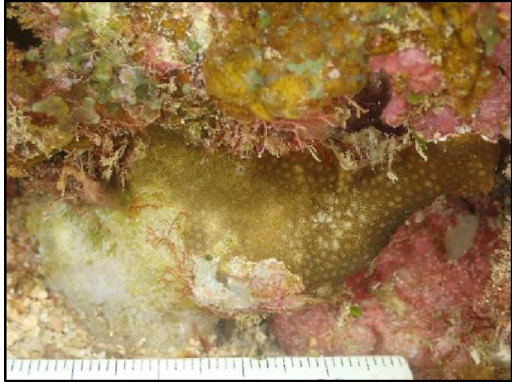
R3/9/8



R3/11/2

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

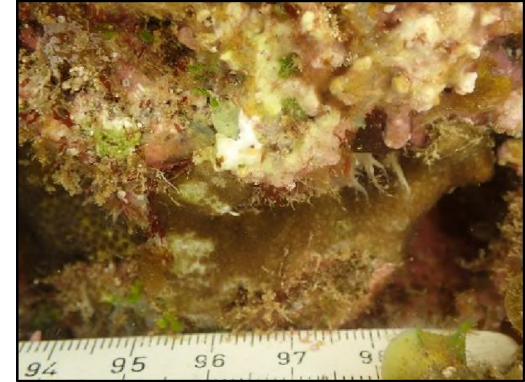
オキナワハマサンゴ4



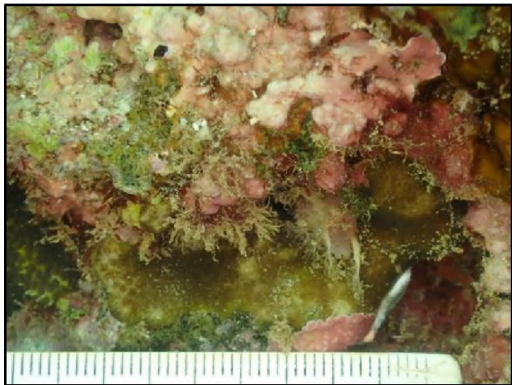
H30/12/26



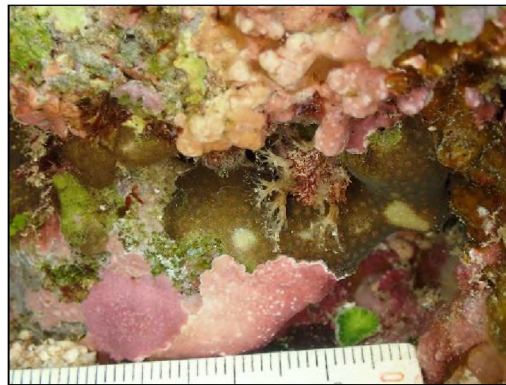
H31/3/5



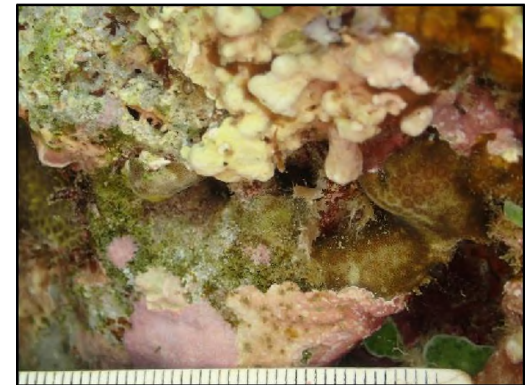
R1/6/4



R1/9/11



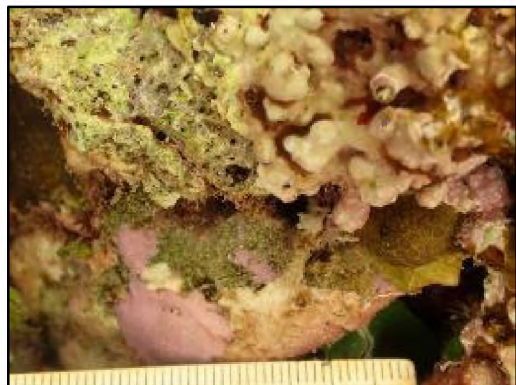
R1/12/11



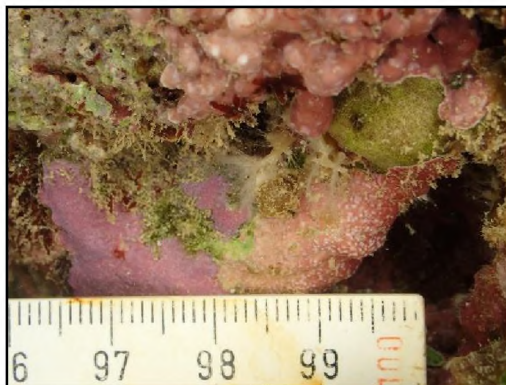
R2/3/11

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ4



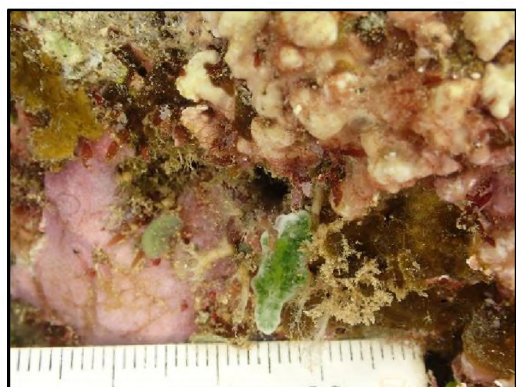
R2/6/10



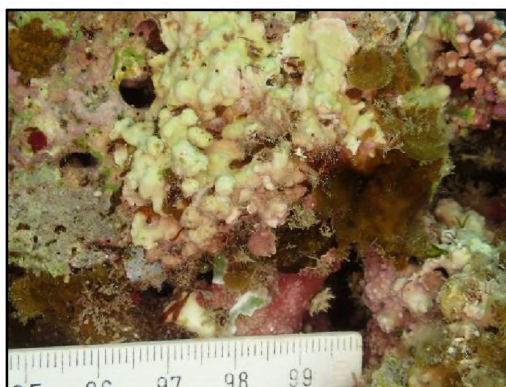
R2/9/9



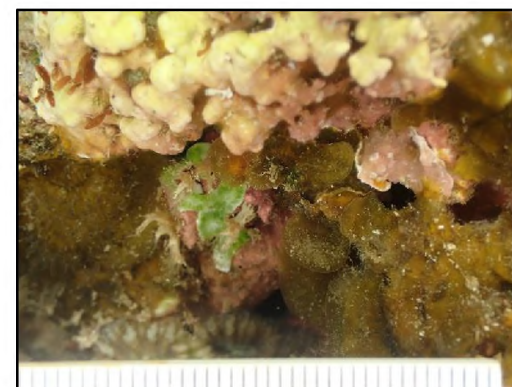
R2/12/8



R3/3/10



R3/6/3



R3/9/8

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ4



R3/12/11



R4/3/3



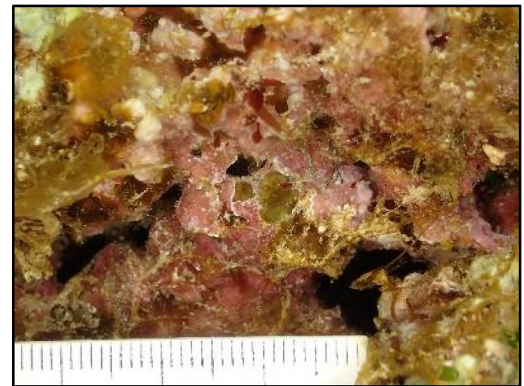
R4/6/2



R4/9/7



R4/12/13



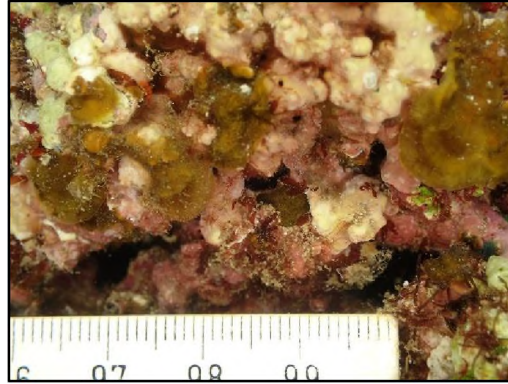
R5/3/8

※ 重要な種の保護の観点
から表示していません。

オキナワハマサンゴ4



R5/6/16



R5/7/11

(3) 移植したオキナワハマサンゴの移植後の目視観察結果
オキナワハマサンゴNo.2

表6 移植したオキナワハマサンゴNo.2の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	9:43	2.3	29	0	60	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
H30.9.4	10:45	3.7	29	0	60	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	9:54	3.4	26	0	60	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	9:40	2.8	25	0	60	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
H31.1.10	9:45	3.5	22	0	10	5%未満	6.5	なし	なし	なし		11/1:食痕らしきものを確認。 1/7:食痕らしき箇所に藻類の付着を確認。
H31.2.12	9:17	3.3	21	0	5	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
H31.3.11	9:12	3.8	22	0	10	5%未満	6.5	食痕らしき箇所が一部軟体部に覆われ回復傾向にある。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	2/14・3/7:幼生放出およびその兆候を確認。2/18:食痕らしきものを確認。
H31.4.12	8:53	3.3	24	0	5	5%未満	6.5	食痕らしき箇所が褐色を呈してきており、回復傾向が続いている。	なし	なし		4/10:食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R1.5.14	11:30	2.9	25	0	5	5%未満	6.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきており、回復傾向が続いている。	なし	なし		なし
R1.6.13	9:10	2.6	26	0	20	5%未満	6.8	なし	なし	なし		5/31:2/18に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。 5/29:幼生放出の兆候を確認。
R1.7.11	9:10	2.6	27	0	20	5%未満	6.8	なし	なし	なし		なし
R1.8.22	8:54	3.2	29	0	60	5%未満	7.0	なし	なし	なし		7/25・8/1:幼生放出の兆候を確認。
R1.9.10	9:10	2.3	28	0	60	5%未満	7.0	なし	なし	なし		なし
R1.10.28	9:45	2.8	26	0	40	5%未満	7.0	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R1.11.12	10:50	2.6	25	0	30	5%未満	7.0	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.12.10	9:15	2.6	23	0	5	5%未満	7.0	なし	部分的に白化	なし	幼生放出の兆候を確認	11/26:部分死を確認。
R2.1.14	8:55	3.5	22	0	5%未満	5%未満	左1.4 右6.1	なし	部分的に白化	なし		1/7:幼生放出の兆候を確認。
R2.2.12	9:19	3.8	21	0	5%未満	5%未満	左1.4 右6.1	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R2.3.10	9:11	3.5	22	0	5%未満	5%未満	左1.4 右6.1	なし	なし	なし		なし
R2.4.6	9:25	2.6	22	0	20	5%未満	左1.4 中1.7 右4.5	なし	なし	なし		3/31:部分死を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.2

表6 移植したオキナワハマサンゴNo.2の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R2.5.7	12:50	1.8	23	0	20	5%未満	左1.4 中1.7 右4.5	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R2.6.9	10:35	3.3	25	0	25	5%未満	左2.7 右4.5	なし	部分的に白化	なし		5/11:左群体、中群体が癒合し、 1つの群体となったことを確認。
R2.7.7	10:30	2.8	29	0	30	5%未満	左2.7 右4.5	なし	部分的に白化	なし		6/23:部分死を確認。
R2.8.4	10:09	2.8	30	0	30	5%未満	左2.7 右1.3	なし	部分的に白化	なし		7/21:部分死を確認。
R2.9.8	11:00	3.4	29	0	40	5%未満	1.5	なし	全体的に白化	なし		9/4:部分死を確認。
R2.10.20	11:15	3.5	27	0	40	5%未満	ポリプ・共肉が視認 できない	なし	-	-		ポリプ・共肉が確認できない状態。現 在、死亡判断に係る概ね1か月間の観 察を実施中。 9/23:部分死を確認。
R2.11.4	10:05	3.5	26	0	30	5%未満	ポリプ・共肉が視認 できない	なし	-	-		10/27:ポリプ・共肉が視認できないほ ど萎縮。(経過観察中)
R2.12.9	14:10	3.5	24	0	20	5%未満	-	-	-	-		11/10:ポリプ・共肉が視認できない状 態。11/20:10/20頃死亡と確定。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.15

表7 移植したオキナワハマサンゴNo.15の移植後の目視観察結果

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海藻類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	9:33	2.0	29	0	5%未満	5%未満	6.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.9.4	10:23	3.6	29	0	5%未満	5%未満	6.6	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	10:15	3.0	26	0	10	5%未満	6.6	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	9:19	2.3	25	0	5%未満	5%未満	6.6	なし	なし	なし		11/1:食痕らしきものを確認。
H31.1.10	9:54	3.2	22	0	5%未満	5%未満	6.6	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		1/7:原因不明であるが、一部物理的損傷あり。
H31.2.12	9:28	2.9	21	0	5%未満	5%未満	6.6	一部食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		一部の物理的損傷箇所は軟体部に覆われ、回復傾向にある。さらに、触手を伸ばしている様子を確認。
H31.3.11	9:29	3.5	22	0	5%未満	5%未満	6.6	食痕らしきものを確認。	なし	なし		2/14:原因は不明であるが、一部物理的損傷あり。3/4:物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。食痕らしき箇所が回復したことを確認。
H31.4.12	9:12	3.1	23	0	5%未満	5%未満	6.6	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		3/22:物理的損傷が回復したことを確認。3/25:食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R1.5.14	12:06	2.7	25	0	5%未満	5%未満	6.9	なし	なし	なし		4/22:物理的損傷を確認。5/8:食痕らしき箇所が回復したことを確認。5/10:軟体部に覆われ回復傾向にある。
R1.6.13	9:27	2.2	26	0	10	5%未満	6.9	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		5/29:食痕らしきものを確認。6/7:4/22に確認された物理的損傷跡が褐色を呈してきている。
R1.7.11	9:20	2.2	27	0	10	5%未満	左0.3 右4.7	なし	なし	なし		7/8:5/29に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。6/28:部分死を確認。
R1.8.22	9:05	3.1	29	0	20	5%未満	2.2	なし	全体的に白化	なし		なし
R1.9.10	9:32	2.1	28	0	20	5%未満	2.2	なし	全体的に白化	なし		なし
R1.10.28	9:55	2.5	26	0	20	5%未満	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		9/25:ポリプが視認できないほど萎縮。10/28:9/25頃死亡と確定。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.16

表8 移植したオキナワハマサンゴNo.16の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海藻類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	9:18	2.3	29	0	40	1%未満	左1.8 右1.5	なし	なし	なし		なし
H30.9.4	10:36	3.0	29	0	40	1%未満	左1.8 右1.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	10:42	3.3	26	0	60	5%未満	左1.8 右1.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	9:04	2.5	25	0	50	5%未満	左1.8 右1.5	なし	なし	なし		なし
H31.1.10	10:04	3.5	22	0	10	5%未満	左1.8 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	なし	なし	なし		なし
H31.2.12	9:40	3.3	21	0	5	5%未満	左1.8 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	なし	なし	なし		なし
H31.3.11	9:44	3.7	22	0	5	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	なし	なし	なし		なし
H31.4.12	9:30	3.4	23	0	5	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R1.5.14	11:57	3.0	25	0	5	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R1.6.13	9:39	2.4	26	0	10	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	5/29に確認された食痕 らしき箇所に変化なし。	なし	なし		5/29:食痕らしきものを確認。
R1.7.11	9:32	2.5	27	0	10	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.5 右下1.2	7/2に確認された食痕 らしき箇所に変化なし。	なし	なし		6/17:5/29に確認された食痕らしき 箇所が褐色を呈してきている。7/2: 5/29に確認された食痕らしき箇所と 同じ位置に新たな食痕らしきものを 確認。7/4: 幼生放出を確認。
R1.8.22	9:17	3.5	29	0	30	5%未満	左2.1 左上①0.7 左上②0.6 右1.7 右下1.2	なし	なし	なし		8/1:7/2に確認された食痕らしき 箇所が褐色を呈してきている。8/19: 7/2に確認された食痕らしき 箇所の回復を確認。
R1.9.10	9:44	2.3	28	0	30	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右1.9 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R1.10.28	10:05	2.8	26	0	30	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右1.9 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R1.11.12	11:19	2.5	25	0	20	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右1.9 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R1.12.10	9:41	2.8	23	0	5	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右1.9 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.1.14	9:17	3.6	22	0	5	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		12/18:幼生放出の兆候を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.16

表8 移植したオキナワハマサンゴNo.16の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R2.2.12	9:37	3.1	21	0	5	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.3.10	9:32	3.3	22	0	5	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.4.6	9:06	2.8	22	0	5	5%未満	左2.3 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		移植5ヶ月後以降に、目視により死亡と評価していた部分が回復している状況を確認。
R2.5.7	12:37	1.7	23	0	5	5%未満	左2.6 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	10:52	3.2	25	0	5	5%未満	左2.6 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.7.7	11:20	2.5	29	0	10	5%未満	左2.6 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.8.4	10:51	2.5	30	0	20	5%未満	左2.6 左上①0.7 左上②0.6 右2.1 右下1.2	なし	なし	なし		なし
R2.9.8	11:15	3.2	29	0	20	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.10.20	11:25	3.3	27	0	20	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		一部消失を確認。
R2.11.4	10:47	3.4	26	0	10	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		なし
R2.12.9	13:57	3.5	24	0	10	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		なし
R3.1.5	10:40	3.6	22	0	5	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		なし
R3.2.2	9:40	3.5	22	5	5%未満	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		なし
R3.3.9	11:42	2.8	22	5	5%未満	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.4.6	11:27	3.0	21	5	5%未満	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.5.7	9:35	2.5	23	0	5%未満	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		部分死を確認。
R3.6.2	9:15	3.2	25	0	10	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右2.4 右下1.6	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.16

表8 移植したオキナワハマサンゴNo.16の移植後の目視観察結果(その3)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.7.6	10:30	2.4	28	0	15	5%未満	左3.0 左上①0.7 左上②0.6 右1.8 右下1.6	なし	なし	なし		6/22:一部、ポリプ・共肉が確認できないことから右の長径を縮小。
R3.8.2	11:50	2.6	28	0	15	5%未満	左3.0 右1.8 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		7/28:部分死を確認。一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.9.8	13:57	2.0	30	0	35	5%未満	左①0.5 左②2.0 右1.8 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		8/24:一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。8/31:部分死を確認。
R3.10.1	12:15	2.8	29	0	35	5%未満	左2.0 右1.8 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。9/22:一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.11.2	11:15	2.3	25	0	5	5%未満	左1.0 右1.8 右下1.6	なし	部分的に白化	なし		10/19:一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。10/26:部分死を確認。
R3.12.6	11:54	3.0	23	0	5%未満	5%未満	右1.8 右下1.6	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。部分死を確認。
R4.1.5	10:24	3.4	21	0	5%未満	5%未満	右1.8 右下1.6	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.2.7	10:30	3.3	20	0	5%未満	5%未満	右1.0 右下0.6	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.3.3	10:14	2.9	20	0	5%未満	5%未満	右1.0 右下0.6	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.4.1	10:53	2.6	22	0	5%未満	5%未満	右1.0 右下0.6	なし	なし	なし		なし
R4.5.11	10:15	2.7	24	0	5%未満	5%未満	右1.0 右下0.2	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.6.2	12:02	2.4	23	0	10	5%未満	右1.0 右下0.2	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R4.7.7	12:37	3.3	26	0	15	5%未満	1.0	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R4.8.4	11:02	3.4	28	0	70	5%未満	1.0	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.9.7	13:34	2.9	28	0	70	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R4.10.5	11:26	2.6	29	0	70	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R4.11.9	11:00	2.7	25	0	70	5%未満	1.0	なし	なし	物理的損傷跡を確認。		なし
R4.12.13	10:30	3.4	25	0	5	5%未満	1.0	なし	なし	物理的損傷跡の回復を確認。		なし
R5.1.11	11:15	3.3	21	0	5	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.16

表8 移植したオキナワハマサンゴNo.16の移植後の目視観察結果(その4)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R5.2.7	11:15	2.8	22	0	5	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R5.3.8	10:50	2.7	21	0	5	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R5.4.10	12:35	2.5	21	0	10	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R5.5.9	11:28	2.9	23	0	10	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R5.6.16	10:42	2.1	26	0	10	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし
R5.7.11	11:29	3.2	30	0	25	5%未満	1.0	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.17

表9 移植したオキナワハマサンゴNo.17の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	10:50	3.2	29	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.9.4	14:07	4.6	29	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.1	13:58	4.1	26	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.22	14:21	4.1	26	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.1.10	13:10	4.0	23	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.2.12	10:28	4.4	22	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.3.11	13:43	3.7	22	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし	幼生放出 およびその 兆候を確認	2/14.18.28・3/4.7:幼生放出またはその兆候を確認。
H31.4.12	12:43	4.3	23	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし	幼生放出の 兆候を確認	3/14.18.22.28・4/1.4:幼生放出またはその兆候を確認。
R1.5.13	13:23	4.5	25	0	5%未満	10	5.6	なし	部分的に白化	なし	幼生放出を 確認	なし
R1.6.13	12:25	4	26	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		5/16.22.31:幼生放出およびその兆候を確認。
R1.7.11	13:53	4.4	26	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.8.22	12:25	4.3	29	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.9.10	13:33	3.8	28	0	5	10	5.6	なし	部分的に白化	なし		9/2:幼生放出の兆候を確認。 9/2:部分死を確認。
R1.10.28	11:10	3.6	26	0	5	10	左0.5 右3.7	なし	部分的に白化	なし		10/21:部分死を確認。
R1.11.12	13:51	3.7	25	0	5	10	左0.5 右3.7	なし	なし	なし		なし
R1.12.10	9:22	3.5	23	0	5%未満	10	左0.5 右3.7	なし	なし	なし		なし
R2.1.14	13:38	3.8	22	0	5%未満	10	左0.5 右3.7	なし	なし	なし		なし
R2.2.12	12:40	3.7	22	0	5%未満	10	左0.5 右3.7	なし	なし	なし		なし
R2.3.10	13:06	3.2	22	0	5%未満	10	左0.5 右3.7	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.4.6	15:10	4.3	22	0	5%未満	10	左0.5 右3.7	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.5.7	14:10	3.6	22	0	5%未満	10	左0.5 右3.2	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.6.9	13:42	3.3	25	0	10	10	左0.5 右3.2	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.17

表9 移植したオキナワハマサンゴNo.17の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R2.7.7	14:12	3.1	28	0	20	10	左0.5 右3.2	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.8.4	13:41	3.2	30	0	20	10	左0.5 右3.2	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.9.8	14:25	3.8	29	0	20	10	左0.5 右3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.10.20	13:57	3.8	27	0	20	10	左0.5 右3.2	なし	部分的に白化	なし		9/23:部分死を確認。
R2.11.7	10:14	4.5	26	0	5	10	左0.5 右3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.12.8	14:30	4.4	24	0	5%未満	10	左0.5 右3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.1.4	13:25	4.1	23	0	5%未満	10	左0.5 右3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.2.2	15:00	3.4	23	0	5%未満	10	3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.3.9	15:17	4.4	22	0	5%未満	10	3.2	なし	部分的に白化	なし		3/4:部分死を確認。
R3.4.6	14:20	4.3	22	0	5%未満	10	3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.5.7	11:30	3.5	23	0	5%未満	10	左2.0 右1.1	なし	全体的に白化	なし		4/27:ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。
R3.6.2	15:40	3.8	25	0	5%未満	10	左2.0 右1.1	食痕らしき箇所を確認。	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R3.7.6	14:30	4.0	28	0	10	10	左1.2 右1.1	なし	全体的に白化	なし		6/9:6/2に確認された食痕らしき箇所に変化なし。6/15:食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向。 6/22:食痕らしき箇所の回復を確認。ポリプ・共肉が確認できないため長径を縮小。
R3.8.2	9:38	3.8	28	0	10	10	左1.2 右1.1	なし	全体的に白化	なし		7/28:部分死を確認。
R3.9.8	9:45	4.2	28	0	15	10	左1.2 右1.1	なし	全体的に白化	なし		なし
R3.10.1	9:10	3.6	29	0	15	10	左1.2 右1.1	なし	全体的に白化	なし		なし
R3.11.2	13:49	3.6	26	0	5%未満	10	左1.2 右1.1	なし	全体的に白化	原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		なし
R3.12.11	11:15	4.2	23	0	5%未満	10	左0.7 右1.1	なし	全体的に白化	物理的損傷跡に変化なし。		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。 11/2に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。11/9:幼生放出の兆候を確認。
R4.1.5	11:53	4.2	22	0	5%未満	10	左0.7 右1.1	なし	全体的に白化	物理的損傷跡に変化なし。		部分死を確認。
R4.2.7	12:03	4.3	21	0	5%未満	10	左0.7 右1.1	なし	全体的に白化	物理的損傷跡の回復を確認。		なし
R4.3.3	11:45	3.2	21	0	5%未満	10	左0.7 右1.1	なし	全体的に白化	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.17

表9 移植したオキナワハマサンゴNo.17の移植後の目視観察結果(その3)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R4.4.1	8:50	4.0	22	0	5%未満	10	左0.7 右1.1	なし	全体的に白化	なし		なし
R4.5.11	11:51	3.9	24	0	5%未満	10	左0.7 右0.8	なし	全体的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.6.2	14:08	3.2	23	5	20	10	左0.7 右0.8	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R4.7.7	10:20	4.3	26	5	20	10	左0.7 右0.5	なし	全体的に白化	なし		一部ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.8.4	13:32	4.1	28	5	20	10	左0.7 右0.5	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R4.9.7	15:22	4.7	29	5	20	10	左0.7 右0.5	なし	全体的に白化	なし		なし
R4.10.5	14:07	4.4	30	5	20	10	左0.7 右0.5	なし	全体的に白化	なし		なし
R4.11.9	13:00	3.5	25	0	5	10	左0.4 右0.5	なし	全体的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.12.13	12:26	4.2	24	0	5	10	左0.4 右0.5	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R5.1.11	13:19	3.6	22	0	5	10	左0.4 右0.3	なし	部分的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R5.2.7	13:42	3.5	22	0	5	10	左0.4 右0.3	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R5.3.8	12:30	3.3	21	0	5	10	左0.4 右0.3	なし	部分的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.4.10	10:20	4.4	21	0	10	10	0.3	なし	なし	海藻類の被覆を確認。		部分死を確認。 一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.5.9	9:50	4.6	23	0	15	10	0.5	なし	なし	海藻類の剥離を確認。		部分死を確認。
R5.6.16	12:26	3.3	23	0	20	10	0.5	なし	全体的に白化	なし		なし
R5.7.11	9:50	4.1	29	0	40	10	0.5	なし	全体的に白化	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.18

表10 移植したオキナワハマサンゴNo.18の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	11:38	4.4	29	0	5	10	5.5	なし	なし	なし		なし
H30.9.4	14:00	5.5	29	0	5	10	5.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	14:14	5.2	26	0	5	10	5.5	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	14:27	5.2	26	0	5	10	5.5	なし	なし	なし		11/1:食痕らしきものを確認。
H31.1.10	13:27	4.9	23	0	5%未満	10	5.5	なし	なし	なし		12/13:原因は不明だが、一部物理的な損傷あり。1/7:食痕らしき箇所が回復したことを確認。
H31.2.12	10:50	5.6	22	0	5%未満	10	5.5	なし	なし	なし		1/31:物理的損傷跡が回復したことを確認。2/3:幼生放出を確認。
H31.3.11	13:59	4.9	23	0	5%未満	10	5.7	食痕らしき箇所が褐色を呈してきており、回復傾向。	なし	なし		2/14:幼生放出の兆候を確認。食痕らしきものを確認。3/4:食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
H31.4.12	12:29	5.3	23	0	5%未満	10	5.7	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	3/14:食痕らしき箇所の一部回復確認。物理的損傷を確認。3/18:食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。3/22:食痕らしき箇所の回復を確認。物理的損傷の一部は軟体部に覆われ回復傾向。4/12:物理的損傷跡が褐色を呈してきた。3/18.22:幼生放出またはその兆候を確認。
R1.5.13	13:33	5.6	25	0	5%未満	10	5.7	なし	なし	物理的損傷跡が褐色を呈してきている。		4/15:幼生放出の兆候を確認。
R1.6.13	12:40	5.0	26	0	5	10	5.7	なし	なし	なし		5/29:3/14に確認された物理的損傷跡の回復を確認。
R1.7.11	13:23	5.3	26	0	5	10	5.7	なし	なし	なし	幼生放出を確認	7/8:幼生放出を確認。
R1.8.22	12:36	5.1	29	0	5%未満	10	5.7	なし	なし	なし		なし
R1.9.10	13:55	5.1	28	0	5%未満	10	5.7	なし	なし	なし		8/27.29・9/2.10:群体の複数箇所に白色を呈する箇所を確認。
R1.10.28	11:20	4.5	26	0	5%未満	10	5.1	なし	なし	なし		9/17.25・10/3.7.15.21.28:群体の複数箇所に白色を呈する箇所を確認。
R1.11.12	13:41	4.8	25	0	5%未満	10	5.1	なし	なし	なし		11/5:群体の複数箇所に白色を呈する箇所を確認。11/12:9/17に確認された群体の複数箇所に白色を呈する箇所の回復を確認。
R1.12.10	9:35	4.5	23	0	5%未満	10	5.1	なし	なし	なし		なし
R2.1.14	13:28	4.8	22	0	5%未満	10	5.1	なし	なし	なし		なし

オキナワハマサンゴNo.18

表10 移植したオキナワハマサンゴNo.18の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R2.2.12	12:51	4.8	22	0	5%未満	10	5.1	なし	部分的に白化	なし		2/4:部分死を確認。
R2.3.10	13:15	4.4	22	0	5%未満	10	5.1	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.4.6	14:52	5.5	22	0	5%未満	10	上1.0 下4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.5.7	14:00	4.3	22	0	5%未満	10	上1.0 下4.7	なし	なし	なし		4/27.5/7:部分死を確認。
R2.6.9	13:30	4.4	25	0	5%未満	10	上1.0 下4.7	なし	なし	なし		5/19:部分死を確認。
R2.7.7	14:00	4.1	28	0	10	10	上1.0 中3.0 下0.6	なし	部分的に白化	なし		6/30:部分死を確認。
R2.8.4	13:17	4.3	30	0	10	10	上1.0 中1.7 下0.6	なし	部分的に白化	なし		7/28:部分死を確認。
R2.9.8	14:10	5.0	29	0	10	10	1.7	なし	全体的に白化	なし		9/4:部分死を確認。
R2.10.20	13:45	4.9	27	0	10	10	ポリプ・共肉が 視認できない	なし	-	-		9/15.23.29・10/6.13.20:ポリプ・ 共肉が視認できない状態。 9/15:壊死亡と確定。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.19

表11 移植したオキナワハマサンゴNo.19の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	14:35	4.8	29	0	10	10	3.8	なし	なし	なし		なし
H30.9.4	13:46	5.3	29	0	10	10	3.8	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	14:38	4.6	26	0	10	10	3.8	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	13:35	4.6	26	0	5	10	3.8	なし	なし	なし		なし
H31.1.10	14:15	4.4	23	0	5%未満	10	左0.7 右3.8	なし	なし	なし		なし
H31.2.12	13:05	5.0	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		1/28: 左右の群体が融合し、1つの群体となったことを確認。1/31.2/3: 幼生放出またはその兆候を確認。
H31.3.11	13:25	4.4	22	0	5%未満	10	3.8	食痕らしきものを確認。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	2/14.21.25.28・3/4.7: 幼生放出またはその兆候を確認。
H31.4.12	13:18	4.8	23	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所は軟体部に覆われ、回復傾向にある。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	3/14: 食痕らしきものを確認。 3/22: 一部の食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向。3/28: 物理的損傷を確認。4/1: 物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。 3/14.18.22・4/1.4.11: 幼生放出またはその兆候を確認。
R1.5.13	11:00	5.0	24	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所は軟体部に覆われ、回復傾向が続いている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	4/22: 食痕らしきものを確認。 4/25: 食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向。4/18.25: 幼生放出またはその兆候を確認。
R1.6.13	11:45	4.4	26	0	5	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきており、回復傾向が続いている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	5/29: 3/28に確認された物理的損傷跡が褐色を呈してきている。 5/29.31・6/7.10: 幼生放出またはその兆候を確認。
R1.7.11	11:35	4.7	26	0	5	10	3.8	なし	なし	なし	幼生放出を確認	7/2: 3/14・4/22に確認された食痕らしき箇所、3/28に確認された物理的損傷跡の回復を確認。 6/17.20・7/4.8: 幼生放出またはその兆候を確認。
R1.8.22	12:58	4.8	29	0	5	10	3.8	なし	なし	なし		なし
R1.9.10	14:18	4.7	28	0	5	10	3.8	なし	なし	なし	幼生放出を確認	なし
R1.10.28	10:47	4.1	26	0	5	10	3.8	食痕らしきものを確認。	なし	原因は不明であるが、新たに物理的損傷を確認。		10/3.7.15: 幼生放出を確認。
R1.11.12	13:17	4.3	25	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		11/5.12: 10/28に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。 11/5: 幼生放出の兆候を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.19

表11 移植したオキナワハマサンゴNo.19の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R1.12.10	13:23	4.3	23	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきており、回復傾向が続いている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	11/19.26・12/3:10/28に確認された食痕らしき箇所および物理的損傷跡が褐色を呈してきている。
R2.1.14	11:28	5.0	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		12/18.24・1/7:幼生放出の兆候を確認。1/7:10/28に確認された食痕らしき箇所および物理的損傷跡の回復を確認。
R2.2.12	13:10	4.2	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	なし
R2.3.10	13:36	3.8	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		2/25:幼生放出の兆候を確認。(1個体) 3/3:幼生放出の兆候を確認。(2個体)
R2.4.6	15:18	4.9	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		3/24:幼生放出の兆候を確認。(1個体)
R2.5.7	14:33	4.0	22	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	14:09	3.8	25	0	5%未満	10	3.8	なし	なし	なし		6/2:幼生放出を確認。(1個体)
R2.7.7	14:33	3.6	28	0	10	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし	幼生放出の兆候を確認	6/23:食痕らしきものを確認。 6/30:幼生放出の兆候を確認。 (1個体)
R2.8.4	14:00	3.9	30	0	20	10	3.8	なし	部分的に白化	なし	幼生放出を確認	7/7.14.21:6/23に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。7/28:6/23に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R2.9.8	14:55	4.4	29	0	20	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		8/18:幼生放出を確認。(1個体) 8/27:食痕らしきものを確認。 9/4:8/27に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R2.10.20	13:32	4.5	27	0	20	10	3.8	なし	なし	なし		9/23:幼生放出の兆候を確認。(1個体) 9/29:食痕らしき箇所の回復を確認。
R2.11.7	9:31	5.0	26	0	5	10	3.8	前回観察時から変化なし。	なし	なし		10/27:食痕らしきものを確認。
R2.12.8	15:30	4.9	24	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		11/10.20:新たに食痕らしきものを確認。 11/30:10/27・11/10.20に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。 幼生放出の兆候を確認。(3個体)
R3.1.4	14:25	4.3	23	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所の回復を確認。新たに食痕らしきものを確認。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	12/21:10/27・11/10.20に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。 新たに食痕らしきものを確認。
R3.2.2	14:15	4.4	23	0	5%未満	10	3.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	1/12(9個体)1/19(2個体)1/27(1個体):幼生放出の兆候を確認。 1/27:1/4に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.19

表11 移植したオキナワハマサンゴNo.19の移植後の目視観察結果(その3)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.3.9	14:41	4.9	22	0	5%未満	10	左上0.5 右3.7	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	2/9:新たに食痕らしきものを確認。 2/9.16.24:1/4・2/9に確認された食痕らしき箇所 が褐色を呈してきている。3/4:1/4に確認された 食痕らしき箇所の回復を確認。部分死を確認。 2/9.24(1個体)2/16(3個体)3/4(2個体):幼生放 出の兆候を確認。
R3.4.6	13:54	5.1	22	0	5%未満	10	左上0.5 右3.7	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		3/16.30:新たに食痕らしきものを確認。 3/16.23.30:2/9・3/16に確認された食痕らしき箇 所が褐色を呈してきている。3/30:部分死を確認。 3/16.23(1個体)3/30(2個体):幼生放出の兆 候を確認。
R3.5.7	10:51	4.2	23	0	5%未満	10	左上0.5 右3.7	食痕らしき箇所に変 化なし。一部食痕ら しき箇所の回復を確認。	なし	なし		4/14:2/9に確認された食痕らしき箇所の回復を 確認。 4/14.27:3/16.30に確認された食痕らしき箇所が 褐色を呈してきている。4/27:新たに食痕らしき ものを確認。
R3.6.2	14:45	4.4	25	0	5%未満	10	左上0.5 右3.7	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		5/11.18.25:4/27に確認された食痕らしき箇所が 褐色を呈してきている。5/18:部分死を確認。幼 生放出の兆候を確認。(1個体)
R3.7.6	13:56	4.9	28	0	5	10	3.7	食痕らしきものを確 認。	なし	原因不明である が新たに物理的 損傷を確認。		6/9:4/27に確認された食痕らしき箇所の回復を 確認。6/15.22一部、ポリプ・共肉が確認できな い状況。6/22(2個体)6/28(1個体)幼生放出の兆 候を確認。
R3.8.2	8:50	4.5	28	0	5	10	3.7	食痕らしき箇所は褐 色を呈してきている。 一部食痕の回復を 確認。	なし	物理的損傷跡は 軟体部に覆われ 回復傾向。		7/13:7/6に確認された食痕らしき箇所に変化な し。新たに食痕らしきものを確認。7/6に確認さ れた物理的損傷跡に変化なし。7/28:7/6に確 認された食痕らしき箇所は褐色を呈してきてい る。7/13に確認された食痕らしき箇所は軟体部 に覆われ回復傾向。新たに食痕らしきものを確 認。7/6に確認された物理的損傷跡は軟体部に 覆われ回復傾向。部分死を確認。
R3.9.8	9:10	5.3	28	0	15	10	左上0.7 右3.7	食痕らしき箇所は褐 色を呈してきている。 一部食痕らしき箇所 の回復を確認。	部分的に白化	物理的損傷跡の 回復を確認。		8/13.17.24.31:7/13.28に確認された食痕らしき らしき箇所に変化なし。8/13新たに食痕らしきも のを確認。7/6に確認された物理的損傷跡は軟 体部に覆われ回復傾向。一部、ポリプ・共肉が 確認できないことから長径を分割。8/17:8/13に 確認された食痕らしき箇所に変化なし。 8/24.31:7/6に確認された物理的損傷跡は褐色 を呈してきている。8/24.31:8/13に確認された 食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.19

表11 移植したオキナワハマサンゴNo.19の移植後の目視観察結果(その4)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.10.1	9:33	4.4	29	0	15	10	左上0.7 右3.7	なし	なし	なし		9/14:7/13.28に確認された食痕らしき箇所 の回復を確認。部分死を確認。 一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.11.2	13:11	4.3	26	0	5%未満	10	左上0.7 右3.7	食痕らしき箇所が褐色 を呈してきている。	部分的に白化	なし		10/16:新たに食痕らしきものを確認。 10/19:部分死を確認。一部、ポリプ・共 肉が確認できない状況。10/16に確認さ れた食痕らしき箇所に変化なし。10/26: 10/16に確認された食痕らしき箇所は褐 色を呈してきている。
R3.12.11	13:38	5.0	23	0	5%未満	10	2.9	食痕らしき箇所の 回復を確認。	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことか ら長径を縮小。部分死を確認。11/9: 10/16に確認された食痕らしき箇所は褐 色を呈してきている。新たに食痕らしきも のを確認。
R4.1.5	11:20	4.9	22	0	5%未満	10	2.9	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R4.2.7	11:58	5.1	21	0	5%未満	10	1.4	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。一部、ポリプ・共肉が 確認できないことから長径を縮小。
R4.3.3	11:06	4.3	21	0	5%未満	10	ポリプ・共肉が 視認できない	なし	なし	なし		部分死を確認。一部、ポリプ・共肉が 確認できない状況。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.20

表12 移植したオキナワハマサンゴNo.20の移植後の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	15:01	5.1	29	0	10	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.9.4	13:17	5.0	29	0	10	10	3.3	なし	なし	なし		なし
H30.10.1	15:14	4.4	26	0	10	10	3.3	なし	なし	なし		なし
H30.10.22	13:55	4.4	26	0	5	10	3.3	なし	なし	なし		なし
H31.1.10	14:44	4.3	23	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.2.12	13:26	4.9	22	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.3.11	13:04	4.4	22	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.4.12	13:38	4.6	23	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.5.13	11:30	5.0	24	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		4/18.25: 幼生放出またはその兆候を確認。
R1.6.13	12:17	4.4	26	0	5	10	3.3	なし	全体的に白化	なし		5/31: 幼生放出を確認。
R1.7.11	11:10	4.6	26	0	5	10	3.3	なし	全体的に白化	なし		7/4: 幼生放出を確認。
R1.8.22	13:08	4.7	29	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.9.10	14:32	4.6	28	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.10.28	10:57	4.1	26	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		9/17: 幼生放出の兆候を確認。
R1.11.12	13:31	4.3	25	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R1.12.10	13:48	4.4	23	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		11/26: 原因は不明であるが、新たに物理的損傷跡を確認。
R2.1.14	11:14	4.9	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		12/18.24・1/7.14: 11/26に確認された物理的損傷跡が褐色を呈してきている。
R2.2.12	13:00	4.2	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		1/20.28・2/4.12: 11/26に確認された物理的損傷跡が褐色を呈してきている。
R2.3.10	13:46	4.0	22	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		2/18.25: 11/26に確認された物理的損傷跡が褐色を呈してきている。3/3: 11/26に確認された物理的損傷跡の回復を確認。
R2.4.6	15:25	5.1	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.5.7	14:23	4.0	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	13:57	3.8	25	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.20

表12 移植したオキナワハマサンゴNo.20の移植後の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R2.7.7	14:50	3.6	28	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		6/30:幼生放出の兆候を確認。(1個体)
R2.8.4	14:15	3.9	30	0	10	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.9.8	14:40	4.3	29	0	10	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.10.20	13:20	4.4	27	0	10	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.11.7	9:43	4.8	26	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R2.12.8	15:42	4.6	24	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R3.1.4	14:37	4.3	23	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	なし
R3.2.2	14:00	4.0	23	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		1/12:幼生放出を確認。(1個体) 1/19:幼生放出の兆候を確認。(1個体)
R3.3.9	14:26	4.7	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R3.4.6	13:40	4.7	22	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R3.5.7	10:40	4.0	23	0	5%未満	10	3.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.6.2	14:30	4.7	25	0	5%未満	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R3.7.6	13:43	4.9	28	0	5	10	3.3	なし	なし	なし		なし
R3.8.2	9:00	4.4	28	0	5	10	上2.1 左下0.6	なし	なし	なし		7/28:一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。
R3.9.8	9:00	5.3	28	0	15	10	2.1	なし	全体的に白化	なし		8/13:一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。8/31:部分死を確認。
R3.10.1	9:22	4.3	29	0	15	10	0.3	なし	なし	なし		9/14:部分死を確認。9/23:一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R3.11.2	13:00	4.3	26	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		10/26:部分死を確認。
R3.12.11	10:27	4.9	23	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.1.5	11:10	4.9	22	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.2.7	11:17	5.0	21	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.3.3	10:55	4.3	21	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.4.1	7:50	5.1	22	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.5.11	11:05	4.3	24	0	5%未満	10	0.3	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.20

表12 移植したオキナワハマサンゴNo.20の移植後の目視観察結果(その3)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R4.6.2	13:28	3.8	23	0	10	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.7.7	9:28	4.7	26	0	20	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.8.4	12:59	5.0	27	0	40	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.9.7	14:35	5.2	29	0	40	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.10.5	13:04	4.7	30	0	40	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.11.9	12:05	4.2	25	0	5	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R4.12.13	12:00	4.9	24	0	5	10	0.3	なし	なし	なし		なし
R5.1.11	12:35	4.4	22	0	5	10	0.1	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R5.2.7	12:05	4.1	22	0	5	10	0.1	なし	なし	なし		部分死を確認。
R5.3.8	11:50	3.9	21	0	5	10	-	-	-	-		ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.4.10	9:16	5.3	21	0	10	10	-	-	-	-		3/8頃死亡と確定。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.22

表13 移植したオキナワハマサンゴNo.22の移植後の目視観察結果

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	14:46	5.1	29	0	10	10	3.0	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.9.4	13:31	5.3	29	0	10	10	3.0	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.1	14:39	4.6	26	0	10	10	0.8	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.22	13:46	4.5	26	0	5	10	0.8	なし	全体的に白化	なし		なし
H31.1.10	14:23	4.4	23	0	5%未満	10	上0.6 下0.6 右下0.9	なし	部分的に白化	なし		1/7:原因は不明であるが、一部物理的な損傷あり。
H31.2.12	13:15	5.1	22	0	5%未満	10	上0.6 下0.6 右下0.9	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.3.11	13:24	4.5	22	0	5%未満	10	上0.6 下0.6 右下0.9	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.4.12	13:29	4.8	23	0	5%未満	10	上0.6 下0.6 右下0.6	食痕らしき箇所が褐色を呈しており、回復傾向が続いている。	部分的に白化	なし		3/18:食痕らしきものを確認。 4/4:食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R1.5.13	11:20	5.0	24	0	5%未満	10	上0.3 下0.2 右下0.6	なし	部分的に白化	なし		5/10:食痕らしき箇所が回復したことを確認。
R1.6.13	12:01	4.7	26	0	5	10	上0.3 下0.2 右下0.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.7.11	11:23	4.8	26	0	5	10	上0.3 下0.2 右下0.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R1.8.22	12:49	5.1	29	0	5%未満	10	-	-	-	-		7/23:物理的損傷により、生存部が消失。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

オキナワハマサンゴNo.23

表14 移植したオキナワハマサンゴNo.23の移植後の目視観察結果

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.8.9	11:45	3.8	29	0	5	10	4.5	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.9.4	13:52	4.9	29	0	5	10	4.5	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.1	13:37	4.4	26	0	5	10	4.5	なし	部分的に白化	なし		なし
H30.10.22	14:09	4.4	26	0	5	10	1.9	なし	部分的に白化	なし		なし
H31.1.10	13:19	4.3	23	0	5%未満	10	上0.7 下1.0	なし	-	なし		12/13:原因は不明だが、一部物理的損傷あり。1/7:上下共にポリプ・共肉が不明瞭なため、白化の評価が困難な状況。
H31.2.12	10:40	4.9	22	0	5%未満	10	上0.7 下1.0	なし	-	なし		なし
H31.3.11	13:52	4.2	22	0	5%未満	10	1.8	なし	-	なし		2/14:付着していたサンゴモ類の剥離により、上下の群体の生存部が繋がっていることを確認。
H31.4.12	12:52	4.7	23	0	5%未満	10	上0.3 下0.1	なし	-	なし		なし
R1.5.13	13:15	4.9	25	0	5%未満	10	上0.3 下0.1	なし	-	なし		なし
R1.6.13	12:53	4.4	26	0	5	10	上0.3 下0.1	なし	-	なし		なし
R1.7.11	13:16	4.7	26	0	5	10	上0.3 下0.1	なし	-	なし		なし
R1.8.22	12:10	4.6	30	0	5%未満	10	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		7/23:ポリプ・共肉が視認できないほど萎縮。8/22:7/23頃死亡と確定。
R1.9.10	13:23	4.8	28	0	5%未満	10	-	-	-	-		7/23頃死亡。
R1.10.28	11:30	3.7	26	0	5%未満	10	-	-	-	-		7/23頃死亡。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

(4) 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの目視観察結果

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ2

表15 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの目視観察結果(その1)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H29.10.4	9:43	3.7	29	0	20	5%未満	3.0	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.2.12	10:35	4.0	21	0	5%未満	5%未満	1.3	なし	なし	なし		1/28: 部分死を確認。
R2.3.10	10:34	3.5	22	0	5%未満	5%未満	1.3	なし	なし	なし		なし
R2.4.8	12:59	2.4	22	0	5%未満	5%未満	1.3	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		4/1: 食痕らしきものを確認。
R2.5.8	9:00	3.7	22	0	5	5%未満	1.1	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。5/11.19.26・6/2:4/1に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R2.6.9	11:04	3.7	25	0	5	5%未満	1.1	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R2.7.7	10:51	3.3	29	0	20	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		6/16:4/1に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R2.8.4	10:27	3.4	30	0	20	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		7/14: 部分死を確認。
R2.9.8	12:20	3.8	29	0	20	5%未満	0.9	なし	部分的に白化	海藻類の被覆を確認。		8/27: 食痕らしきものを確認。 9/4: 食痕らしき箇所の上に海藻類の被覆を確認。
R2.10.20	11:05	4.0	27	0	20	5%未満	0.9	なし	部分的に白化	海藻類の被覆を確認。		10/4: 部分死を確認。
R2.11.4	10:17	4.1	26	0	20	5%未満	0.9	なし	部分的に白化	海藻類の被覆を確認。		10/27: 海藻類も被覆を確認。
R2.12.9	14:22	4.1	24	0	5	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		11/10.20.24: 海藻類の被覆を確認。 11/30: 海藻類の被覆の剥離を確認。
R3.1.5	10:18	4.0	22	0	5%未満	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		なし
R3.2.2	10:25	4.2	22	0	5%未満	5%未満	0.9	なし	部分的に白化	なし		なし
R3.3.9	12:25	3.5	22	0	5%未満	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		なし
R3.4.6	11:04	3.6	21	0	5%未満	5%未満	0.9	なし	全体的に白化	なし		なし
R3.5.7	9:10	3.0	23	0	5	5%未満	0.5	なし	なし	なし		4/14: 一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R3.6.2	10:30	3.9	25	0	10	5%未満	0.5	なし	なし	なし		5/18: 部分死を確認。
R3.7.6	10:00	2.9	28	0	20	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R3.8.2	11:27	3.3	28	0	20	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R3.9.8	12:44	2.6	30	0	40	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R3.10.1	12:47	3.7	29	0	40	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ2

表15 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

2の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.11.2	10:42	2.7	25	0	5	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R3.12.6	11:32	3.5	23	0	5%未満	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.1.5	10:02	4.1	21	0	5%未満	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.2.7	10:07	4.0	20	0	5%未満	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.3.3	9:52	3.6	20	0	5%未満	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.4.1	10:20	3.1	22	0	5%未満	5%未満	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.5.11	9:52	3.3	24	0	5%未満	5%未満	0.2	なし	全体的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.6.2	11:25	3.2	23	0	10	5%未満	0.2	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.7.7	12:13	3.9	26	0	15	5%未満	0.2	なし	なし	なし		なし
R4.8.4	10:32	4.2	28	0	60	5%未満	0.2	なし	なし	なし		一部ポリプ・共肉を確認できない状況。
R4.9.7	13:03	3.3	28	0	60	5%未満	-	-	-	-		部分死を確認。ポリプ・共肉が確認できない状況。
R4.10.5	10:52	3.2	29	0	60	5%未満	-	-	-	-		9/7頃死亡を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ5

表16 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ5の目視観察結果

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H2910.4	15:19	2.3	29	0	5%未満	5%未満	4.0	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.2.12	10:20	3.9	21	0	5%未満	5%未満	上0.4 下1.6	なし	なし	なし		なし
R2.3.10	10:22	3.4	22	0	5%未満	5%未満	上0.4 下1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.4.8	12:42	2.3	22	0	5%未満	5%未満	上0.4 下1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.5.8	9:25	3.5	22	0	5%未満	5%未満	1.1	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	11:27	3.5	25	0	5%未満	5%未満	1.1	なし	部分的に白化	なし		5/19・6/9:部分死を確認。
R2.7.7	11:55	2.7	29	0	10	5%未満	0.8	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.8.4	11:31	2.8	30	0	10	5%未満	-	-	-	海藻類の被覆を確認。		7/21・28・8/4:海藻類の被覆により、生存部が確認できない状況。 7/28:部分死を確認。
R2.9.8	12:00	3.4	29	0	20	5%未満	-	-	-	-		8/18・27:海藻類の被覆により、生存部が確認できない状況。 8/27:7/21頃死亡と確定。
R2.10.20	10:43	3.9	27	0	20	5%未満	-	-	-	-		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ6

表17 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ6の目視観察結果(その1)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海藻類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H31.4.1	9:00	3.5	21	0	10	5%未満	5.1	なし	なし	なし		なし
R2.2.12	9:51	4.4	21	0	5	5%未満	5.3	なし	なし	なし		なし
R2.3.10	9:50	3.9	22	0	10	5%未満	5.3	なし	なし	なし		なし
R2.4.8	12:53	2.6	22	0	20	5%未満	5.3	なし	なし	なし		なし
R2.5.8	9:34	3.7	22	0	20	5%未満	5.3	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	11:50	3.7	25	0	20	5%未満	5.3	食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。	なし	なし		5/26:食痕らしきものを確認。
R2.7.7	11:40	3.0	29	0	30	5%未満	5.8	なし	なし	なし		なし
R2.8.4	11:06	3.2	30	0	40	5%未満	5.8	なし	なし	なし		6/16.23:5/26に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ、回復傾向。6/30:5/26に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R2.9.8	11:35	3.9	29	0	40	5%未満	5.8	食痕らしき箇所が軟体部に覆われ、回復傾向が続いている。	なし	なし		8/18:食痕らしきものを確認。 8/27・9/4:8/18に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ、回復傾向にある。
R2.10.20	10:21	4.4	27	0	40	5%未満	5.8	食痕らしき箇所が回復したことを確認。	なし	なし		なし
R2.11.4	9:15	4.3	26	0	40	5%未満	5.8	なし	なし	なし		なし
R2.12.9	15:13	4.2	24	0	20	5%未満	5.8	なし	なし	なし		なし
R3.1.5	9:55	4.0	22	0	5%未満	5%未満	5.8	なし	なし	なし		なし
R3.2.2	9:55	4.2	22	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.3.9	12:01	3.5	22	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	2/9(2個体) 2/24(1個体):幼生放出の兆候を確認。
R3.4.6	10:42	3.6	21	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.5.7	8:45	3.2	23	0	5	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.6.2	9:45	3.9	25	0	20	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.7.6	9:30	3.2	28	0	30	5%未満	6.5	なし	なし	なし		6/15(1個体) 6/28(1個体):幼生放出の兆候を確認。
R3.8.2	10:56	3.3	28	0	30	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.9.8	12:25	2.8	30	0	50	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ6

表17 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ ※ 重要な種の保護の観点から表示していません。 6の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.10.1	12:25	3.6	29	0	50	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.11.2	10:20	2.7	25	0	10	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R3.12.6	11:10	3.8	23	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.1.5	9:40	4.3	21	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.2.7	9:45	3.9	20	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	なし
R4.3.3	9:30	3.7	20	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.4.1	10:42	3.0	22	0	5%未満	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.5.11	9:30	3.3	24	0	5	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.6.2	10:52	3.4	23	0	30	5%未満	6.5	なし	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	なし
R4.7.7	11:47	4.0	26	0	30	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R4.8.4	9:51	4.2	28	0	50	5%未満	上1.0 下6.5	食痕らしきものを確認。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。
R4.9.7	12:30	3.2	28	0	50	5%未満	上1.0 下6.5	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	部分死を確認。
R4.10.5	10:24	3.1	30	0	50	5%未満	上1.0 下6.5	食痕らしき箇所が回復したことを確認。	なし	なし		なし
R4.11.9	10:00	3.6	25	0	10	5%未満	上1.0 下6.5	なし	なし	なし		なし
R4.12.13	9:40	4.0	25	0	10	5%未満	上1.0 下6.5	なし	なし	なし		なし
R5.1.11	10:33	4.0	21	0	5	5%未満	6.5	食痕らしきものを確認。	なし	なし		群体が融合し、一つの群体となったことを確認。
R5.2.7	10:30	3.8	22	0	5	5%未満	6.5	食痕らしき箇所に変化なし。	なし	なし		なし
R5.3.8	10:10	3.6	21	0	5	5%未満	6.5	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし	幼生放出の兆候を確認	なし
R5.4.10	11:27	3.6	21	0	10	5%未満	6.5	一部、食痕らしき箇所の回復を確認。	なし	なし		なし
R5.5.9	10:50	3.8	23	0	15	5%未満	6.5	食痕らしき箇所の回復を確認。	なし	なし		なし
R5.6.16	9:42	2.9	26	0	25	5%未満	6.5	なし	なし	なし		なし
R5.7.11	10:40	3.7	30	0	50	5%未満	6.5	なし	なし	なし		一部、砂による埋没を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ7

表18 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ7の目視観察結果(その1)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H31.4.1	9:00	3.1	21	0	5	5%未満	3.7	なし	なし	なし		なし
R2.2.12	10:30	3.8	21	0	5%未満	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R2.3.10	10:41	3.4	22	0	5%未満	5%未満	3.0	なし	なし	なし		2/26:部分死を確認。
R2.4.8	13:05	2.4	22	0	5%未満	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R2.5.8	9:08	3.6	22	0	5	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R2.6.9	11:15	3.6	25	0	5	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R2.7.7	11:08	3.0	29	0	20	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R2.8.4	10:39	3.1	30	0	30	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R2.9.8	12:31	3.5	29	0	30	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R2.10.20	10:54	4.0	27	0	30	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R2.11.4	10:33	3.8	26	0	30	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R2.12.9	14:35	3.9	24	0	10	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R3.1.5	10:29	3.9	22	0	5	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R3.2.2	10:40	3.9	22	0	5	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R3.3.9	12:37	3.4	22	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R3.4.6	11:15	3.4	21	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R3.5.7	9:22	3.0	23	0	5	5%未満	3.5	食痕らしき箇所を確認。	なし	なし		なし
R3.6.2	10:37	3.8	25	0	5	5%未満	3.5	食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。	なし	なし		5/11.18.25:5/7に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.7.6	10:12	2.8	28	0	15	5%未満	3.5	食痕らしき箇所が回復したことを確認。	なし	物理的損傷跡に変化なし。原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		一部消失を確認。6/9:5/7に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。6/15.22.28:5/7に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈している。6/28:原因不明であるが物理的損傷を確認。
R3.8.2	11:37	3.0	28	0	15	5%未満	3.5	なし	なし	物理的損傷跡に変化なし。		7/13.28:6/28.7/6に確認された物理的損傷跡に変化なし。
R3.9.8	12:56	2.4	30	0	35	5%未満	3.5	なし	なし	物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。一部物理的損傷跡の回復を確認。		8/13:6/28.7/6に確認された物理的損傷跡に変化なし。8/17.24.31:6/28.7/6に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ7

表18 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ7の目視観察結果(その2)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.10.1	12:58	3.6	29	0	35	5%未満	3.5	なし	なし	物理的損傷跡は 軟体部に覆われ 回復傾向。		9/14,22:6/28に確認された物理的損傷 跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.11.2	10:53	2.4	25	0	5	5%未満	3.5	なし	なし	なし		10/16:物理的損傷跡は軟体部に覆わ れ回復傾向。10/26:物理的損傷跡の回 復を確認。
R3.12.6	11:43	3.4	23	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R4.1.5	10:13	3.9	21	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R4.2.7	10:18	3.8	20	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		なし
R4.3.3	10:05	3.5	20	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R4.4.1	10:10	3.1	22	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.5.11	10:02	3.1	24	0	5%未満	5%未満	3.5	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R4.6.2	11:37	3.0	23	0	10	5%未満	3.5	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.7.7	12:13	3.7	26	0	10	5%未満	3.5	食痕らしきものを確認。	なし	なし		なし
R4.8.4	10:46	3.8	28	0	10	5%未満	3.5	食痕らしき箇所に変化 なし。	なし	なし		なし
R4.9.7	13:15	3.2	28	0	10	5%未満	上1.0 下3.5	食痕らしき箇所が褐色 を呈してきている。	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないこと から長径を分割。
R4.10.5	11:03	3.0	30	0	10	5%未満	上1.0 下3.0	食痕らしき箇所が回復 したことを確認。	なし	なし		部分死を確認。一部ポリプ・共肉が確認 できないことから長径を縮小。
R4.11.9	10:23	3.3	25	0	10	5%未満	上1.0 下3.0	なし	なし	なし		部分死を確認。
R4.12.13	10:16	3.8	25	0	10	5%未満	上1.0 下3.0	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.1.11	11:05	3.8	21	0	5	5%未満	3.0	なし	なし	なし		群体が融合し、1つの群体となったことを 確認。部分死を確認。
R5.2.7	10:58	3.6	22	0	5	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R5.3.8	10:33	3.3	21	0	5	5%未満	3.0	なし	なし	なし		なし
R5.4.10	12:01	3.1	21	0	10	5%未満	左1.6 右0.9	なし	部分的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないこと から長径を分割。
R5.5.9	11:15	3.5	23	0	10	5%未満	1.6	なし	なし	なし		部分死を確認。 一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.6.16	10:15	2.6	26	0	15	5%未満	0.6	なし	なし	なし		部分死を確認。 一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.7.11	11:16	3.7	30	0	30	5%未満	0.6	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ8

表19 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ8の目視観察結果(その1)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H31.4.1	9:43	3.1	21	0	5%未満	5%未満	6.8	なし	なし	なし		なし
R2.2.12	10:02	4.0	21	0	5%未満	5%未満	左3.5 右2.5	なし	なし	なし		部分死を確認。
R2.3.10	10:02	3.6	22	0	5%未満	5%未満	左2.8 右2.5	なし	なし	なし		なし
R2.4.8	12:56	2.4	22	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	なし	なし		3/24:部分死を確認。
R2.5.8	9:17	3.6	22	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	なし	なし		部分死を確認。
R2.6.9	11:38	3.5	25	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	なし	なし		なし
R2.7.7	12:10	2.7	29	0	10	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.8.4	11:18	2.8	30	0	20	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.9.8	11:50	3.6	29	0	20	5%未満	左2.5 右2.3	なし	なし	なし		なし
R2.10.20	10:33	4.0	27	0	20	5%未満	左2.5 右2.3	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		9/15:食痕らしきものを確認。9/23.29:9/15に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。10/6.13:9/15に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R2.11.4	9:36	4.1	26	0	20	5%未満	左2.5 右2.3	9/15に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		なし
R2.12.9	14:59	3.9	24	0	10	5%未満	左2.5 右2.3	9/15に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		11/20.24:9/15に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R3.1.5	10:06	3.8	22	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	なし	なし		12/15:9/15に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R3.2.2	10:10	4.1	22	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	1/12に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。	なし	なし		1/12:食痕らしきものを確認。1/20.27:1/12に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.3.9	12:13	3.3	22	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	1/12に確認された食痕らしき箇所に変化なし。	なし	なし		2/9:1/12に確認された食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある、2/26.24・3/4:1/12に確認された食痕らしき箇所に変化なし。
R3.4.6	10:53	3.4	21	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		3/16:1/12に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。原因不明であるが物理的損傷跡を確認。3/24.30:3/16に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ8

表19 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

8の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度 (%)	海藻類 被度 (%)	サンゴ類 被度 (%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.5.7	8:57	2.9	23	0	5%未満	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	物理的損傷跡が褐色を呈しており回復傾向。一部物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。		4/14.27:3/16・4/6に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.6.2	10:05	3.6	25	0	5	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	4/6に確認された物理的損傷跡は褐色を呈しており回復傾向。原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		5/11:3/16に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。5/18:3/16に確認された物理的損傷跡の回復を確認。5/11:4/6に確認された物理的損傷跡に変化なし。5/18.25:4/6に確認された物理的損傷跡は褐色を呈してきている。
R3.7.6	9:43	2.7	28	0	15	5%未満	左2.5 右2.3	なし	部分的に白化	なし		6/9:4/6に確認された物理的損傷跡は褐色を呈してきている。6/15:4/6に確認された物理的損傷跡の回復を確認。6/22:一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。6/9.15.22:6/2に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。6/28:6/2に確認された物理的損傷跡の回復を確認。
R3.8.2	11:11	3.0	28	0	15	5%未満	左1.2 右2.3	なし	部分的に白化	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。7/13:一部、ポリプ・共肉が確認できないため、長径を分割。7/28:一部、ポリプ・共肉が確認できないため長径を縮小。7/28・8/2:部分死を確認。
R3.9.8	12:32	2.5	30	0	35	5%未満	左1.2 右2.3	食痕らしき箇所が軟体部に覆われ回復傾向にある。	部分的に白化	なし		8/13.31・9/8:部分死を確認。8/24:食痕らしきものを確認。8/31:8/24に確認された食痕らしき箇所に変化なし。一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.10.1	12:36	3.5	29	0	35	5%未満	左1.2 右2.3	食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。	部分的に白化	原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		部分死を確認。9/14:8/24に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。新たに食痕らしきものを確認。9/22:9/14に確認された食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.11.2	10:31	2.5	25	0	10	5%未満	2.3	食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。一部、食痕らしき箇所に变化なし。	なし	物理的損傷跡は褐色を呈してきている。	幼生放出の兆候を確認	10/16:食痕らしきものを確認。10/11に確認された物理的損傷跡に変化なし。一部ポリプ・共肉が確認できない状況。10/16.20.26:9/14に確認された食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。10/20.26:10/16に確認された食痕らしき箇所に変化なし。10/20.26:10/11に確認された物理的損傷跡は回復傾向にある。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ8

表19 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ8の目視観察結果(その3)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.12.6	11:21	3.5	23	0	5%未満	5%未満	2.3	食痕らしき箇所の回復を確認。一部、食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。	なし	物理的損傷跡の回復を確認。		部分死を確認。11/9:9/14に確認された食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。10/1に確認された物理的損傷跡は褐色を呈してきている。10/16に確認された食痕らしき箇所に変化なし。
R4.1.5	9:51	3.8	21	0	5%未満	5%未満	2.3	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	原因不明であるが新たに物理的損傷跡を確認。		なし
R4.2.7	9:56	3.8	20	0	5%未満	5%未満	2.3	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	物理的損傷跡は褐色を呈してきている。		なし
R4.3.3	9:41	3.4	20	0	5%未満	5%未満	2.3	食痕らしき箇所が回復したことを確認。	なし	物理的損傷跡は褐色を呈してきている。		なし
R4.4.1	10:31	2.9	22	0	5%未満	5%未満	2.3	なし	なし	物理的損傷跡の回復を確認。		なし
R4.5.11	9:41	3.1	24	0	5%未満	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.6.2	11:08	3.3	23	0	10	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.7.7	12:01	3.4	26	0	10	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.8.4	10:15	4.0	28	0	10	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.9.7	12:48	3.1	28	0	10	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.10.5	10:41	3.1	30	0	10	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R4.11.9	10:11	4.1	25	0	10	5%未満	2.3	新たに食痕らしきものを確認。	なし	なし		なし
R4.12.13	9:52	4.5	25	0	10	5%未満	2.3	食痕らしき箇所が回復したことを確認。	なし	なし		なし
R5.1.11	10:44	3.7	21	0	5	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R5.2.7	10:47	3.4	22	0	5	5%未満	2.3	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.3.8	10:20	3.2	21	0	5%未満	5%未満	2.3	なし	なし	なし		部分死を確認。
R5.4.10	11:43	3.3	21	0	5	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R5.5.9	11:03	3.5	23	0	5	5%未満	2.3	なし	なし	なし		なし
R5.6.16	10:02	2.7	26	0	5	5%未満	2.3	なし	部分的に白化	なし		なし
R5.7.11	10:52	3.6	30	0	10	5%未満	2.3	新たに食痕らしきものを確認。	部分的に白化	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ1

表20 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ1の目視観察結果

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度 (%)	海藻類 被度 (%)	サンゴ類 被度 (%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H29.12.8	9:00	6.5	23	0	5%未満	10	3.4	なし	なし	なし		なし
R2.2.13	13:05	5.8	22	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.3.11	11:20	5.8	21	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.4.8	13:40	5.1	22	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.5.8	11:27	5.1	22	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.6.10	12:51	6.0	26	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.7.8	11:27	5.1	22	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.8.5	12:40	5.3	29	0	5	10	4.7	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.9.9	13:25	6.2	29	0	5	10	4.7	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.10.24	8:43	5.7	26	0	5	10	4.7	なし	全体的に白化	なし		部分死を確認。
R2.11.7	11:35	6.6	26	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし	幼生放出の兆候を確認	10/24:部分死を確認。10/28幼生放出の兆候を確認。
R2.12.8	14:43	6.3	24	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		11/9.21.25:幼生放出の兆候を確認。
R3.1.4	13:50	5.9	23	0	5%未満	10	4.7	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R3.2.3	13:40	5.9	23	0	5%未満	10	2.8	なし	全体的に白化	なし		1/28:部分死を確認。
R3.3.10	9:10	5.9	22	0	5%未満	10	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		2/10頃死亡と確定。2/10.17.22・3/5:ポリプ・共肉が確認できない状態。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ2

表21 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ2の目視観察結果

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H29.12.8	10:30	5.7	23	0	5%未満	10	8.0	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.2.13	13:41	4.7	22	0	5%未満	10	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		1/29:ポリプ・共肉が視認できないほど萎縮。
R2.3.11	11:50	4.6	21	0	5%未満	10	-	-	-	-		3/4:1/29頃死亡と確定。
R2.4.8	14:11	4.2	22	0	5%未満	10	-	-	-	-		なし
R2.5.8	13:41	4.7	22	0	5%未満	10	-	-	-	-		なし
R2.6.10	13:07	4.8	26	0	5%未満	10	-	-	-	-		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3

表22 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ3の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.12.26	12:28	5.3	24	0	5%未満	10	2.1	なし	なし	なし		なし
R2.2.12	13:18	4.6	22	0	5%未満	10	3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.3.10	13:25	4.5	22	0	5%未満	10	3.2	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.4.8	13:54	4.2	22	0	5%未満	10	3.2	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		4/1:食痕らしきものを確認。
R2.5.7	14:43	4.6	22	0	5%未満	10	3.2	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		4/14.22:4/1に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R2.6.10	14:20	4.3	25	0	5%未満	10	3.2	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	なし	なし		5/11.19.26・6/2:4/1に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R2.7.7	14:25	4.2	28	0	10	10	3.2	なし	なし	なし		6/16:4/1に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R2.8.4	14:34	4.5	29	0	20	10	3.2	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。 食痕らしきものを確認。	なし	なし		6/16:4/1に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。7/14.28:食痕らしきものを確認。7/21.28:7/14に確認された食痕らしき箇所に変化なし。
R2.9.8	15:10	5.1	29	0	20	10	4.0	食痕らしき箇所の回復を確認。	なし	8/27に確認された物理的損傷跡に変化なし。		8/18:7/14.28・8/4に確認された食痕らしき箇所に変化なし。食痕らしきものを確認。8/27.9/4:7/14.28・8/4.18に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。8/27:原因は不明であるが、物理的損傷を確認。
R2.10.20	14:08	4.8	27	0	20	10	4.0	食痕らしき箇所の回復を確認。新たに食痕らしき箇所を確認。	なし	なし		9/15.29:新たに食痕らしき箇所を確認。10/6.13:9/15.29に食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。9/29:8/27に確認された物理的損傷の回復を確認。
R2.11.7	9:59	5.4	26	0	5	10	4.0	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		なし
R2.12.8	15:15	5.3	24	0	5%未満	10	4.2	11/20に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		11/10:10/20に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。11/20:10/20に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。新たに食痕らしきものを確認。11/30:11/20に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。
R3.1.4	14:10	5.2	23	0	5%未満	10	4.2	なし	部分的に白化	なし		12/15:11/20に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。
R3.2.2	14:30	4.6	23	0	5%未満	10	4.2	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。 新たに食痕らしきものを確認。	部分的に白化	なし		1/12:食痕らしきものを確認。1/27:部分死を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3

表22 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ3の目視観察結果(その2)

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海藻類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.3.9	14:53	5.3	22	0	5%未満	10	左4.2 右0.8	食痕らしき箇所の回復を確認。2/2.16に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。	部分的に白化	なし		2/9:1/12に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。新たに食痕らしきものを確認。2/16:1/12・2/9に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。新たに食痕らしきものを確認。2/24・3/4:1/12・2/9.16に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。3/4:部分死を確認。
R3.4.6	14:05	5.5	22	0	5%未満	10	左4.2 右0.8	食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。新たに食痕らしきものを確認。	部分的に白化	物理的損傷は軟体部に覆われ回復傾向。		部分死を確認。3/16:原因不明だが物理的損傷を確認。3/16.24:2/2.16に確認された食痕らしき箇所が褐色を呈してきている。3/24:2/16に確認された食痕らしきものの上に新たに食痕らしきものを確認。3/24.30:3/16に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向にある。3/30:2/2に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。3/24に確認された食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向にある。
R3.5.7	11:03	4.8	23	0	5%未満	10	左4.2 右上1.1 右下0.5	食痕らしき箇所に変化なし。一部食痕は褐色を呈してきている。	なし	なし		4/14:一部消失を確認。4/14.27:3/24に確認された食痕らしき箇所に変化なし。4/27:新たに食痕らしきものを確認。部分死を確認。ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。
R3.6.2	15:05	5.2	25	0	5%未満	10	4.2	食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。	部分的に白化	物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。ポリプ・共肉が確認できない状況。		部分死を確認。5/11:3/24に確認された食痕らしき箇所に4/6から変化なし。一部消失を確認。原因不明であるが新たに物理的損傷を確認。5/11.18:4/27に確認された食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。5/18.25:5/11に確認された物理的損傷跡は軟体部に覆われ回復傾向。3/24に確認された食痕らしき箇所は褐色を呈してきている。5/25:4/27に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ3

表22 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ3の目視観察結果(その3)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (℃)	海草類 被度 (%)	海藻類 被度 (%)	サンゴ類 被度 (%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R3.7.6	14:11	5.2	28	0	5	10	上1.3 中上0.9 中下0.5 下2.3	食痕らしき箇所が褐色を呈している。一部食痕の白化を確認。	部分的に白化	なし		部分死を確認。6/9:15:3/24に確認された食痕らしき箇所は褐色を呈している。6/9:5/11に確認された物理的損傷跡は褐色を呈している。6/15:5/11に確認された物理的損傷跡の回復を確認。新たに食痕らしきものを確認。一部ポリプ・共肉が確認できないことから長径を分割。6/22:28:6/15に確認された食痕らしき箇所は軟体部に覆われ回復傾向。6/28:新たに食痕らしきものを確認。
R3.8.2	9:22	5.0	28	0	10	10	上1.3 中上0.5 中下0.5 右1.5 右下0.5 下2.3	一部食痕の白化を確認。	部分的に白化	なし		7/13:6/15に確認された食痕らしき箇所の回復を確認。7/28:部分死を確認。一部、ポリプ・共肉が確認できないため、長径を分割。新たに食痕らしきものを確認。
R3.9.8	9:20	5.9	28	0	15	10	0.5	なし	全体的に白化	なし		8/24・9/8:一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.10.1	9:45	4.9	29	0	15	10	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		部分死を確認。9/23・10/1:一部、ポリプ・共肉が確認できない状況。
R3.11.2	13:22	4.8	26	0	5%未満	10	ポリプ・共肉が視認できない	-	-	-		10/16:9/8にポリプ・共肉が確認できなくなった箇所の部分死を確認。10/26:9/23頃死亡と確定。

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ4

表23 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ4の目視観察結果(その1)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海藻類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
H30.12.26	12:04	4.7	24	0	5%未満	10	5.0	なし	なし	なし		なし
R2.2.13	13:10	4.2	22	0	5%未満	10	左 0.8 右 2.7	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R2.3.11	11:27	4.4	21	0	5%未満	10	左 0.8 右 2.7	なし	部分的に白化	なし		3/4:部分死を確認。
R2.4.8	13:45	3.4	22	0	5%未満	10	2.0	なし	部分的に白化	なし		3/18:物理的損傷により生存部の一部が消失。部分死を確認。
R2.5.8	11:17	3.6	22	0	5	10	1.6	なし	なし	なし		部分死を確認。
R2.6.10	12:40	4.2	26	0	10	10	1.6	なし	部分的に白化	なし		部分死を確認。
R2.7.8	12:40	3.8	28	0	15	10	1.6	なし	部分的に白化	なし		なし
R2.8.5	12:52	3.7	29	0	15	10	1.6	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.9.9	12:36	4.5	29	0	20	10	1.6	なし	全体的に白化	なし		なし
R2.10.24	8:54	4.2	26	0	10	10	1.6	なし	なし	なし		なし
R2.11.7	11:50	4.9	26	0	5%未満	10	1.6	なし	なし	なし		なし
R2.12.8	14:55	4.7	24	0	5%未満	10	1.6	なし	なし	なし		11/30:幼生放出の兆候を確認。
R3.1.4	14:00	4.3	23	0	5%未満	10	1.6	なし	なし	海藻類の被覆を確認。		なし
R3.2.3	13:55	4.2	23	0	5%未満	10	1.4	なし	部分的に白化	海藻類の被覆を確認。		1/13.19.28:海藻類の被覆を確認。
R3.3.10	9:12	4.4	22	0	5%未満	10	1.4	なし	なし	なし		2/10.17.22:海藻類の被覆を確認。 2/10・3/5:部分死を確認。
R3.4.7	14:17	4.7	22	0	5%未満	10	1.4	なし	なし	なし		なし
R3.5.6	13:25	4.4	23	0	5%未満	10	-	-	-	海藻類の被覆を確認。		4/28:海藻類の被覆を確認。
R3.6.3	13:32	4.8	26	0	10	10	1.0	なし	なし	海藻類の剥離を確認。		5/11.19.25:海藻類の被覆を確認。
R3.7.6	14:52	4.6	28	0	15	10	1.0	なし	なし	なし		なし
R3.8.2	9:48	4.3	28	0	15	10	1.0	なし	なし	なし		なし
R3.9.8	9:32	4.7	28	0	20	10	1.0	なし	なし	なし		なし
R3.10.1	10:30	4.1	29	0	20	10	1.0	なし	なし	なし		なし
R3.11.2	13:33	4.1	26	0	5%未満	10	1.0	なし	なし	なし		なし
R3.12.11	10:49	4.6	23	0	5%未満	10	1.0	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

※ 重要な種の保護の観点から表示していません。

オキナワハマサンゴ4

表23 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ※ 重要な種の保護の観点から表示していません。4の目視観察結果(その2)

調査日	調査時刻	水深※ (m)	水温 (°C)	海草類 被度(%)	海藻類 被度(%)	サンゴ類 被度(%)	長径 (cm)	食害	白化	病気	再生産	特記事項
R4.1.5	11:40	4.4	22	0	5%未満	10	0.5	なし	なし	なし		一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.2.7	11:50	4.8	21	0	5%未満	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.3.3	11:17	3.9	23	0	5%未満	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.4.1	8:10	5.1	22	0	5%未満	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.5.11	11:28	4.1	24	0	5%未満	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.6.2	13:55	4.1	23	0	30	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.7.7	10:05	4.6	26	0	30	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.8.4	13:15	4.5	27	0	60	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.9.7	10:05	5.6	29	0	60	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.10.5	13:28	4.5	30	0	60	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R4.11.9	12:18	4.1	25	0	5	10	0.1	なし	なし	海藻類の被覆を確認。		海藻類の被覆により一部、ポリプ・共肉が確認できないことから長径を縮小。
R4.12.13	12:14	4.5	24	0	5	10	-	-	-	海藻類の被覆を確認。		ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.1.11	12:50	4.0	22	0	5	10	0.5	なし	なし	海藻類の剥離を確認。		生存部を再確認。
R5.2.7	13:30	4.1	22	0	5	10	-	-	-	海藻類の被覆を確認。		ポリプ・共肉が確認できない状況。
R5.3.8	12:06	3.4	21	0	5	10	0.5	なし	なし	海藻類の剥離を確認。		生存部を再確認。
R5.4.10	9:52	4.8	21	0	10	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R5.5.9	9:23	5.2	23	0	10	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R5.6.16	12:13	3.5	26	0	20	10	0.5	なし	なし	なし		なし
R5.7.11	9:20	4.3	29	0	40	10	0.5	なし	なし	なし		なし

※水深はモニタリング実施時の実水深を記録

(5)オキナワハマサンゴの投影面積の詳細データ
 移植したオキナワハマサンゴ

表24 移植したオキナワハマサンゴの投影面積

撮影日	H29年						H30年												H31年				R1年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
投影面積 (cm ²)	No.2	11.19	17.95	13.83	7.99	9.74	12.01	9.64	10.48	9.96	14.97	15.62	17.65	18.90	16.69	15.25	13.74	16.83	13.34	13.34	15.53	13.51	14.04	20.53	19.72	18.57
	No.15	-	-	-	-	-	7.40	6.07	6.83	5.66	5.78	7.49	7.48	8.42	7.29	8.14	8.81	7.54	7.12	6.25	7.64	7.29	6.98	5.59	4.89	4.26
	No.16	-	-	-	-	-	5.09	1.51	2.13	1.46	1.25	1.31	0.47	1.04	2.08	2.24	2.70	2.40	1.64	2.48	2.66	3.01	2.63	2.48	1.71	2.17
	No.17	-	-	-	-	-	4.08	4.91	5.09	4.59	4.37	3.92	4.75	4.37	5.67	5.75	5.86	6.07	5.26	6.92	5.92	7.39	6.47	6.67	5.72	5.69
	No.18	-	-	-	-	-	15.33	14.54	12.39	12.33	18.79	13.66	16.36	13.23	13.28	13.91	12.81	14.38	12.44	12.06	11.87	12.79	11.81	12.05	12.16	11.61
	No.19	-	-	-	-	-	9.17	9.86	7.07	6.36	6.93	6.19	3.72	3.67	4.44	5.48	4.93	4.70	6.07	5.49	5.46	6.14	5.04	5.69	6.18	5.69
	No.20	-	-	-	-	-	2.91	1.45	1.28	1.18	1.84	2.42	2.08	2.05	1.90	1.55	1.33	1.65	1.60	1.85	1.75	1.65	1.98	1.81	2.09	1.79
	No.22	-	-	-	-	-	1.84	1.42	1.37	1.73	2.17	2.44	2.93	2.05	2.05	1.19	0.85	0.66	0.42	0.32	0.19	0.19	0.11	0.12	0.10	0.05
	No.23	-	-	-	-	-	4.02	2.91	3.01	2.98	3.22	3.52	3.12	3.00	2.10	1.63	1.10	0.95	0.31	0.36	0.37	0.35	0.02	0.02	0.02	0.01

撮影日	R1年					R2年												R3年								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
投影面積 (cm ²)	No.2	18.58	23.26	21.73	18.01	16.86	14.37	13.97	9.05	9.72	7.58	5.33	2.81	1.77	0.37	0.03	死亡により観察終了									
	No.15	2.05	1.19	死亡により観察終了																						
	No.16	2.75	3.01	2.96	3.18	3.23	2.95	2.82	3.15	3.08	3.39	3.12	4.38	3.64	3.70	3.37	2.74	3.34	2.54	2.96	2.64	2.40	2.01	1.58	1.62	1.24
	No.17	3.55	3.37	3.50	3.39	3.17	3.14	3.17	2.29	3.11	2.59	2.35	2.34	2.87	2.73	2.11	2.57	2.05	2.36	1.78	1.73	1.76	1.75	1.70	1.58	1.61
	No.18	10.55	10.40	9.25	7.96	8.18	8.02	7.20	7.28	6.16	5.81	4.60	2.39	0.99	0.49	死亡により観察終了										
	No.19	6.55	7.01	7.70	6.00	5.24	5.83	5.89	5.72	5.36	4.96	6.72	5.12	6.47	6.27	6.82	7.41	7.45	6.47	7.37	5.31	5.32	5.77	5.51	5.74	5.61
	No.20	1.91	1.88	1.85	1.68	1.72	1.83	1.49	1.63	1.51	1.42	1.76	1.45	1.69	1.45	1.54	1.56	1.41	1.52	1.57	1.80	1.45	1.54	1.51	1.26	0.86
	No.22	死亡により観察終了																								
	No.23	死亡により観察終了																								

撮影日	R3年				R4年												R5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
投影面積 (cm ²)	No.2																							
	No.15																							
	No.16	0.49	0.34	0.34	0.32	0.22	0.32	0.34	0.30	0.24	0.50	0.43	0.44	0.67	0.41	0.27	0.41	0.39	0.34	0.49	0.55	0.53	0.77	1.13
	No.17	1.00	1.07	0.83	0.79	0.47	0.58	0.82	0.59	0.63	0.73	0.52	0.44	0.39	0.51	0.30	0.58	0.41	0.47	0.35	0.12	0.6	0.27	0.25
	No.18																							
	No.19	4.48	4.15	2.97	2.68	3.00	0.35	死亡により観察終了																
	No.20	0.43	0.06	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	死亡により観察終了			
	No.22																							
	No.23																							

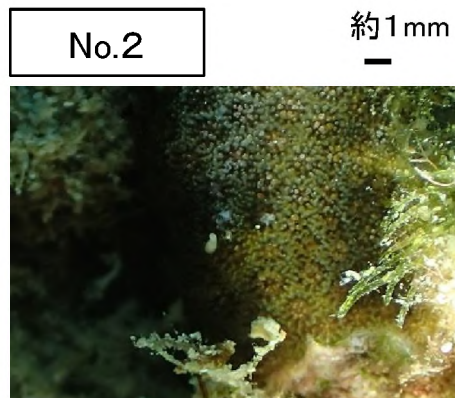
移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴ

表25 移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴの投影面積

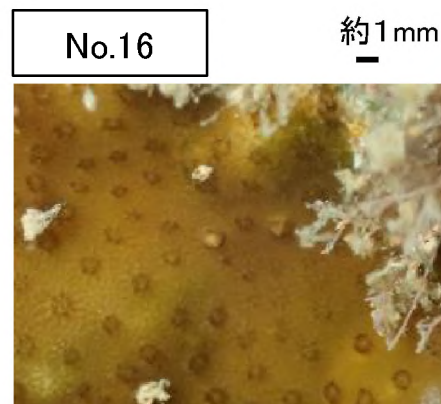
撮影日	H29年			H30年												H31年					R1年							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月			
投影面積 (cm ²)	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。	-1	9.84	8.66	9.55	7.76	7.20	7.44	7.20	7.06	2.52	0.95	0.28	死亡により観察終了														
		-2	3.25	2.12	2.15	1.90	2.26	2.16	1.82	2.16	2.04	2.00	2.29	2.10	1.66	2.03	1.87	1.50	1.57	1.42	1.44	0.93	0.69	0.80	1.11	0.82	1.18	
		-3	2.82	2.21	1.41	1.92	2.23	2.54	1.69	1.92	0.08	0.13	0.19	0.20	0.14	0.07	死亡により観察終了											
		-4	-	1.41	1.23	1.22	0.74	0.41	1.71	1.09	0.20	0.08	死亡により観察終了															
		-5	5.09	5.06	5.40	4.00	3.94	3.08	2.67	1.39	0.92	0.00	0.64	0.87	0.78	0.83	0.29	1.49	1.91	1.46	1.99	1.73	2.08	2.31	1.69	1.38	2.65	
		-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.95	7.17	9.13	8.07	7.73	7.19	8.35	
		-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.89	3.35	3.04	2.84	1.92	3.21	3.65	
		-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.20	6.00	6.18	4.42	6.67	6.10	6.81	
		-1	-	-	5.31	4.96	4.41	3.91	4.45	4.13	4.31	-	4.47	-	-	6.20	5.18	6.37	4.97	5.49	5.75	4.48	4.66	5.65	6.42	5.47	6.42	
		-2	-	-	2.37	2.37	1.06	1.94	2.24	2.84	2.63	-	2.47	-	-	2.68	2.24	1.55	1.99	2.47	1.46	1.01	1.10	0.36	0.01	0.01	0.02	
		-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.81	2.98	3.06	2.51	2.70	1.90	2.16	1.97	2.36	2.67	
		-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.72	1.55	2.71	2.72	2.64	2.03	2.73	2.47	2.02	2.97	
		撮影日	R1年		R2年										R3年													
11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月			
投影面積 (cm ²)	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。	-1																										
		-2	0.87	0.9	0.86	0.78	1.06	0.55	1.01	0.41	0.34	0.48	0.22	0.19	0.37	0.32	0.23	0.24	0.31	0.22	0.14	0.16	0.15	0.15	0.12	0.07	0.05	
		-3																										
		-4																										
		-5	2.01	2.55	1.98	2.83	3.41	1.78	1.22	0.29	0.13	死亡により観察終了																
		-6	6.13	6.40	6.88	7.81	7.07	8.77	8.66	10.02	10.39	10.14	9.49	10.65	9.27	8.75	9.44	9.24	11.69	13.48	12.03	15.72	15.50	13.81	12.26	12.54	14.49	
		-7	2.44	3.08	3.27	3.05	3.14	3.99	4.05	4.07	3.56	3.57	3.31	2.05	2.95	2.67	2.68	2.87	2.18	2.14	2.73	1.55	2.64	2.22	2.12	1.31	1.33	
		-8	6.08	6.02	5.73	5.39	4.82	5.13	5.28	5.16	5.42	5.54	4.09	4.59	4.41	3.51	4.83	4.45	5.02	4.51	4.44	3.72	4.49	4.11	3.09	2.98	3.35	
		-1	6.90	6.08	7.58	7.49	7.62	4.38	6.67	7.18	6.72	5.66	6.24	6.11	7.05	4.07	1.57	0.06	死亡により観察終了									
		-2	0.02	0.01	0.01	死亡により観察終了																						
-3	2.24	2.47	1.56	2.07	2.53	1.81	1.87	2.01	2.56	2.30	2.38	2.87	2.74	2.17	2.59	2.95	2.07	3.21	1.83	0.99	0.84	0.83	死亡により観察終了					
-4	2.68	1.86	1.82	1.65	1.55	0.89	1.19	0.51	0.54	0.59	0.59	0.46	0.54	0.45	0.53	0.31	0.11	0.16	0.01	0.14	0.41	0.25	0.18	0.58	0.11			
撮影日	R3年		R4年										R5年															
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月								
投影面積 (cm ²)	※ 重要な種の保護の観点から表示していません。	-1																										
		-2	0.09	0.14	0.09	0.12	0.02	0.03	0.03	0.04	0.01	0.01	死亡により観察終了															
		-3																										
		-4																										
		-5																										
		-6	10.76	10.58	15.00	15.72	13.17	12.62	12.05	9.84	11.79	14.50	13.51	8.06	8.92	9.07	9.80	8.82	9.94	12.21	11.04	9.41						
		-7	1.23	0.79	1.12	2.43	1.21	1.45	1.14	1.27	0.32	1.55	1.33	1.30	1.72	1.58	1.03	1.18	1.25	0.46	0.26	0.22						
		-8	2.84	2.71	2.36	2.79	2.76	2.51	2.52	3.02	3.72	3.10	3.61	3.12	3.20	2.41	2.55	2.35	2.86	3.05	3.26	4.1						
		-1																										
		-2																										
-3																												
-4	0.16	0.12	0.24	0.22	0.27	0.32	0.26	0.25	0.24	0.27	0.07	0.01	0.01	0.02	0.01	0.22	0.17	0.16	0.16	0.13								

3.再生産に関する情報

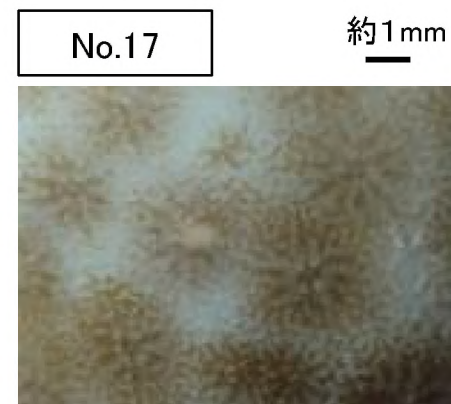
(1) 幼生の放出



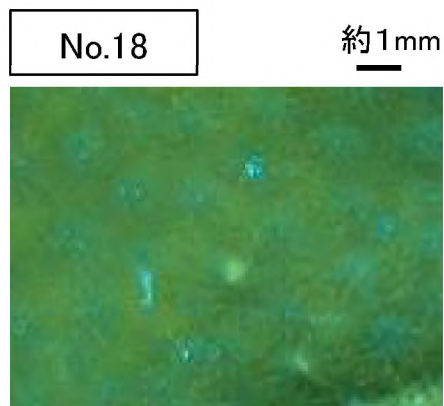
幼生の放出 (H31.2.14撮影)



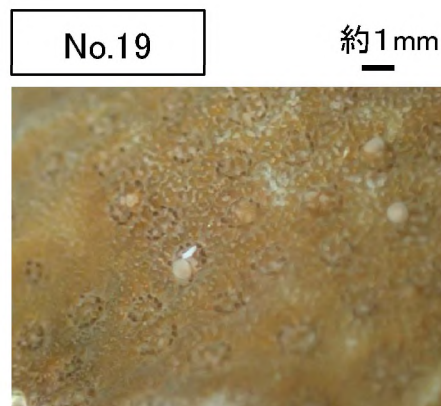
幼生放出の兆候 (H31.7.4撮影)



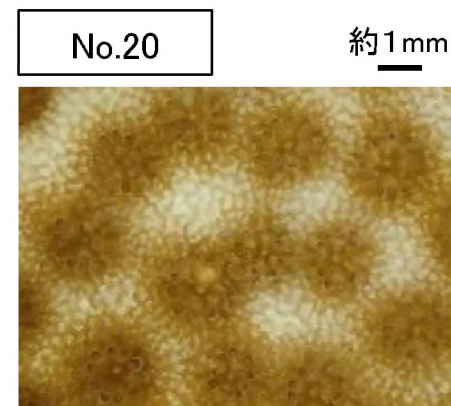
幼生放出の兆候 (H31.2.14撮影)



幼生放出の兆候 (H31.2.3撮影)



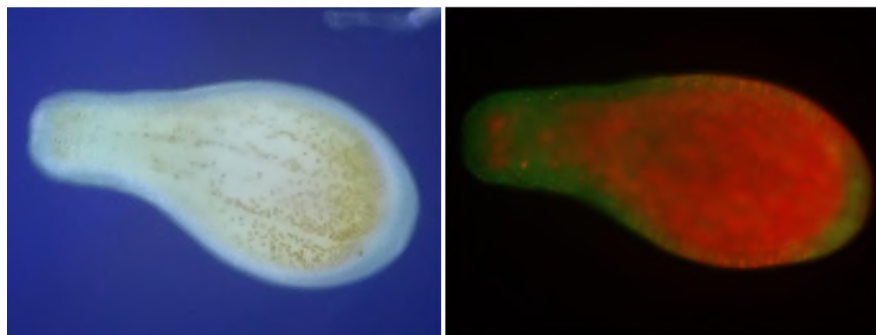
幼生放出の兆候 (H31.1.31撮影)



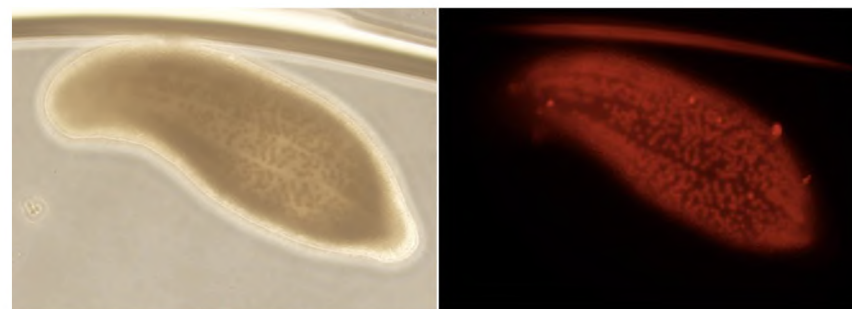
幼生放出の兆候 (H31.4.18撮影)

(2) 幼生の形態

・採捕した幼生の外観状況

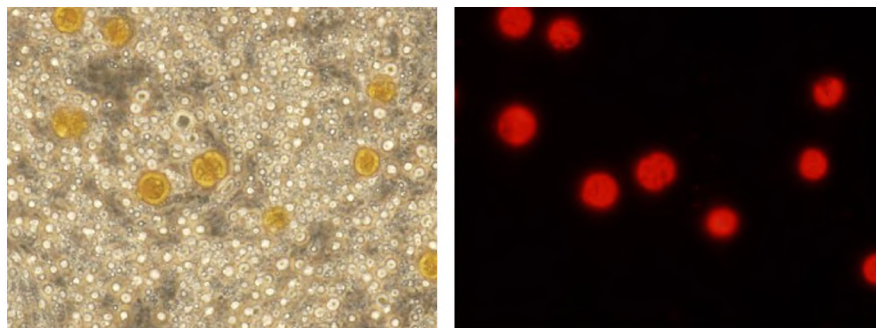


H31.2.14 幼生放出 ※蛍光下で撮影
H31.2.16 撮影 0.5mm



H31.2.28 幼生放出 ※蛍光下で撮影
H31.3.4 撮影

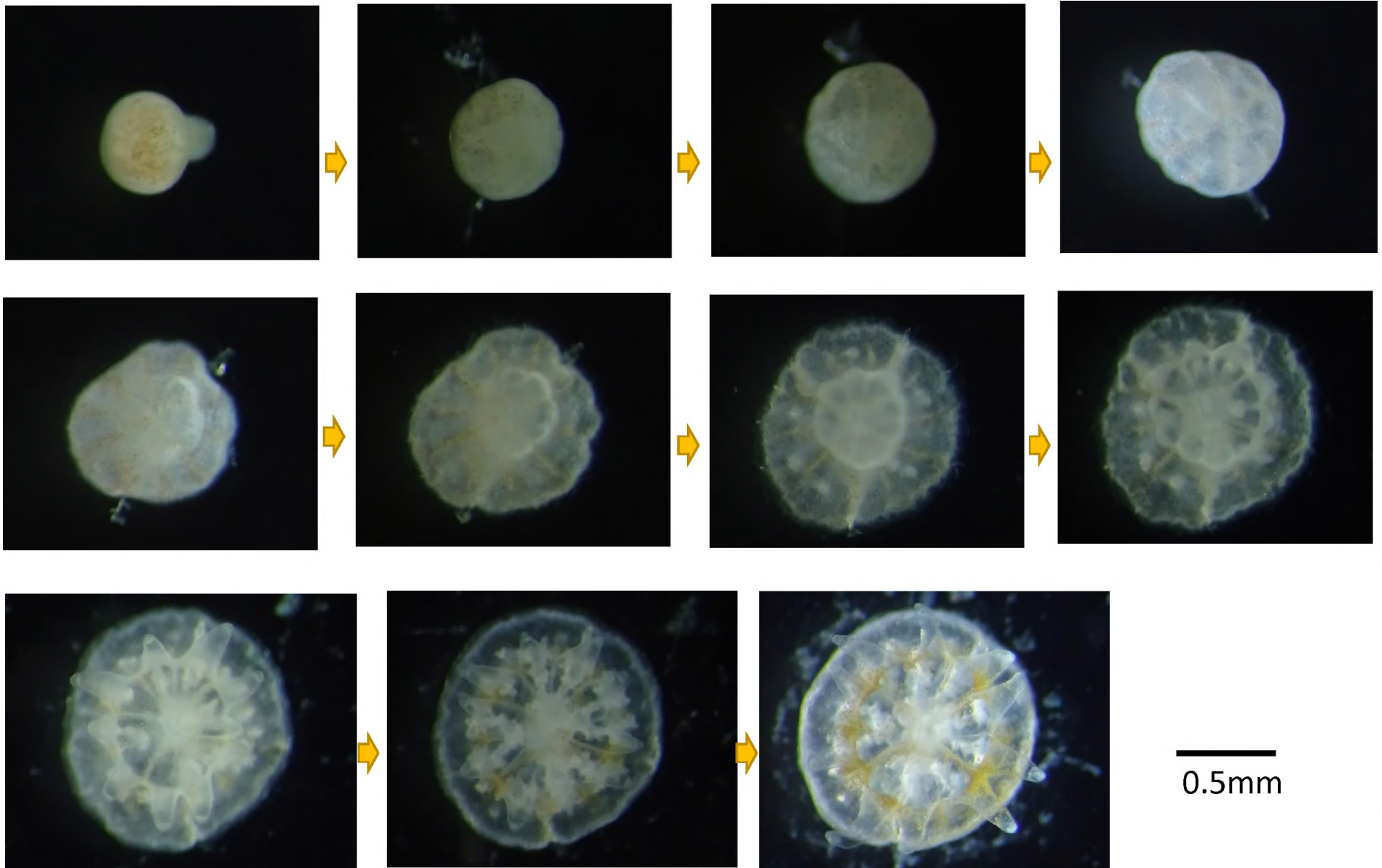
・幼生から抽出した褐虫藻



H31.2.19 撮影 ※蛍光下で撮影
10μm

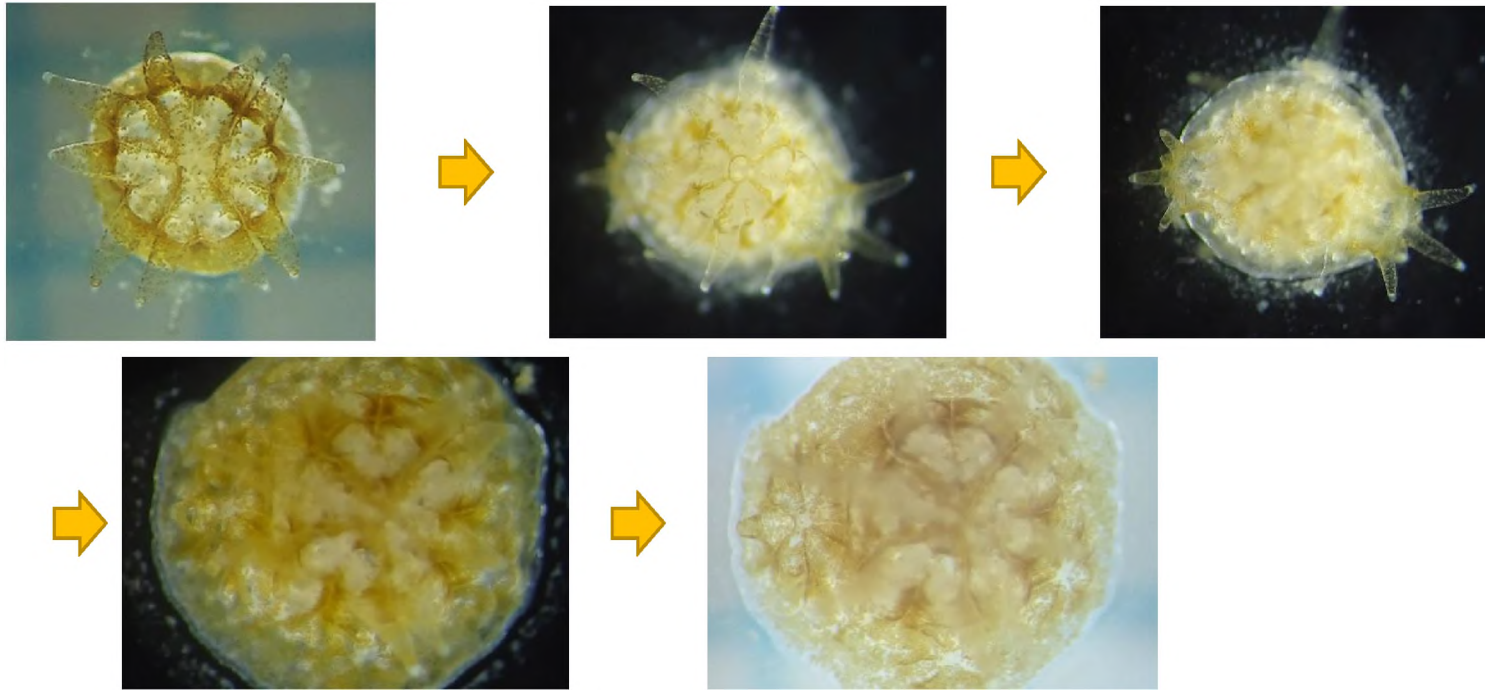
(3) 着生・変態

・着生・変態の過程(オキナワハマサンゴNo.2よりH31.2.14に放出された幼生)



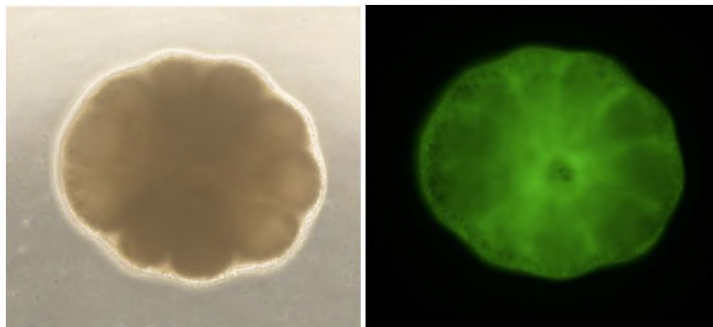
(4) 幼サンゴの成長

・出芽の過程



(5) その他の情報

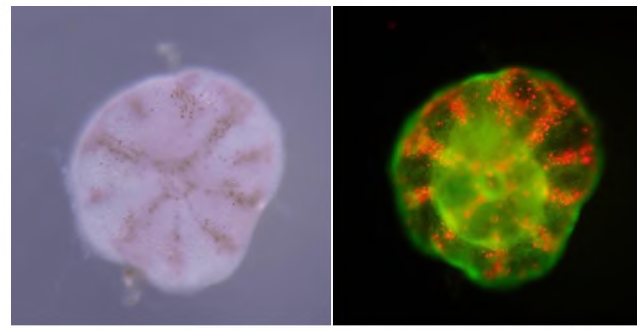
・幼サンゴの基部



(自然光下で撮影)

(蛍光下で撮影)

・幼サンゴにおける褐虫藻の分布状況

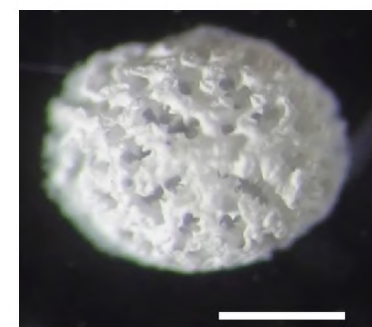


(自然光下で撮影)

(蛍光下で撮影)

0.5mm

・幼サンゴの骨格



5mm

4. DNA解析に関する情報

① サンプルに関する情報

オキナワハマサンゴの幼生10匹それぞれからDNAを抽出 (Sargent & Bennett. J Bacteriol 166 (1986)) し、1/10量ずつを合わせてPCR (94°C 15s, 55°C 30s, 72°C 30s, 35 cycles / Tks Gflex™ (タカラバイオ)) による増幅を行った。プライマーは下記のものを使用した。

・サンゴITSプライマー 5'-TAAAAGTCGTAACAAGGTTTC-3' & 5'-CCTCCGCTTATTGATATGCT-3' (Forsman et al. BMC Ecol Evol 9,45 (2009))

・褐虫藻ITSプライマー 5'-CCGGTGAATTATTCGGACTG-3' & 5'-CCTGTTTCRTTCGCCATTACT-3' (新規設計 委員より情報提供)

PCR産物をアガロースゲルDNA抽出キット (Roche Diagnostics) で精製し、シーケンシングによる配列決定 (BEX) を行い、得られた配列をDDBJに登録した※1。

② 相同性解析の結果

①の結果を用いてBLAST検索※2を行った結果を表に示す。検索結果は①で登録した配列 (1段目) に対して相同性の高い順に降順で示した。オキナワハマサンゴのDNA配列はハマサンゴ属と相同性が高く、オキナワハマサンゴから得られた褐虫藻のDNA配列はクレードCに属する褐虫藻と相同性が高い結果となった。

※1 DNA Data Bank of Japan (<https://www.ddbj.nig.ac.jp/about/index.html>)

アクセッションNo. LC779594 (オキナワハマサンゴ)、LC779595 (オキナワハマサンゴから得られた褐虫藻)

※2 Basic Local Alignment Search Tool: 相同性の高い配列を検索するツール (<https://blast.ncbi.nlm.nih.gov/Blast.cgi>)

①で登録した配列

表1 オキナワハマサンゴのDNA配列と相同性の高いデータ

	Description	Scientific Name	Max Score	Total Score	Query Cover	E value	Per. Ident	Acc. Len	Accession
1	Porites okinawensis genes for 18S rRNA, ITS1, 5.8S rRNA, ITS2, 28S rRNA, partial and complete sequence	Porites okinawensis	1227	1227	100%	0.0	100.00%	664	LC779594.1
2	Porites sp. SA0180b small subunit ribosomal RNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Porites sp. SA0180b	883	883	100%	0.0	90.83%	677	MK965515.1
3	Porites sp. SA1516 small subunit ribosomal RNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Porites sp. SA1516	881	881	100%	0.0	90.72%	680	MK881244.1
4	Porites sp. BU070 small subunit ribosomal RNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Porites sp. BU070	822	822	99%	0.0	89.18%	684	MK965510.1
5	Porites monticulosa voucher SA0057b small subunit ribosomal RNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Porites monticulosa	782	782	100%	0.0	88.17%	687	MK881302.1
6	Porites monticulosa voucher SA0057b small subunit ribosomal RNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Porites monticulosa	782	782	100%	0.0	88.23%	681	MK881299.1

(令和5年10月2日現在)

①で登録した配列

表2 オキナワハマサンゴから得られた褐虫藻のDNA配列と相同性の高いデータ

	Description	Scientific Name	Max Score	Total Score	Query Cover	E value	Per. Ident	Acc. Len	Accession
1	Cladocopium sp. ex Porites okinawensis genes for 18S rRNA, ITS1, 5.8S rRNA, ITS2, 28S rRNA, partial and complete sequence	Cladocopium sp. ex Porites okinawensis	1415	1415	100%	0.0	100.00%	766	LC779595.1
2	Symbiodinium sp. 1675a 18S rRNA gene (partial), 5.8S rRNA gene, 28S rRNA gene (partial), internal transcribed spacer 1, 5.8S rRNA gene, partial sequence; internal transcribed spacer 2, complete sequence; and 28S rRNA gene, partial sequence	Symbiodinium sp. 1675a	1354	1354	96%	0.0	99.73%	1563	AJ311944.1
15	Symbiodinium sp. clade C genes for 18S rRNA, ITS1, 5.8S rRNA, ITS2, 28S rRNA, partial and complete sequence	Cladocopium sp. clade C	1308	1308	96%	0.0	98.39%	766	AB294611.1
16	Symbiodinium sp. clade C genes for 18S rRNA, ITS1, 5.8S rRNA, ITS2, 28S rRNA, partial and complete sequence	Cladocopium sp. clade C	1308	1308	96%	0.0	98.39%	765	AB294604.1
17	Symbiodinium sp. clade C genes for 18S rRNA, ITS1, 5.8S rRNA, ITS2, 28S rRNA, partial and complete sequence	Cladocopium sp. clade C	1308	1308	96%	0.0	98.39%	765	AB294598.1

(令和5年10月2日現在)

5.嘉陽地区のオキナワハマサンゴ16群体の詳細について

第1回調査結果 令和3年8月

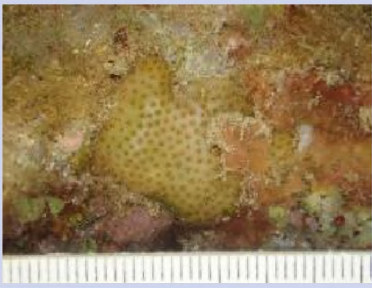

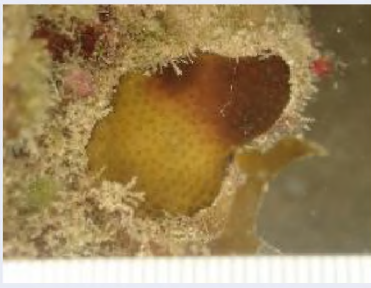
観察の結果、群体No.2で全体的に白化、No.3で食痕らしきもの、No.10で部分死を確認した。

表26 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第1回調査)(その1)

群体	嘉陽3-A No.1	嘉陽3-B No.2	嘉陽3-B No.3	嘉陽3-C No.4
生息状況				
長径	3.2cm	1.2cm	2.3cm	1.9cm
群体の状況	死亡部なし	全体的に白化	食痕らしきものを確認	死亡部なし
群体	嘉陽3-C No.5	嘉陽3-C No.6	嘉陽3-C No.7	嘉陽3-C No.8
生息状況				
長径	3.2cm	2.1cm	3.0cm	4.2cm
群体の状況	死亡部なし	死亡部なし	死亡部なし	死亡部なし

第1回調査結果 令和3年8月

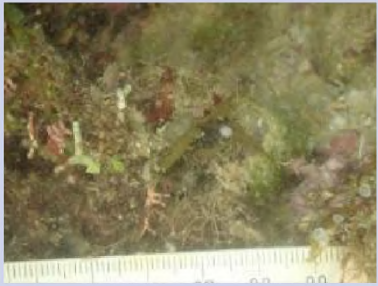
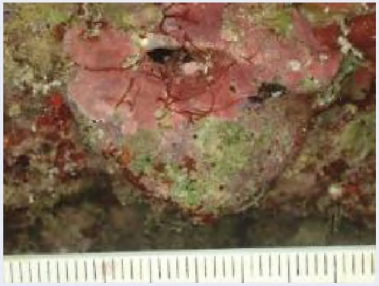
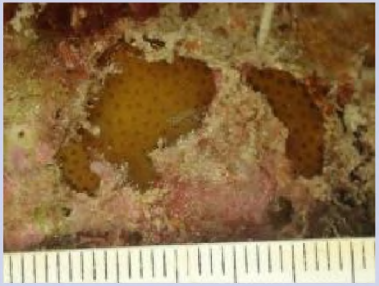
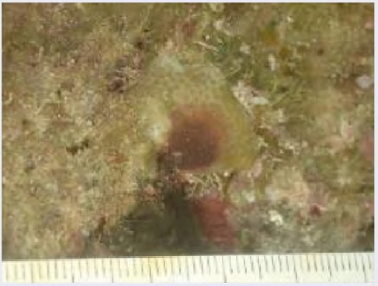
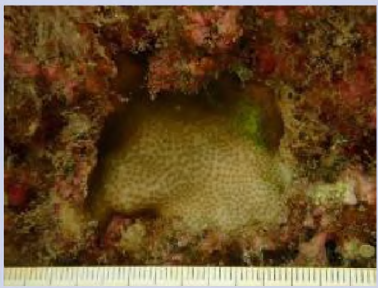

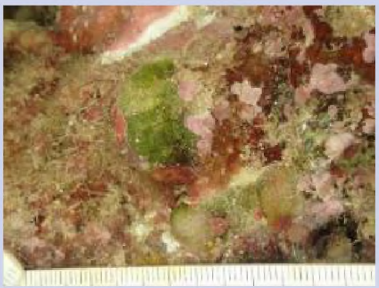
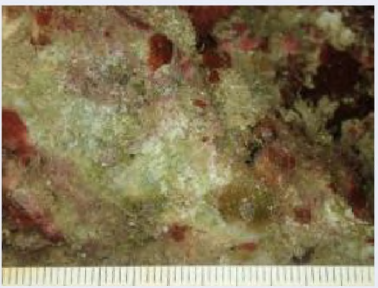
表26 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第1回調査)(その2)

群体	嘉陽3-C No.9	嘉陽3-C No.10	嘉陽3-C No.11	嘉陽3-C No.12
生息状況				
長径	3.2cm	2.5cm	3.8cm	2.4cm
群体の状況	死亡部なし	部分死を確認	死亡部なし	死亡部なし
群体	嘉陽3-C No.13	嘉陽3-C No.14	嘉陽3-C No.15	嘉陽3-D No.16
生息状況				
長径	2.1cm	1.5cm	1.4cm	4.1cm
群体の状況	死亡部なし	死亡部なし	死亡部なし	死亡部なし

第2回調査結果 令和4年8月

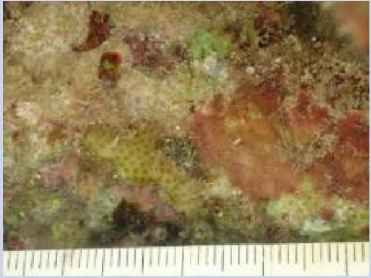


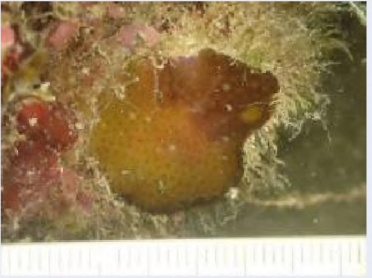

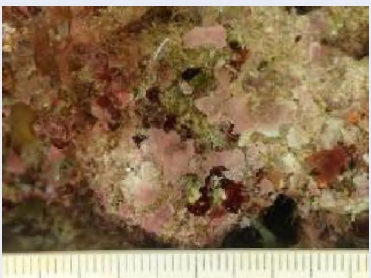


観察の結果、群体No.1、No.2、No.14で死亡、群体No.3、No.6、No.7、No.8、No.9、No.10、No.15で部分死、群体No.4、No.6、No.13、No.16で成長を確認した。その他の群体No.5、No.11、No.12に変化は見られなかった。

表27 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第2回調査)(その1)

群体	嘉陽3-A No.1	嘉陽3-B No.2	嘉陽3-B No.3	嘉陽3-C No.4
生息状況				
長径	—	—	左1.6cm 右1.2cm	2.7cm
群体の状況	死亡	死亡	部分死を確認	成長を確認
群体	嘉陽3-C No.5	嘉陽3-C No.6	嘉陽3-C No.7	嘉陽3-C No.8
生息状況				
長径	3.2cm	2.9cm	左0.9cm 下1.0cm	1.0cm
群体の状況	死亡部なし	成長・部分死を確認	部分死を確認	部分死を確認

第2回調査結果 令和4年8月


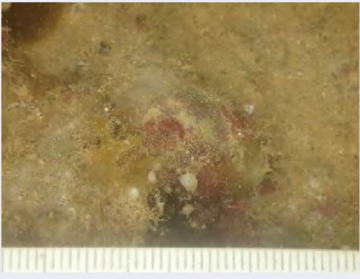
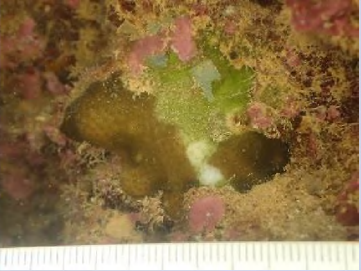

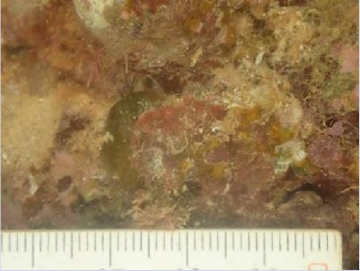

表27 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第2回調査)(その2)

群体	嘉陽3-C No.9	嘉陽3-C No.10	嘉陽3-C No.11	嘉陽3-C No.12
生息状況				
長径	1.6cm	上0.8cm 下1.5cm	3.8cm	2.4cm
群体の状況	部分死を確認	部分死を確認	死亡部なし	死亡部なし
群体	嘉陽3-C No.13	嘉陽3-C No.14	嘉陽3-C No.15	嘉陽3-D No.16
生息状況				
長径	2.6cm	—	1.2cm	4.9cm
群体の状況	成長を確認	死亡	部分死を確認	成長を確認

第3回調査結果 令和5年8月


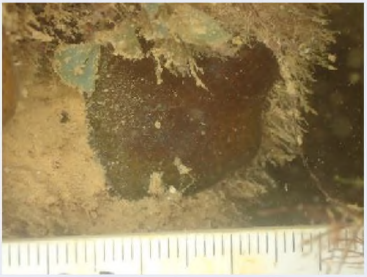
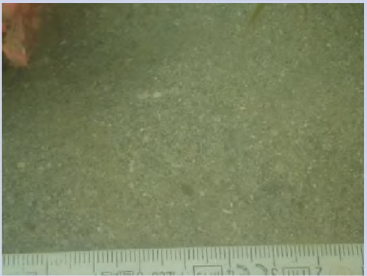

観察の結果、群体No.8で死亡、No.10、No.15で砂に埋没、群体No.3、No.4、No.5、No.7、No.9、No.16で部分死、群体No.5、No.6、No.7、No.11で成長を確認した。その他の群体、No.12、No.13に変化は見られなかった。

表28 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第3回調査)(その1)

群体	嘉陽3-A No.1	嘉陽3-B No.2	嘉陽3-B No.3	嘉陽3-C No.4
生息状況	—	—		
長径	—	—	左0.7cm 右1.1cm	2.0cm
群体の状況	令和4年に死亡を確認	令和4年に死亡を確認	部分死を確認	部分死を確認
群体	嘉陽3-C No.5	嘉陽3-C No.6	嘉陽3-C No.7	嘉陽3-C No.8
生息状況				
長径	4.5cm	5.5cm	1.5cm	—
群体の状況	成長・部分死を確認	成長を確認	成長・部分死を確認	死亡

第3回調査結果 令和5年8月

表28 嘉陽地区のオキナワハマサンゴにおける生息状況(第3回調査)(その2)

群体	嘉陽3-C No.9	嘉陽3-C No.10	嘉陽3-C No.11	嘉陽3-C No.12
生息状況				
長径	0.6cm	—	5.0cm	2.4cm
群体の状況	部分死を確認	砂に埋没していることから死亡と判断	成長を確認	死亡部なし
群体	嘉陽3-C No.13	嘉陽3-C No.14	嘉陽3-C No.15	嘉陽3-D No.16
生息状況				
長径	2.6cm	—	—	4.9cm
群体の状況	死亡部なし	令和4年に死亡を確認	砂に埋没していることから死亡と判断	部分死を確認